

令和 7 年度県民満足度調査結果

令和 7 (2025) 年 8 月
岡 山 県

目 次

第Ⅰ部	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の方法等	1
3	集計・分析方法	2
4	報告書の見方	2
第Ⅱ部	調査結果	3
1	あなたご自身について	3
■問1（1）	年齢階層及び性別	3
■問1（2）	世帯構成	3
■問1（3）	同居の子どもの有無	4
■問1（4）	子どもの成長段階	4
■問1（5）	居住地域（県民局）	4
■問1（6）	県内での通算居住年数	4
■問1（7）	職業	4
2	満足度・重要度について	5
■	生活の満足度	5
■	満足度・重要度の平均点	8
■	満足度・重要度の相関図	13
■	満足度順位表（居住地域別）	16
■	重要度順位表（居住地域別）	18
■	項目別満足度・重要度	20

第Ⅰ部 調査の概要

1 調査の目的

令和7年度からの県政推進の羅針盤として策定した「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン」に掲げる項目に関連した県民の満足度と、県施策の重要性についての県民の意向を把握し、今後の施策展開の基礎資料とすることを目的にアンケート調査を行った。

2 調査の方法等

- | | |
|-----------|--|
| (1) 調査地域 | 岡山県内市町村 |
| (2) 調査対象者 | 岡山県内市町村在住の18歳以上の男女（令和7年6月1日現在）
3,000人 |
| (3) 調査方法 | 住民基本台帳から無作為抽出して調査票を郵送配布
回収（郵送回答とインターネット回答を併用） |
| (4) 回収結果 | 1,842人（回答率 61.4%） |
| (5) 調査期間 | 令和7年5月28日（水）～6月16日（月） |

3 集計・分析方法

本調査では、回答者の年齢階層の偏りを補正するため、年齢区分ごとの母集団の構成比に合わせてデータに重み付けをするウェイトバック集計を行った。報告書中の値は、ウェイトバック集計後の値を掲載している。

年齢区分	推定母集団		有効回答数		補正值 (①/②)
	人数（人）	構成比（%） ①	人数（人）	構成比（%） ②	
20 代以下	208,647	13.6	185	10.1	1.34731
30 代	192,053	12.5	204	11.1	1.12465
40 代	252,134	16.4	255	13.9	1.18118
50 代	218,862	14.2	316	17.2	0.82739
60 代	228,828	14.9	289	15.7	0.94588
70 代以上	438,054	28.5	589	32.0	0.88846
合計	1,538,578	100.0	1,838	100.0	-

（注 1） 推定母集団は令和 2 年 10 月 1 日現在の国勢調査から算出。

（注 2） 構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

（注 3） 補正值は小数点以下を含んだ構成比から算出しており、小数点以下第 6 位を四捨五入している。

（注 4） 総回収数 1,842 のうち、年齢についての未回答数は 4。

4 報告書の見方

1. 報告書中の図表では、人数（人）は小数点以下第 1 位を、割合（%）は小数点以下第 2 位を四捨五入している。そのため、人数及び割合の内訳の合計と計（総計）が一致しない場合がある。
2. 回答比率については小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、回答比率が 0.05 未満の場合には 0.0 として扱っている。また、この四捨五入のため、回答比率計がちょうど 100.0 とならない場合がある。
3. 複数回答が可能な項目については、原則として、その項目に対して有効な回答をした者の数を基数として比率算出を行っているため、比率計は 100.0%を超えている。
4. 報告書中の図表では、表記の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

第Ⅱ部 調査結果

1 あなたご自身について

■問１（１）年齢階層及び性別

単位：上段は人数、下段の（ ）内は％

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	計
男 性	117 (14.8)	96 (12.1)	129 (16.3)	109 (13.8)	106 (13.4)	233 (29.5)	0 (0.0)	789 (100.0)
女 性	123 (12.1)	130 (12.8)	169 (16.6)	146 (14.3)	165 (16.2)	283 (27.8)	1 (0.1)	1,016 (100.0)
その他・ 答えたくない	8 (45.0)	3 (18.8)	1 (6.6)	2 (13.8)	1 (5.3)	1 (4.9)	1 (5.6)	18 (100.0)
無回答	1 (7.1)	0 (0.0)	2 (12.5)	4 (22.0)	2 (10.0)	7 (37.7)	2 (10.6)	19 (100.0)
計	249 (13.5)	229 (12.5)	301 (16.4)	261 (14.2)	273 (14.8)	523 (28.4)	4 (0.2)	1,842 (100.0)

（注）「20代以下」は、18～29歳である

<参考>岡山県の年齢別人口構成

単位：（ ）内は％

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
構成比	(13.6)	(12.5)	(16.4)	(14.2)	(14.9)	(28.5)	(100.0)

（注）上記構成比は、令和2年10月1日現在の国勢調査から算出

■問１（２）世帯構成

単位：上段は人数、下段の（ ）内は％

	ひとり暮らし	夫婦のみ	親・子の二世帯	親・子・孫の三世帯	その他	無回答	計
構成比	273 (14.8)	443 (24.1)	902 (49.0)	165 (9.0)	43 (2.3)	15 (0.8)	1,842 (100.0)

<参考>岡山県の家族構成

単位：（ ）内は％

構成比	親族世帯全体（62.8）					非親族世帯	単独世帯	不詳	計
	核家族世帯全体（54.5）				その他の親族世帯				
	夫婦のみの世帯	夫婦と子どもから成る世帯	男親と子どもから成る世帯	女親と子どもから成る世帯					
	(20.3)	(25.3)	(1.3)	(7.5)	(8.3)	(0.8)	(35.6)	(0.8)	(100.0)

（注）上記構成比は、令和2年10月1日現在の国勢調査から算出

■問１（３）同居の子どもの有無

単位：上段は人数、下段の（ ）内は％

	子どもがいる	子どもはいない	無回答	計
構成比	725 (39.3)	1,104 (60.0)	13 (0.7)	1,842 (100.0)

■問１（４）子どもの成長段階

単位：上段は人数、下段の（ ）内は％

	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生・ 大学 受験生	短大、大学、 大学院、 専門学校 などの学生	社会人	その他	無回答	計
構成比	148 (20.5)	181 (24.9)	126 (17.3)	131 (18.1)	71 (9.8)	298 (41.2)	22 (3.1)	0 (0.0)	725 (100.0)

■問１（５）居住地域（県民局）

単位：上段は人数、下段の（ ）内は％

地 域	回答者数	配布者数
備前地域 (岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、 和気町、吉備中央町)	898 (48.8)	1,437 (47.9)
備中地域 (倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、 新見市、浅口市、早島町、里庄町、矢掛町)	743 (40.3)	1,216 (40.5)
美作地域 (津山市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、 勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町)	191 (10.4)	347 (11.6)
無回答	10 (0.5)	
合計	1,842 (100.0)	3,000 (100.0)

■問１（６）県内での通算居住年数

単位：上段は人数、下段の（ ）内は％

	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	無回答	計
構成比	95 (5.2)	65 (3.5)	186 (10.1)	1,480 (80.4)	16 (0.9)	1,842 (100.0)

■問１（７）職業

単位：上段は人数、下段の（ ）内は％

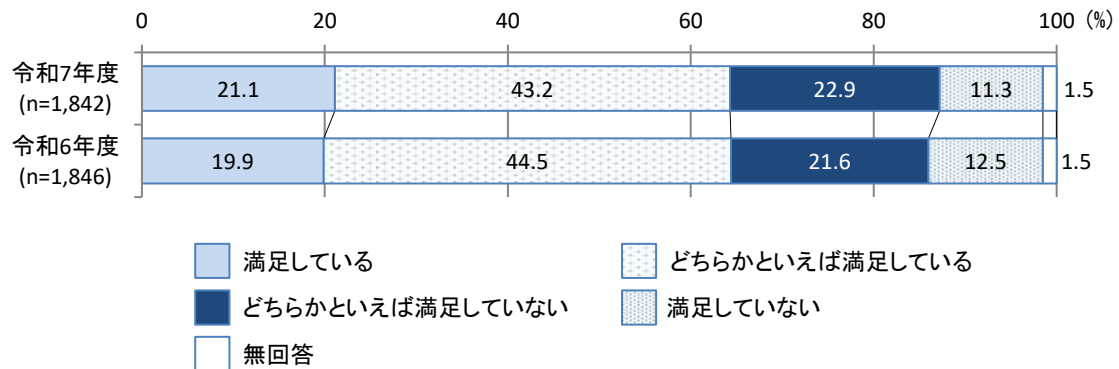
	自営業※	会社・団体 などの正社員 (正職員)	会社・団体 などの役員	パート タイマー、 アルバイト、 契約社員 など	専業主婦 (主夫)	学生	無職	無回答	計
構成比	146 (7.9)	596 (32.4)	61 (3.3)	330 (17.9)	189 (10.2)	73 (3.9)	428 (23.3)	19 (1.0)	1,842 (100.0)

※農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む

2 満足度・重要度について

■生活の満足度

問2 あなたは、現在の生活（暮らし）に満足していますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。



生活の満足度について、『満足している』（「満足している」、「どちらかといえば満足している」を合わせた割合）との回答が 64.3%、『満足していない』（「どちらかといえば満足していない」、「満足していない」を合わせた割合）との回答が 34.2%となっている。

○前年度との比較

◆上昇

「満足している」(21.1% 前年度差 1.2)

「どちらかといえば満足していない」(22.9% 前年度差 1.3)

◆低下

「どちらかといえば満足している」(43.2% 前年度差▲1.3)

「満足していない」(11.3% 前年度差▲1.2)

【生活の満足度】

		(%)				
全 体		満 足 し て い る	満 ど ち ら か と い え ば	満 ど ち ら か と い え ば	満 足 し て い ない	無 回 答
全体	全体 n= 1,842	21.1	43.2	22.9	11.3	1.5
性別	男性 n= 789	20.4	44.5	22.2	11.9	1.0
	女性 n= 1,016	21.6	43.1	23.2	10.5	1.6
年齢階層	20代以下 n= 249	29.2	38.4	23.2	8.6	0.5
	30代 n= 229	16.2	46.6	25.0	11.8	0.5
	40代 n= 301	11.0	46.7	25.9	14.9	1.6
	50代 n= 261	22.2	40.8	25.0	11.1	0.9
	60代 n= 273	19.7	41.9	24.6	11.8	2.1
	70代以上 n= 523	25.5	44.1	18.0	10.4	2.0
世帯構成	ひとり暮らし n= 273	20.7	42.4	24.9	10.5	1.6
	夫婦のみ n= 443	25.8	45.9	19.4	7.1	1.8
	親・子の二世帯 n= 902	19.0	41.7	24.3	14.0	1.1
	親・子・孫の三世帯 n= 165	20.0	45.1	22.0	11.6	1.3
	その他 n= 43	21.7	49.7	18.6	6.0	4.0
同居の子ども	子どもがいる n= 725	17.6	45.4	21.8	13.9	1.3
	子どもはいない n= 1,104	23.5	42.0	23.4	9.7	1.5
居住地域 (県民局)	備前地域 n= 898	22.8	43.6	21.2	11.1	1.3
	備中地域 n= 743	19.6	43.4	23.2	12.4	1.4
	美作地域 n= 191	18.9	42.2	28.1	8.8	2.0
居住年数	5年未満 n= 95	22.2	40.1	27.3	10.3	0.0
	5年以上10年未満 n= 65	19.4	50.7	20.1	6.6	3.2
	10年以上20年未満 n= 186	23.0	46.2	18.8	10.9	1.1
	20年以上 n= 1,480	21.0	42.9	22.9	11.7	1.4
職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 146	23.0	34.4	21.5	18.0	3.0
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 596	17.9	46.1	26.3	8.7	1.1
	会社・団体などの役員 n= 61	29.6	35.2	27.2	6.5	1.5
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 330	15.6	41.6	26.7	14.8	1.3
	専業主婦(主夫) n= 189	20.7	49.9	19.0	7.6	2.9
	学生 n= 73	44.3	40.9	7.4	7.4	0.0
	無職 n= 428	24.1	42.7	19.4	13.1	0.8

※各選択肢の中で最大値に網掛けをしている

○生活の満足度について

【満足している】職業別で「学生」(44.3%)が高くなっている。

【どちらかといえば満足している】居住年数別で「5年以上10年未満」(50.7%)が高くなっている。

【どちらかといえば満足していない】居住地域(県民局)別で「美作地域」(28.1%)が高くなっている。

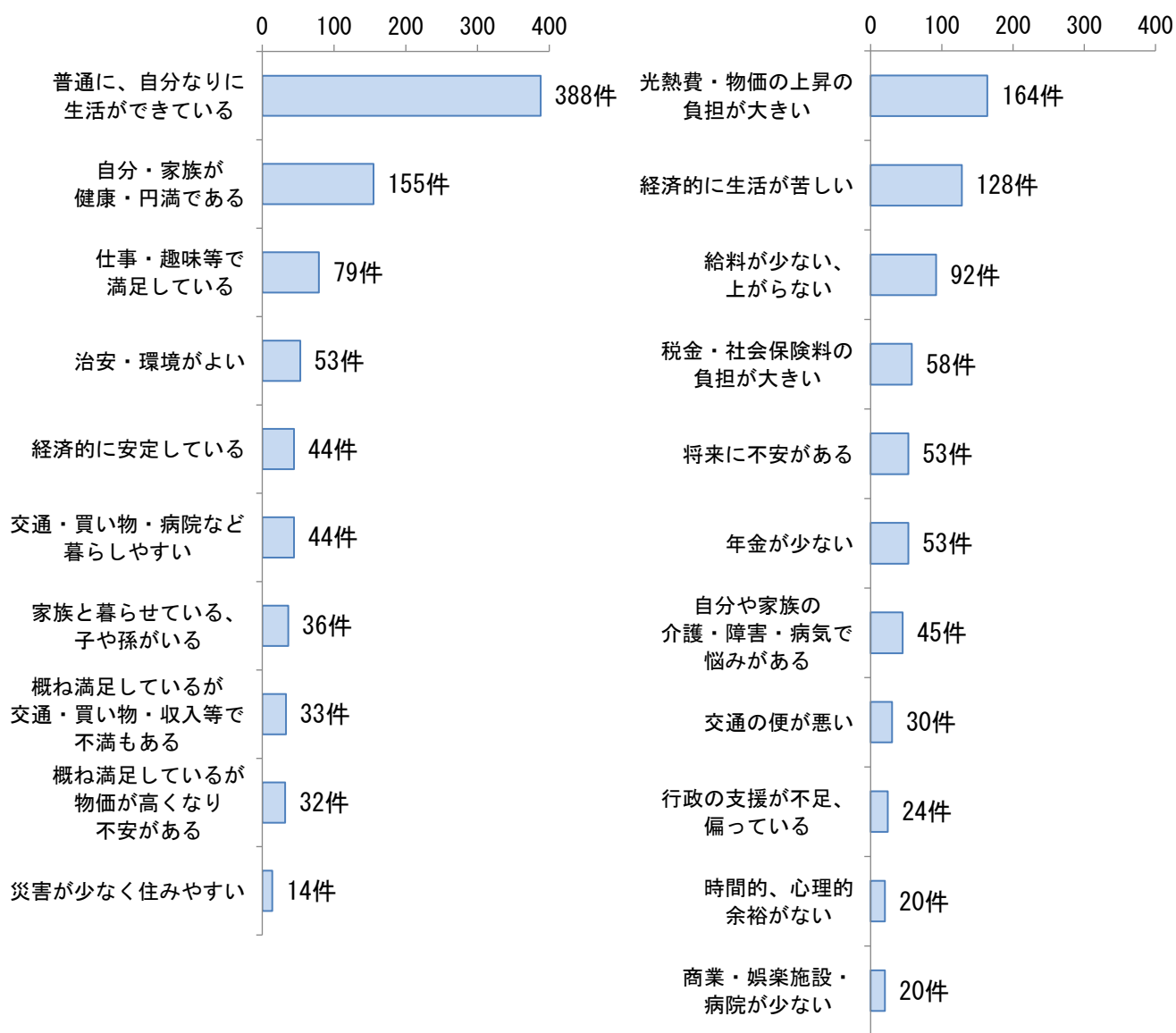
【満足していない】職業別で「自営業」(18.0%)が高くなっている。

■ 満足度の理由

問2の設問で、現在の生活（暮らし）について、『満足している』（「満足している」と「どちらかといえば満足している」）と回答した人の理由と、『満足していない』（「満足していない」と「どちらかといえば満足していない」）と回答した人の理由を自由に記載してもらった。その回答を大きく分類し、上位10位までを掲載している。

【『満足している』主な理由】

【『満足していない』主な理由】

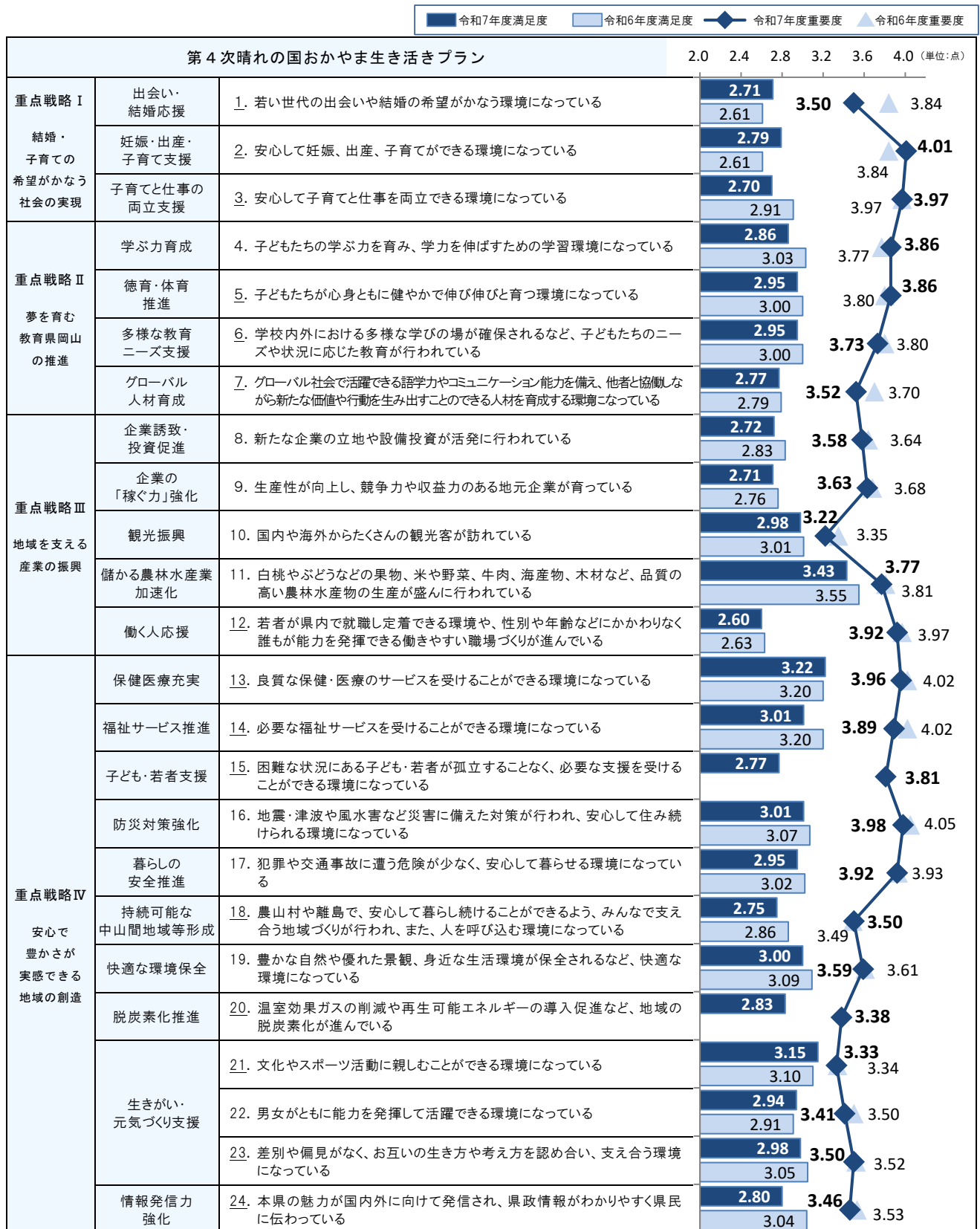


（注）一人の自由記述に対して複数の項目を集計している場合がある。

生活の満足度について、『満足している』人の理由では、「普通に、自分なりに生活ができている」が388件と最も多く、次いで「自分・家族が健康・円満である」（155件）、「仕事・趣味等で満足している」（79件）の順となっている。一方、『満足していない』人の理由では、「光熱費・物価の上昇の負担が大きい」が164件と最も多く、次いで「経済的に生活が苦しい」（128件）、「給料が少ない、上がらない」（92件）の順となっている。

■ 満足度・重要度の平均点

問3 あなたは、日常生活を過ごす中で、次の24項目についてどのように感じていますか。また、県が取り組むべき施策の重要性についてどのように考えていますか。各項目について、あなたご自身のお考えに最も近い番号に○印をつけてください。



満足度、重要度それぞれについて、下記のとおり点数化し平均点を算出

満足度：「満足している」5点、「やや満足している」4点、「どちらともいえない」3点、「やや不満である」2点、「不満である」1点

重要度：「特に重視すべき内容である」5点、「重視すべき内容である」4点、「どちらともいえない」3点、「あまり重視する内容ではない」2点、「重視する内容ではない」1点

※項目番号に下線を引いているものは「晴れの国おかやま生き生きプラン」の改定により、令和7年度と令和6年度で質問項目が変更となっている。

(15・20は新たな項目として整理しており、前年度と比較できない)

■満足度の前年度との比較

(単位：点)

項 目	令和7年度 調査結果	令和6年度 調査結果	増 減
1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	2.71	※ 2.61	0.10
2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	2.79	※ 2.61	0.18
3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	2.70	※ 2.91	▲ 0.21
4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.86	3.03	▲ 0.17
5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	2.95	※ 3.00	▲ 0.05
6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	2.95	※ 3.00	▲ 0.05
7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.77	※ 2.79	▲ 0.02
8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.72	2.83	▲ 0.11
9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.71	2.76	▲ 0.05
10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	2.98	3.01	▲ 0.03
11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.43	3.55	▲ 0.12
12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	2.60	※ 2.63	▲ 0.03
13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.22	※ 3.20	0.02
14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.01	※ 3.20	▲ 0.19
15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	2.77	－	－
16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.01	3.07	▲ 0.06
17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	2.95	3.02	▲ 0.07
18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	2.75	※ 2.86	▲ 0.11
19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.00	3.09	▲ 0.09
20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	2.83	－	－
21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.15	※ 3.10	0.05
22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.94	2.91	0.03
23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	2.98	※ 3.05	▲ 0.07
24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	2.80	※ 3.04	▲ 0.24

令和6年度数値の(※)は参考値

「晴れの国おかやま生き活きプラン」の改定により、令和7年度と令和6年度で質問項目が変更となっている。

(15・20は新たな項目として整理しており、前年度と比較できない)

満足度について、今年度と前年度の満足度の増減を図化すると、次のようになる。



増減数値の(※)は参考値

「晴れの国おかやま生き生きプラン」の改定により、令和7年度と令和6年度で質問項目が変更となっている。
(15・20は新たな項目として整理しており、前年度と比較できない)

■重要度の前年度との比較

(単位：点)

項 目	令和7年度 調査結果	令和6年度 調査結果	増 減
1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	3.50	※ 3.84	▲ 0.34
2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	4.01	※ 3.84	0.17
3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	3.97	※ 3.97	0.00
4. 子どもたちの学び力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.86	3.77	0.09
5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.86	※ 3.80	0.06
6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	3.73	※ 3.80	▲ 0.07
7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	3.52	※ 3.70	▲ 0.18
8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.58	3.64	▲ 0.06
9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.63	3.68	▲ 0.05
10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.22	3.35	▲ 0.13
11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.77	3.81	▲ 0.04
12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	3.92	※ 3.97	▲ 0.05
13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.96	※ 4.02	▲ 0.06
14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.89	※ 4.02	▲ 0.13
15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	3.81	－	－
16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.98	4.05	▲ 0.07
17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.92	3.93	▲ 0.01
18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	3.50	※ 3.49	0.01
19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.59	3.61	▲ 0.02
20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	3.38	－	－
21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.33	※ 3.34	▲ 0.01
22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.41	3.50	▲ 0.09
23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.50	※ 3.52	▲ 0.02
24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	3.46	※ 3.53	▲ 0.07

令和6年度数値の(※)は参考値

「晴れの国おかやま生き活きプラン」の改定により、令和7年度と令和6年度で質問項目が変更となっている。

(15・20は新たな項目として整理しており、前年度と比較できない)

重要度について、今年度と前年度の重要度の増減を図化すると、次のようになる。



増減数値の(※)は参考値

「晴れの国おかやま生き生きプラン」の改定により、令和7年度と令和6年度で質問項目が変更となっている。
(15・20は新たな項目として整理しており、前年度と比較できない)

■満足度・重要度の相関図

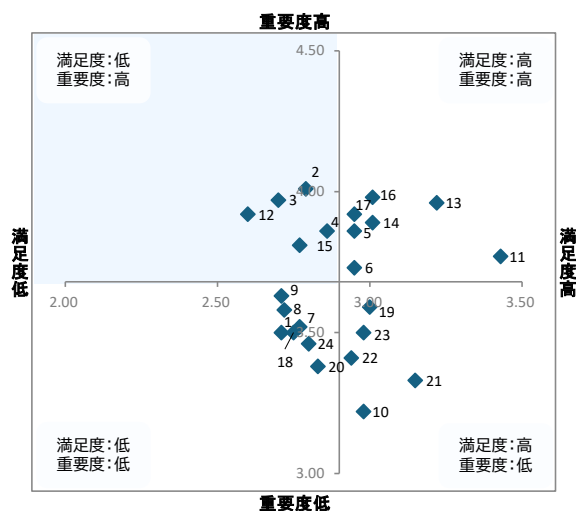
24 の調査項目について、満足度・重要度を算出し、相関図を作成した。
各相関図に記載されている番号は、次のとおりである。

1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている
2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている
3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている
4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている
5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている
6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている
7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている
8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている
9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている
10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている
11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている
12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる
13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている
14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている
15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている
16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている
17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている
18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている
19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている
20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる
21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている
22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている
23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている
24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている

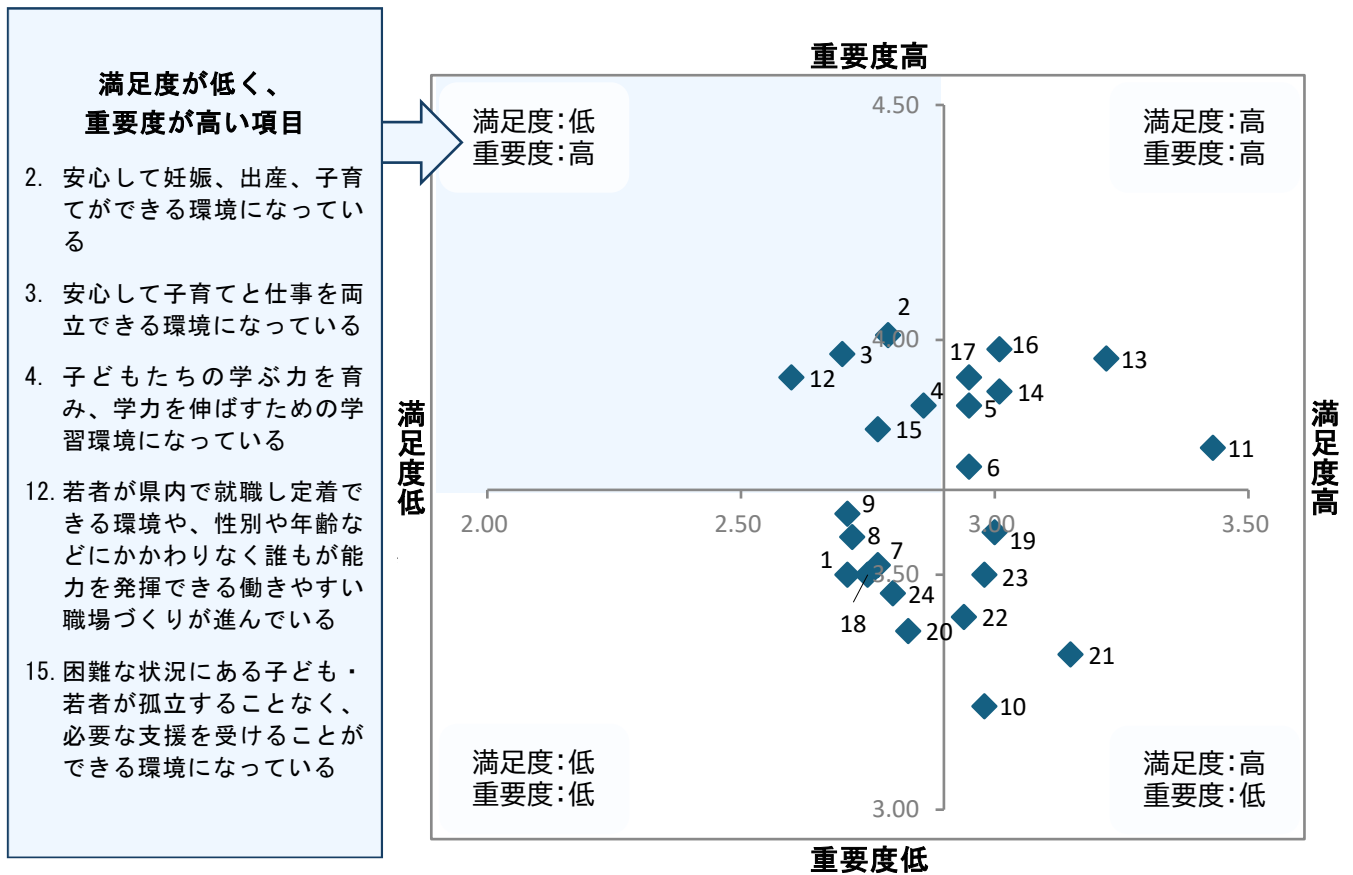
○グラフの見方

24 の調査項目における満足度・重要度について、「満足度が高く、重要度も高い項目」「満足度が低く、重要度が高い項目」「満足度が低く、重要度も低い項目」「満足度が高く、重要度が低い項目」に分類・整理した。

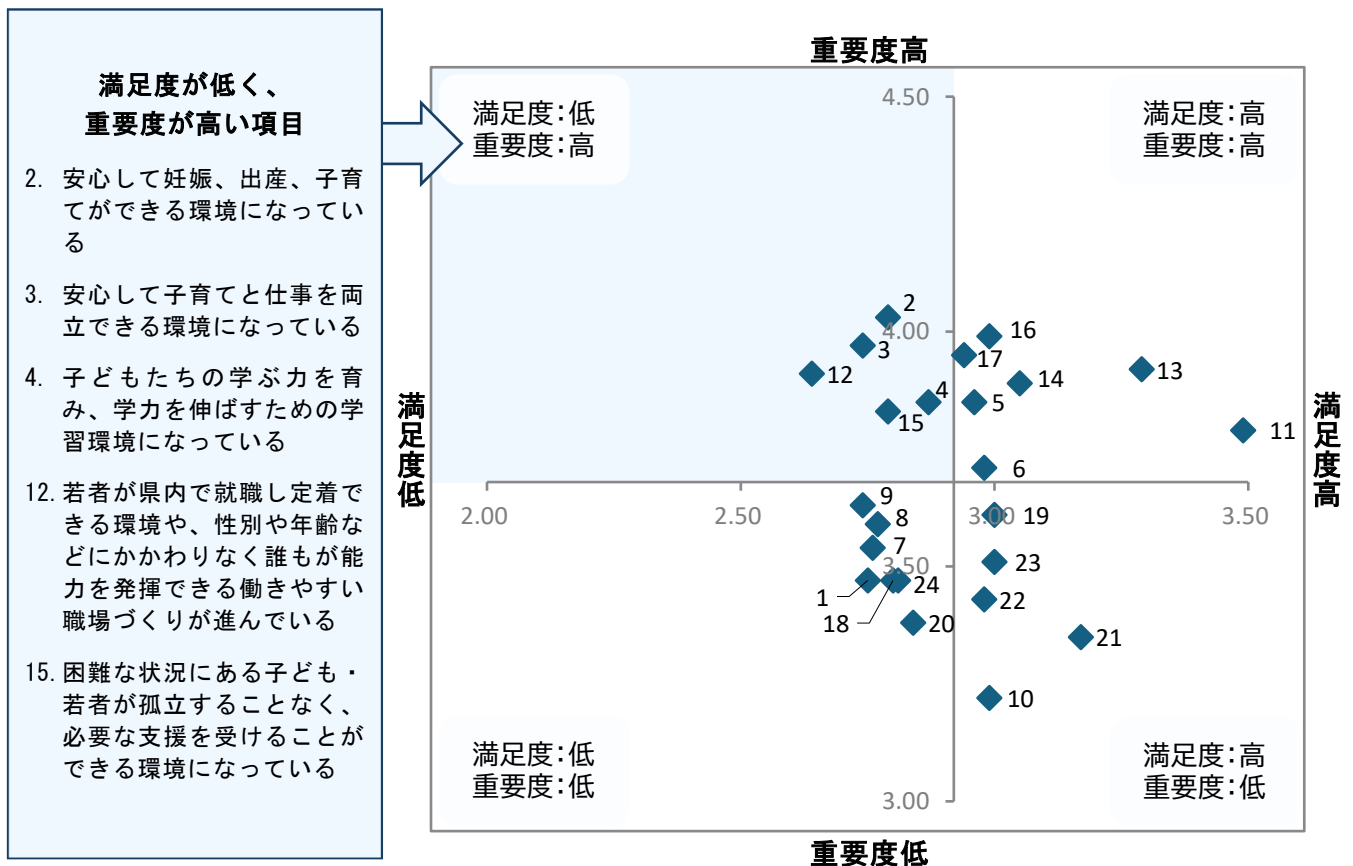
地域別の相関図については、各地域の平均値を基準に分類・整理した。



<全体> 満足度平均 2.90 重要度平均 3.68



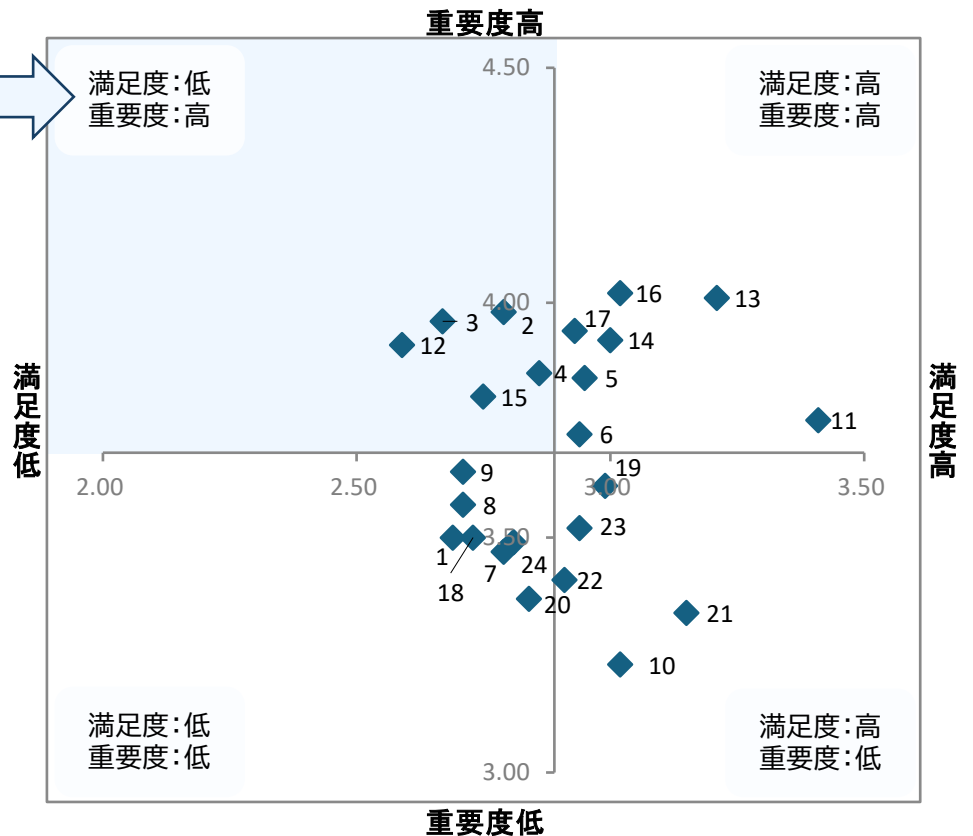
<備前地域> 満足度平均 2.92 重要度平均 3.68



<備中地域> 満足度平均 2.89 重要度平均 3.68

満足度が低く、重要度が高い項目

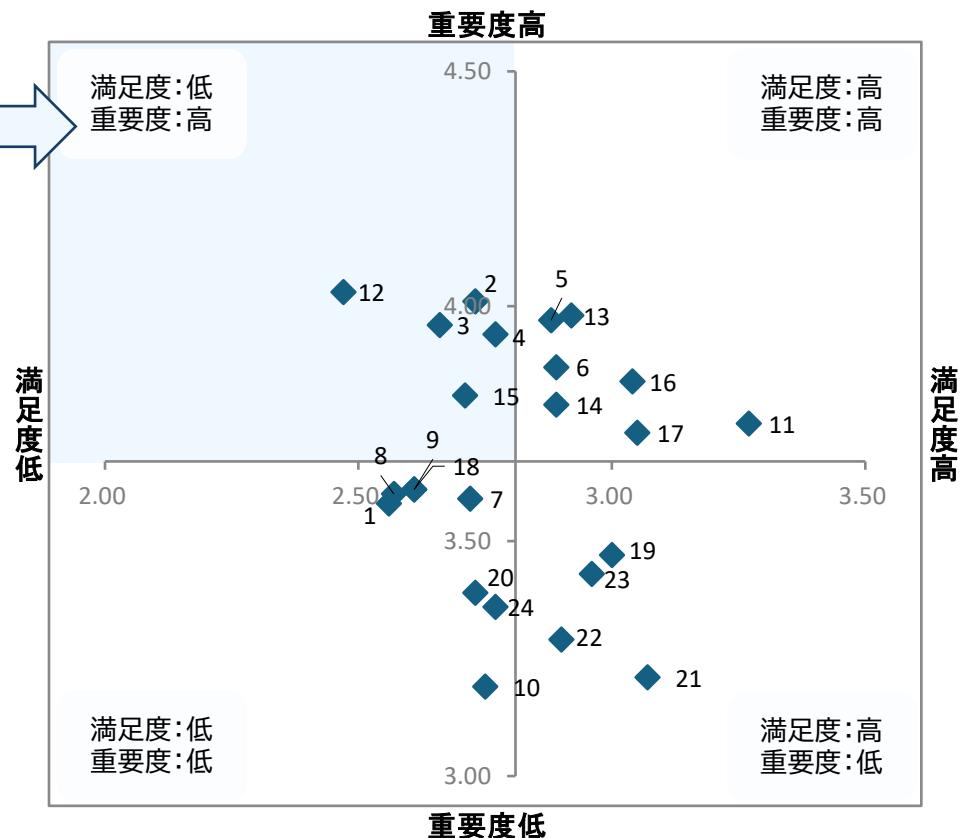
- 2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている
- 3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている
- 4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている
- 12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる
- 15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている



<美作地域> 満足度平均 2.81 重要度平均 3.67

満足度が低く、重要度が高い項目

- 2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている
- 3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている
- 4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている
- 12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる
- 15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている



■満足度順位表（居住地域別）

* 全体 ● 第1位【11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている】

* 全体 ● 第2位【13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている】

* 全体 ● 第3位【21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている】

	全体		居住地域（県民局）					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第1位	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.43	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.49	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.41	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.27
第2位	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.22	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.29	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.21	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.07
第3位	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.15	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.17	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.15	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.05
第4位	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.01	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.05	10. 国内や海外からたくさん観光客が訪れている	3.02	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.04
第5位	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.01	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.00	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.02	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.00
第6位	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.00	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.00	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.00	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	2.96
第7位	10. 国内や海外からたくさん観光客が訪れている	2.98	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	2.99	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	2.99	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	2.92
第8位	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	2.98	10. 国内や海外からたくさん観光客が訪れている	2.99	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	2.95	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.90
第9位	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	2.95	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.98	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	2.94	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	2.89
第10位	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	2.95	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	2.98	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	2.94	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	2.89
第11位	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	2.95	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	2.96	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	2.93	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	2.88
第12位	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.94	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	2.94	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.91	4. 子どもたちの学力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.77

	全体		居住地域（県民局）					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第13位	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.86	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.87	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.86	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	2.77
第14位	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	2.83	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	2.84	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	2.84	10. 国内や海外からたくさん観光客が訪れている	2.75
第15位	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	2.80	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	2.81	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	2.81	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	2.73
第16位	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	2.79	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	2.80	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.79	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	2.73
第17位	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.77	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	2.79	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	2.79	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.72
第18位	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	2.77	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	2.79	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	2.75	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	2.71
第19位	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	2.75	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.77	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	2.73	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	2.66
第20位	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.72	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.76	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.71	18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	2.61
第21位	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.71	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	2.75	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.71	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.61
第22位	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	2.71	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.74	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	2.69	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.57
第23位	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	2.70	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	2.74	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	2.67	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	2.56
第24位	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	2.60	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	2.64	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	2.59	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	2.47

■重要度順位表（居住地域別）

* 全体●第1位【2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている】

* 全体●第2位【16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている】

* 全体●第3位【3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている】

	全体		居住地域（県民局）					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第1位	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	4.01	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	4.03	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	4.02	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	4.03
第2位	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.98	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.99	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	4.01	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	4.01
第3位	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	3.97	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	3.97	2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている	3.98	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.98
第4位	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.96	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.95	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	3.96	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	3.97
第5位	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	3.92	13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている	3.92	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.94	3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている	3.96
第6位	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.92	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	3.91	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.92	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.94
第7位	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.89	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.89	12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる	3.91	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	3.87
第8位	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.86	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.85	4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.85	16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.84
第9位	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	3.86	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	3.85	5. 子どもたちが心身ともに健やかに伸び伸びと育つ環境になっている	3.84	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	3.81
第10位	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	3.81	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	3.83	15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている	3.80	14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.79
第11位	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.77	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.79	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.75	11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.75
第12位	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	3.73	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	3.71	6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている	3.72	17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.73

	全体		居住地域（県民局）			
			備前地域		備中地域	
						美作地域
第13位	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.63	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.63	9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.64
第14位	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.59	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.61	19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.61
第15位	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.58	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.59	8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.57
第16位	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	3.52	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	3.54	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.52
第17位	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.50	23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている	3.51	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	3.50
第18位	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	3.50	1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている	3.47	18. 農山村や離島で、安心して暮ら続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	3.50
第19位	18. 農山村や離島で、安心して暮ら続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	3.50	18. 農山村や離島で、安心して暮ら続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている	3.47	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	3.49
第20位	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	3.46	24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている	3.47	7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	3.47
第21位	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.41	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.43	22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.41
第22位	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	3.38	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	3.38	20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる	3.37
第23位	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.33	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.35	21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている	3.34
第24位	10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.22	10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.22	10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.23

■項目別満足度・重要度

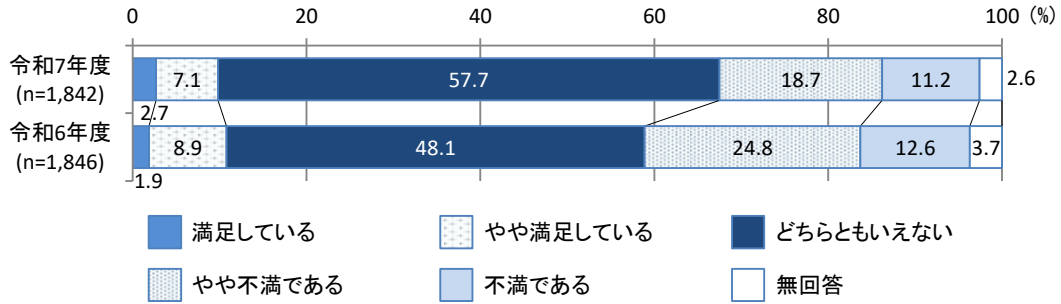
1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている

<施策例>

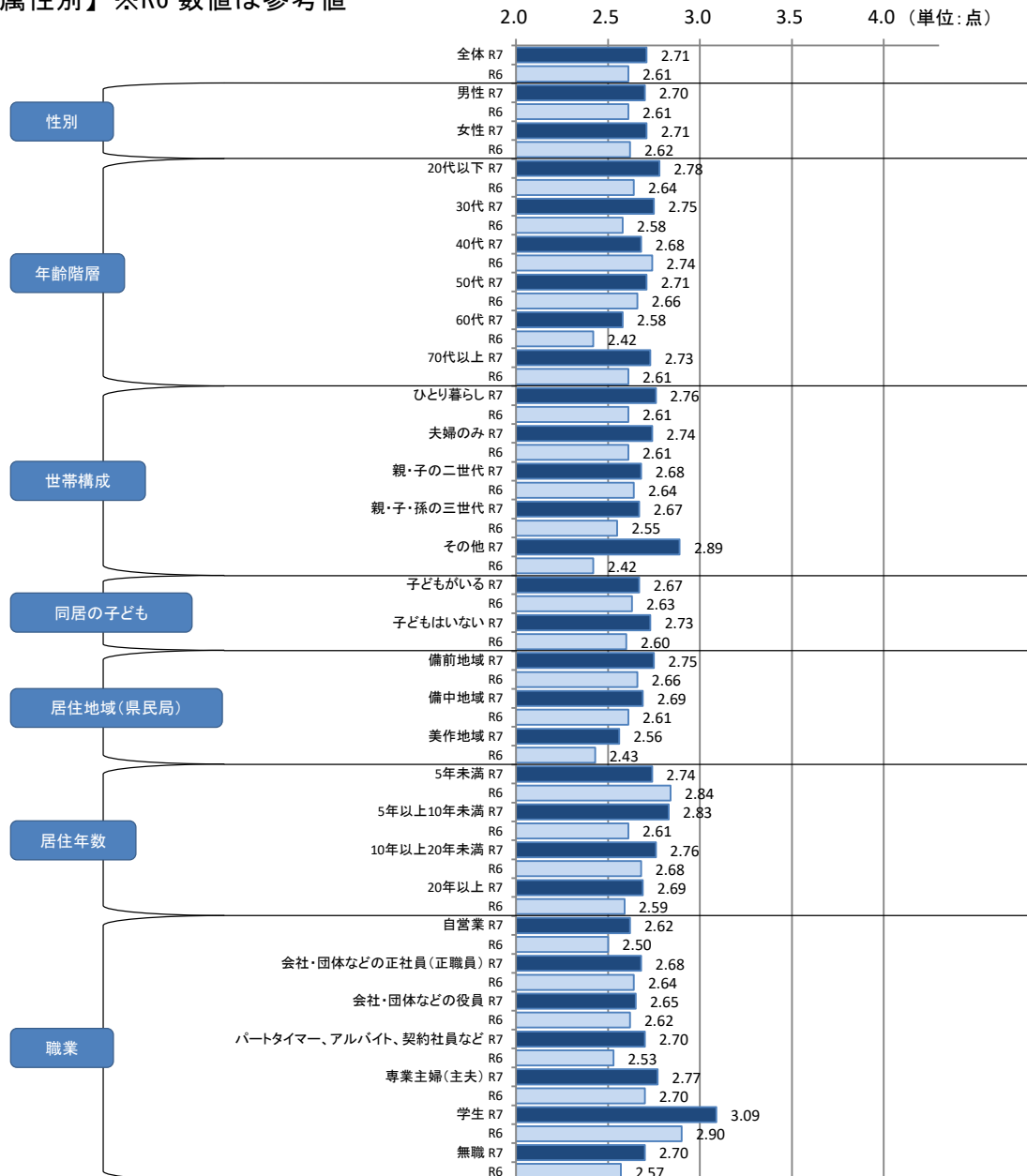
○社会全体で出会い、結婚を応援する気運の醸成 ○結婚の希望をかなえる環境の整備

満足度

【全体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている

満足度

平均点	2.71 点	満足度の順位	第 22 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「60 代」（2.58 点）で満足度が低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（2.56 点）で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（2.83 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「学生」（3.09 点）で満足度が高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

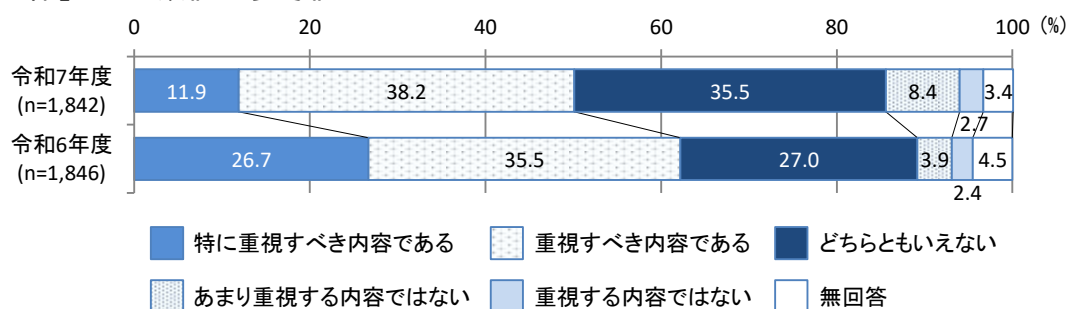
- ・全体の平均点（2.71 点）は、前年度（2.61 点）と比べ 0.10 点の上昇となっている。
- ・『満足』（「満足している」、「やや満足している」を合わせた割合。以下同じ。）との回答は、今年度（9.8％）が前年度（10.8％）を 1.0 ポイント下回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（2.78 点 前年度差 0.14 点）、「30 代」（2.75 点 前年度差 0.17 点）、「60 代」（2.58 点 前年度差 0.16 点）、「70 代以上」（2.73 点 前年度差 0.12 点）で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（2.76 点 前年度差 0.15 点）、「夫婦のみ」（2.74 点 前年度差 0.13 点）、「親・子・孫の三世帯」（2.67 点 前年度差 0.12 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもはいない」（2.73 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（2.56 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年未満」（2.74 点 前年度差▲0.10 点）で満足度が低下し、「5 年以上 10 年未満」（2.83 点 前年度差 0.22 点）、「20 年以上」（2.69 点 前年度差 0.10 点）で上昇している。
【職業別】	「自営業」（2.62 点 前年度差 0.12 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（2.70 点 前年度差 0.17 点）、「学生」（3.09 点 前年度差 0.19 点）、「無職」（2.70 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。

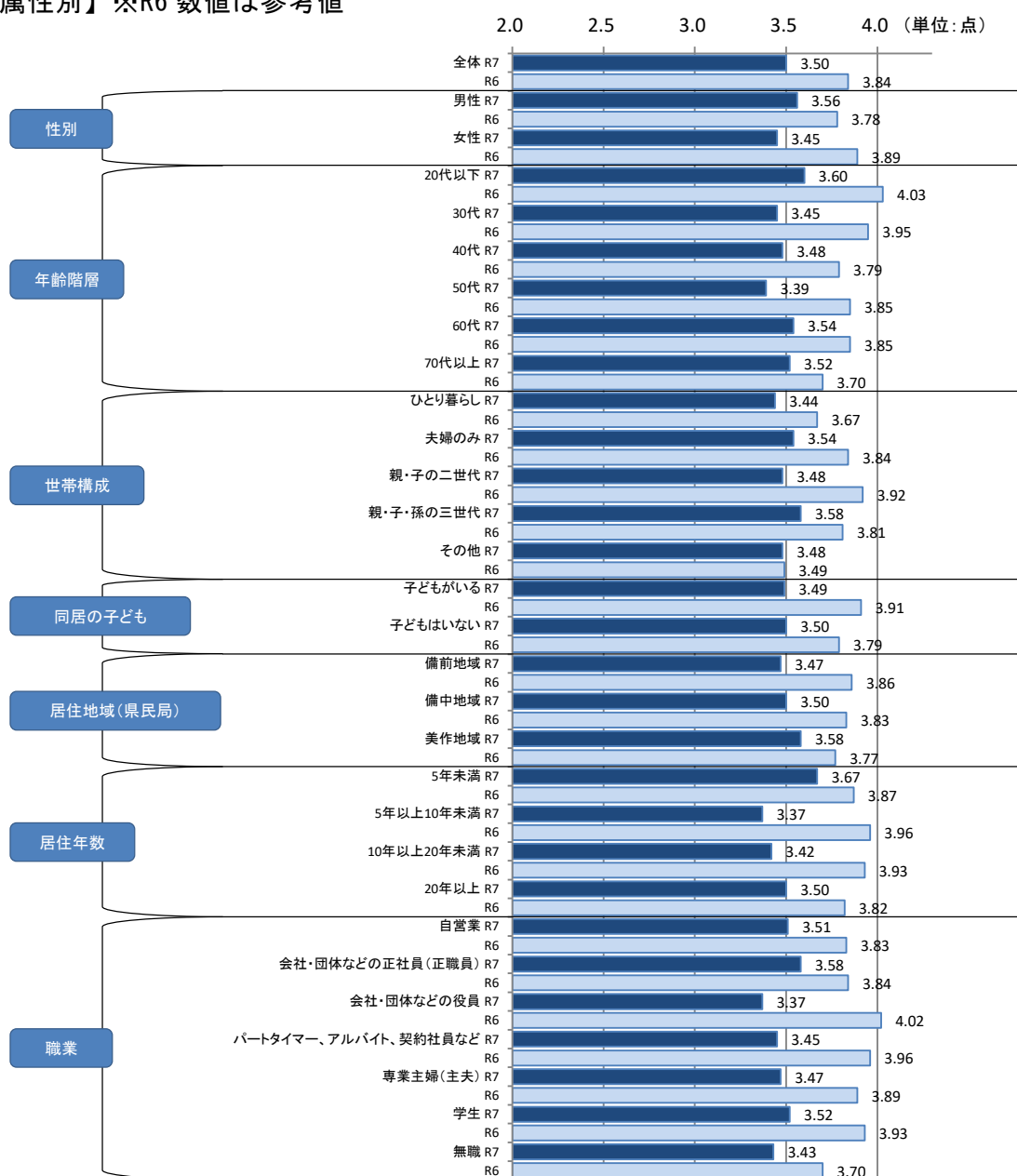
1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている

重 要 度

平均点	3.50 点	重要度の順位	第 18 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.60 点)で重要度が高く、「50 代」(3.39 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.67 点)で重要度が高く、「5 年以上 10 年未満」(3.37 点)で低くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.37 点)で重要度が低くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点(3.50 点)は、前年度(3.84 点)と比べ0.34 点の低下となっている。
- ・『重視すべき』(「特に重視すべき内容である」、「重視すべき内容である」を合わせた割合。以下同じ。)との回答は、今年度(50.1%)が前年度(62.2%)を12.1 ポイント下回っている。

【性別】	「男性」(3.56点 前年度差▲0.22点)、「女性」(3.45点 前年度差▲0.44点)で重要度が低下している。
【年齢階層別】	「20代以下」(3.60点 前年度差▲0.43点)、「30代」(3.45点 前年度差▲0.50点)、「40代」(3.48点 前年度差▲0.31点)、「50代」(3.39点 前年度差▲0.46点)、「60代」(3.54点 前年度差▲0.31点)、「70代以上」(3.52点 前年度差▲0.18点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.44点 前年度差▲0.23点)、「夫婦のみ」(3.54点 前年度差▲0.30点)、「親・子の二世帯」(3.48点 前年度差▲0.44点)、「親・子・孫の三世帯」(3.58点 前年度差▲0.23点)で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.49点 前年度差▲0.42点)、「子どもはいない」(3.50点 前年度差▲0.29点)で重要度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」(3.47点 前年度差▲0.39点)、「備中地域」(3.50点 前年度差▲0.33点)、「美作地域」(3.58点 前年度差▲0.19点)で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.67点 前年度差▲0.20点)、「5 年以上10年未満」(3.37点 前年度差▲0.59点)、「10年以上20年未満」(3.42点 前年度差▲0.51点)、「20年以上」(3.50点 前年度差▲0.32点)で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」(3.51点 前年度差▲0.32点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.58点 前年度差▲0.26点)、「会社・団体などの役員」(3.37点 前年度差▲0.65点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.45点 前年度差▲0.51点)、「専業主婦(主夫)」(3.47点 前年度差▲0.42点)、「学生」(3.52点 前年度差▲0.41点)、「無職」(3.43点 前年度差▲0.27点)で重要度が低下している。

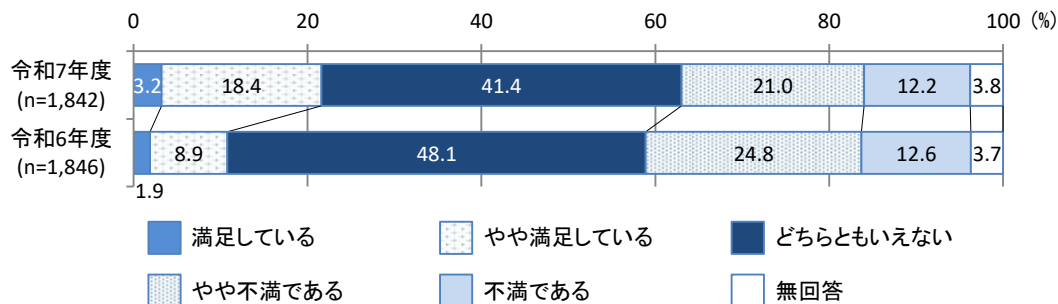
2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている

<施策例>

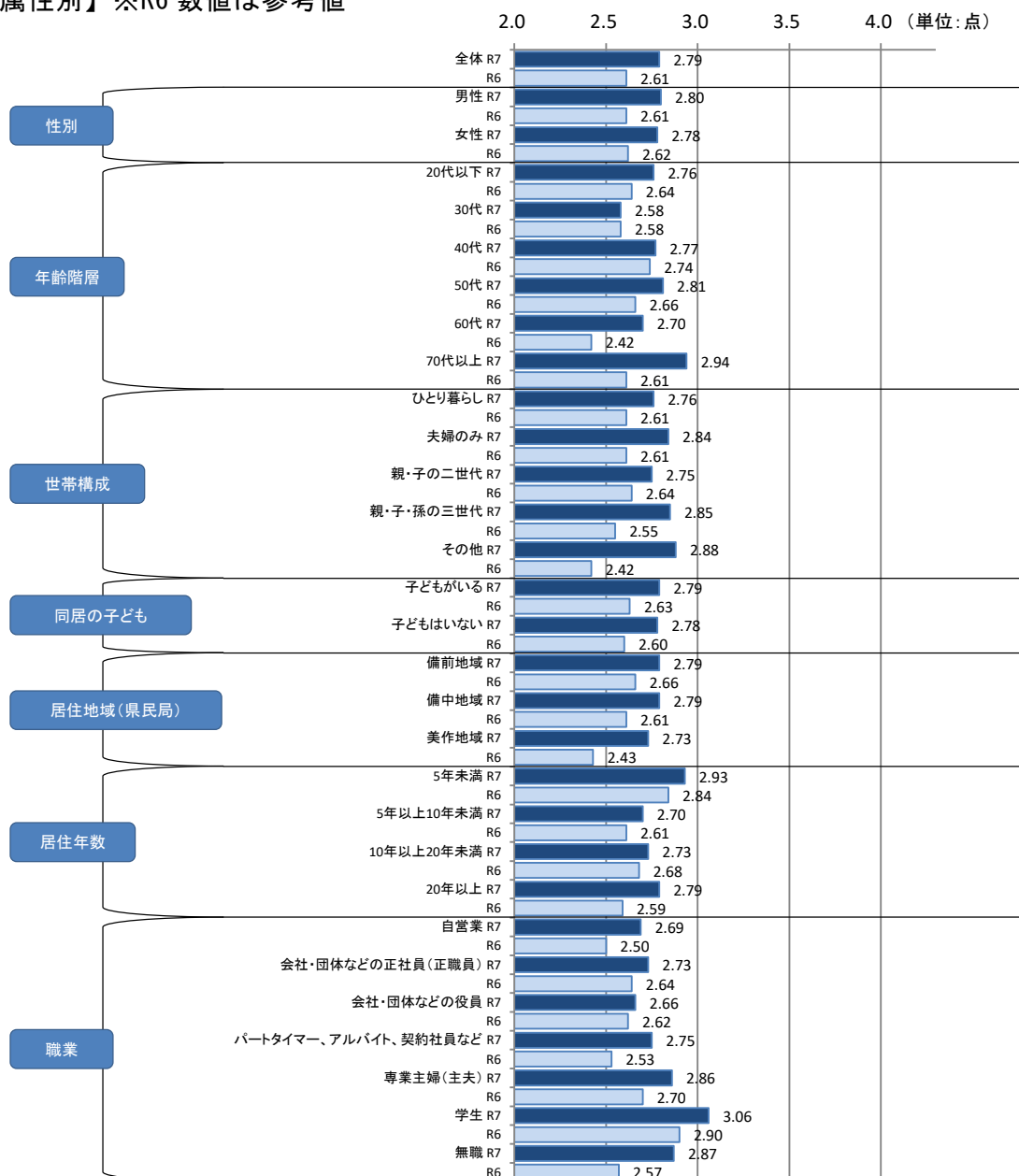
○子育てにやさしい社会づくり ○地域ぐるみの子育て支援 ○切れ目のない母子保健等の強化

満足度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている

満足度

平均点	2.79 点	満足度の順位	第 16 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（2.58 点）で満足度が低く、「70 代以上」（2.94 点）で高くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（2.93 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」（2.69 点）、「会社・団体などの役員」（2.66 点）で満足度が低く、「学生」（3.06 点）で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

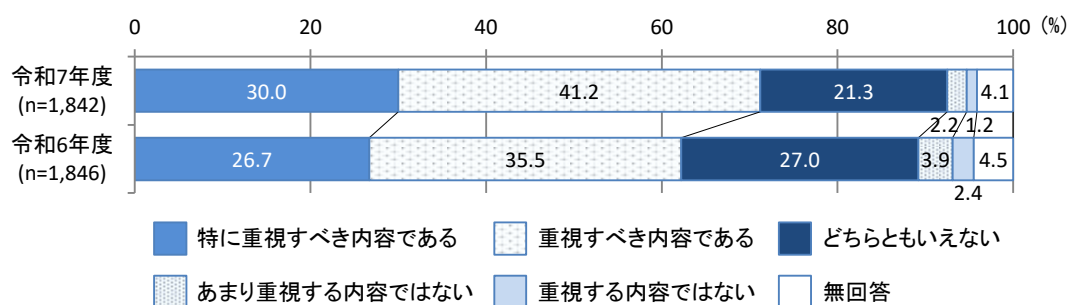
- ・全体の平均点（2.79 点）は、前年度（2.61 点）と比べ 0.18 点の上昇となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度（21.6%）が前年度（10.8%）を 10.8 ポイント上回っている。

【性別】	「男性」（2.80 点 前年度差 0.19 点）、「女性」（2.78 点 前年度差 0.16 点）で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」（2.76 点 前年度差 0.12 点）、「50 代」（2.81 点 前年度差 0.15 点）、「60 代」（2.70 点 前年度差 0.28 点）、「70 代以上」（2.94 点 前年度差 0.33 点）で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（2.76 点 前年度差 0.15 点）、「夫婦のみ」（2.84 点 前年度差 0.23 点）、「親・子の二世帯」（2.75 点 前年度差 0.11 点）、「親・子・孫の三世帯」（2.85 点 前年度差 0.30 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（2.79 点 前年度差 0.16 点）、「子どもはいない」（2.78 点 前年度差 0.18 点）で満足度が上昇している。
【居住地域（県民局）別】	「備前地域」（2.79 点 前年度差 0.13 点）、「備中地域」（2.79 点 前年度差 0.18 点）、「美作地域」（2.73 点 前年度差 0.30 点）で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「20 年以上」（2.79 点 前年度差 0.20 点）で満足度が上昇している。
【職業別】	「自営業」（2.69 点 前年度差 0.19 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（2.75 点 前年度差 0.22 点）、「専業主婦（主夫）」（2.86 点 前年度差 0.16 点）、「学生」（3.06 点 前年度差 0.16 点）、「無職」（2.87 点 前年度差 0.30 点）で満足度が上昇している。

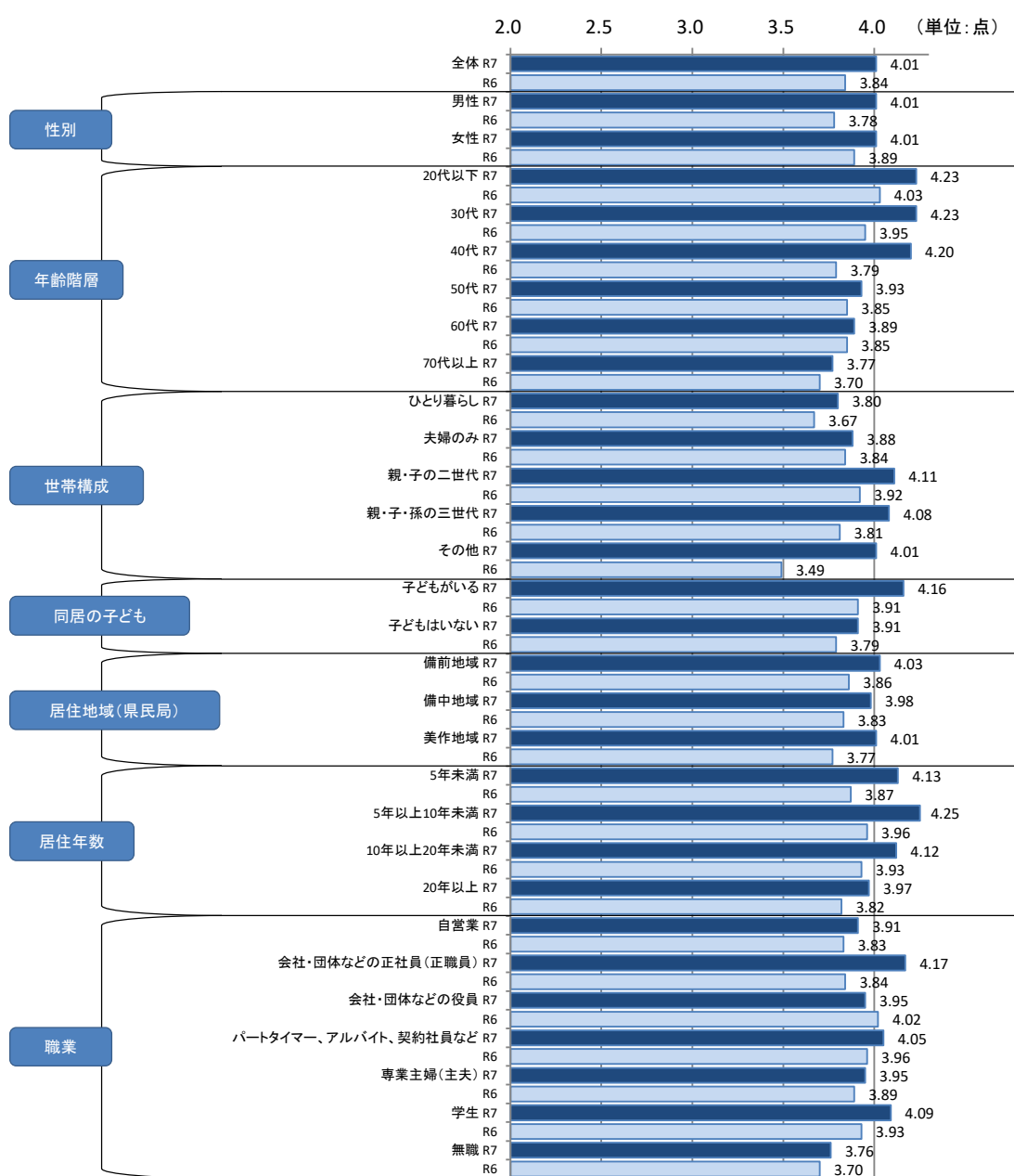
2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている

重 要 度

平均点	4.01 点	重要度の順位	第 1 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.23 点)、「30 代」(4.23 点)、「40 代」(4.20 点)で重要度が高く、「60 代」(3.89 点)、「70 代以上」(3.77 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.80 点)、「夫婦のみ」(3.88 点)で重要度が低く、「親・子の二世帯」(4.11 点)で高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(4.16 点)で重要度が高く、「子どもはいない」(3.91 点)で低くなっている。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.13 点)、「5 年以上 10 年未満」(4.25 点)、「10 年以上 20 年未満」(4.12 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(3.91 点)、「無職」(3.76 点)で重要度が低く、「会社・団体などの正社員(正職員)」(4.17 点)で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点(4.01 点)は、前年度(3.84 点)と比べ 0.17 点の上昇となっている。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(71.2%)が前年度(62.2%)を 9.0 ポイント上回っている。

【性別】	「男性」(4.01 点 前年度差 0.23 点)、「女性」(4.01 点 前年度差 0.12 点)で重要度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.23 点 前年度差 0.20 点)、「30 代」(4.23 点 前年度差 0.28 点)、「40 代」(4.20 点 前年度差 0.41 点)で重要度が上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.80 点 前年度差 0.13 点)、「親・子の二世帯」(4.11 点 前年度差 0.19 点)、「親・子・孫の三世帯」(4.08 点 前年度差 0.27 点)で重要度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(4.16 点 前年度差 0.25 点)、「子どもはいない」(3.91 点 前年度差 0.12 点)で重要度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」(4.03 点 前年度差 0.17 点)、「備中地域」(3.98 点 前年度差 0.15 点)、「美作地域」(4.01 点 前年度差 0.24 点)で重要度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.13 点 前年度差 0.26 点)、「5 年以上 10 年未満」(4.25 点 前年度差 0.29 点)、「10 年以上 20 年未満」(4.12 点 前年度差 0.19 点)、「20 年以上」(3.97 点 前年度差 0.15 点)で重要度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(4.17 点 前年度差 0.33 点)、「学生」(4.09 点 前年度差 0.16 点)で重要度が上昇している。

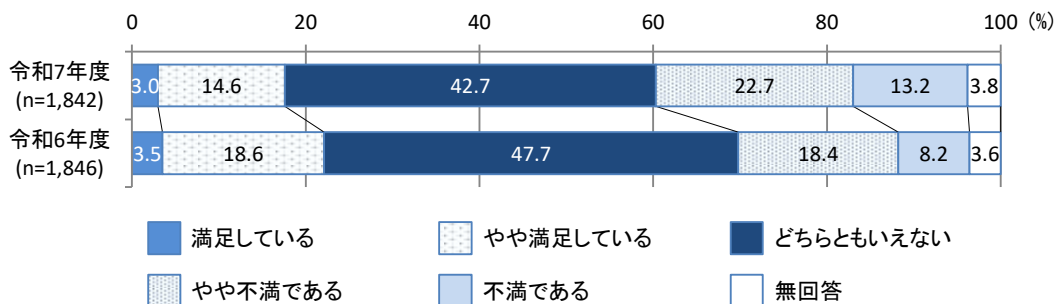
3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている

<施策例>

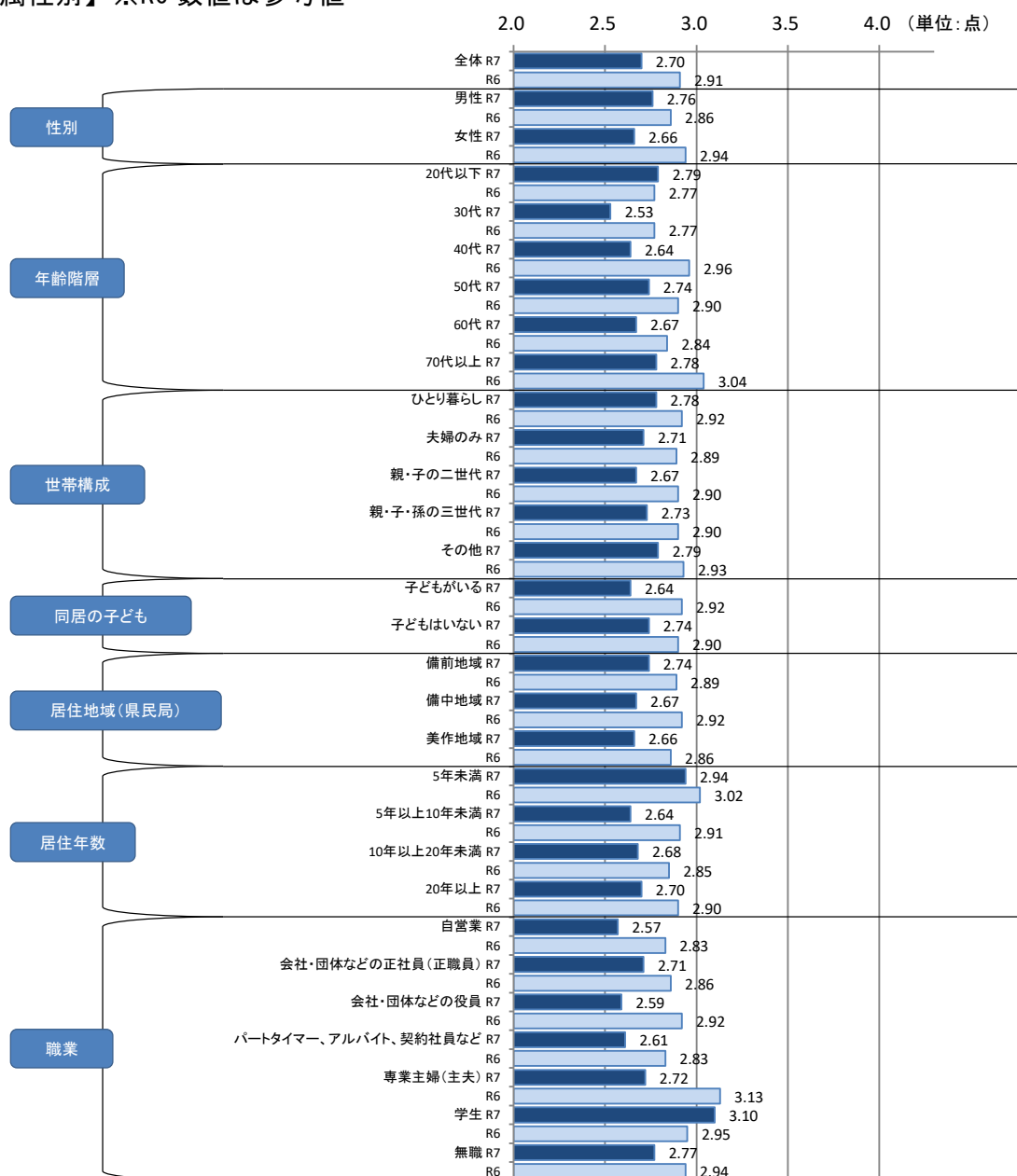
- 企業等による子育て支援の取組の促進
- 男性の育児休業取得促進に向けた環境の整備
- 男女がともに協力して子育てをする意識の醸成

満足度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている

満足度

平均点	2.70 点	満足度の順位	第 23 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（2.53 点）で満足度が低くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（2.94 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」（2.57 点）、「会社・団体などの役員」（2.59 点）で満足度が低く、「学生」（3.10 点）で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

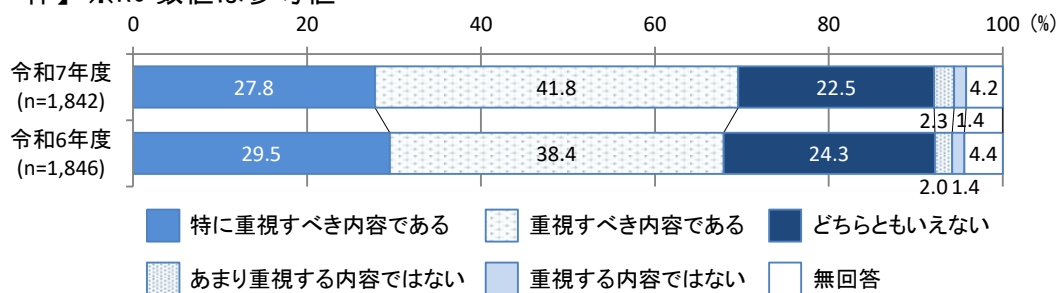
- ・全体の平均点（2.70 点）は、前年度（2.91 点）と比べ 0.21 点の低下となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度（17.6%）が前年度（22.1%）を 4.5 ポイント下回っている。

【性別】	「男性」（2.76 点 前年度差▲0.10 点）、「女性」（2.66 点 前年度差▲0.28 点）で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「30 代」（2.53 点 前年度差▲0.24 点）、「40 代」（2.64 点 前年度差▲0.32 点）、「50 代」（2.74 点 前年度差▲0.16 点）、「60 代」（2.67 点 前年度差▲0.17 点）、「70 代以上」（2.78 点 前年度差▲0.26 点）で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（2.78 点 前年度差▲0.14 点）、「夫婦のみ」（2.71 点 前年度差▲0.18 点）、「親・子の二世帯」（2.67 点 前年度差▲0.23 点）、「親・子・孫の三世帯」（2.73 点 前年度差▲0.17 点）で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（2.64 点 前年度差▲0.28 点）、「子どもはいない」（2.74 点 前年度差▲0.16 点）で満足度が低下している。
【居住地域（県民局）別】	「備前地域」（2.74 点 前年度差▲0.15 点）、「備中地域」（2.67 点 前年度差▲0.25 点）、「美作地域」（2.66 点 前年度差▲0.20 点）で満足度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（2.64 点 前年度差▲0.27 点）、「10 年以上 20 年未満」（2.68 点 前年度差▲0.17 点）、「20 年以上」（2.70 点 前年度差▲0.20 点）で満足度が低下している。
【職業別】	「自営業」（2.57 点 前年度差▲0.26 点）、「会社・団体などの正社員（正職員）」（2.71 点 前年度差▲0.15 点）、「会社・団体などの役員」（2.59 点 前年度差▲0.33 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（2.61 点 前年度差▲0.22 点）、「専業主婦（主夫）」（2.72 点 前年度差▲0.41 点）、「無職」（2.77 点 前年度差▲0.17 点）で満足度が低下し、「学生」（3.10 点 前年度差 0.15 点）で上昇している。

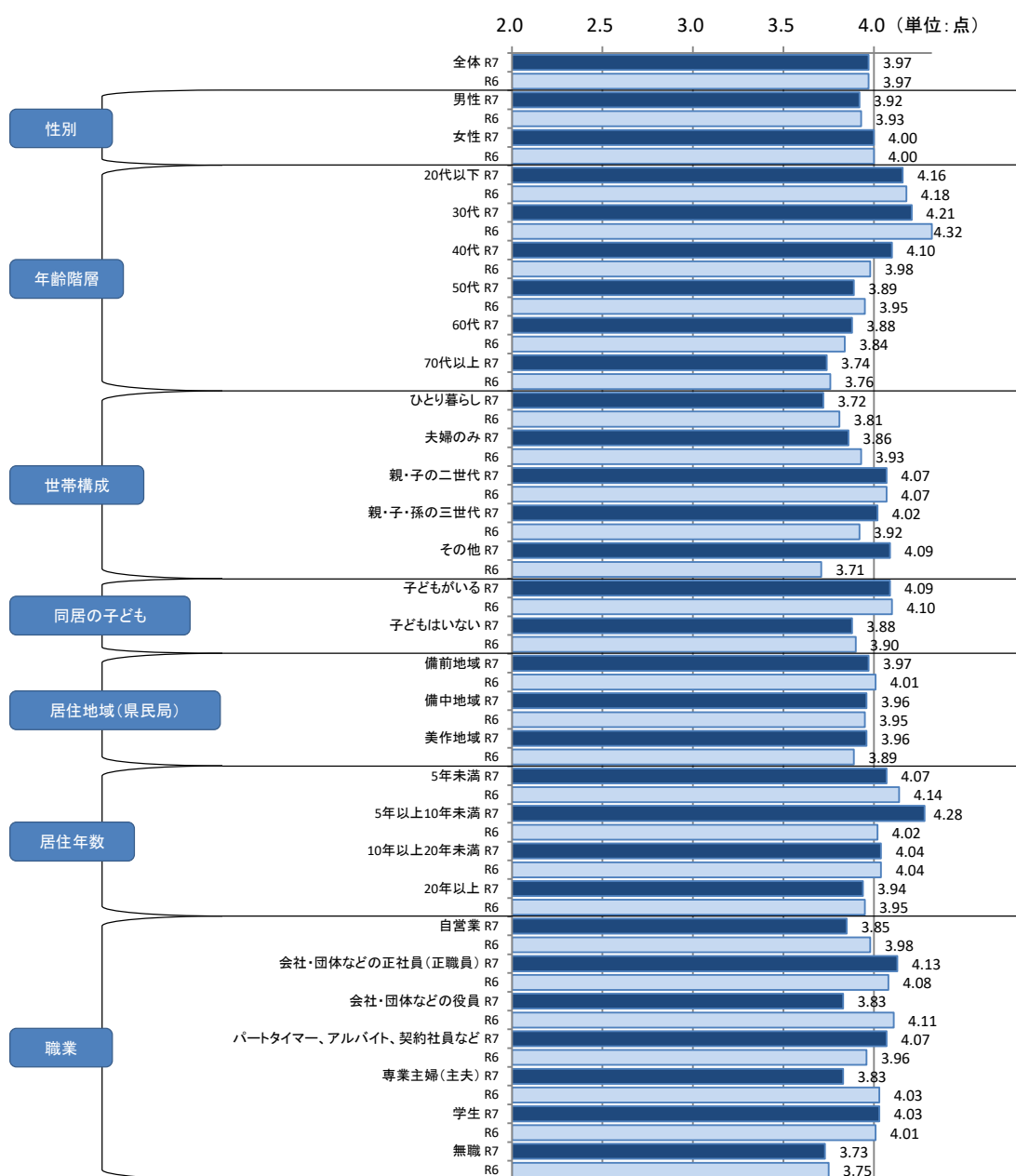
3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている

重 要 度

平均点	3.97 点	重要度の順位	第 3 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.16 点)、「30 代」(4.21 点)、「40 代」(4.10 点)で重要度が高く、「70 代以上」(3.74 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.72 点)、「夫婦のみ」(3.86 点)で重要度が低く、「親・子の二世帯」(4.07 点)で高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(4.09 点)で重要度が高くなっている。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(4.07 点)、「5 年以上 10 年未満」(4.28 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(3.85 点)、「会社・団体などの役員」(3.83 点)、「専業主婦(主夫)」(3.83 点)、「無職」(3.73 点)で重要度が低く、「会社・団体などの正社員(正職員)」(4.13 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(4.07 点)で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点(3.97 点)は、前年度(3.97 点)と比べ変化がみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(69.6%)が前年度(67.9%)を 1.7 ポイント上回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」(4.21 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下し、「40 代」(4.10 点 前年度差 0.12 点)で上昇している。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世帯」(4.02 点 前年度差 0.10 点)で重要度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(4.28 点 前年度差 0.26 点)で重要度が上昇している。
【職業別】	「自営業」(3.85 点 前年度差▲0.13 点)、「会社・団体などの役員」(3.83 点 前年度差▲0.28 点)、「専業主婦(主夫)」(3.83 点 前年度差▲0.20 点)で重要度が低下し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(4.07 点 前年度差 0.11 点)で上昇している。

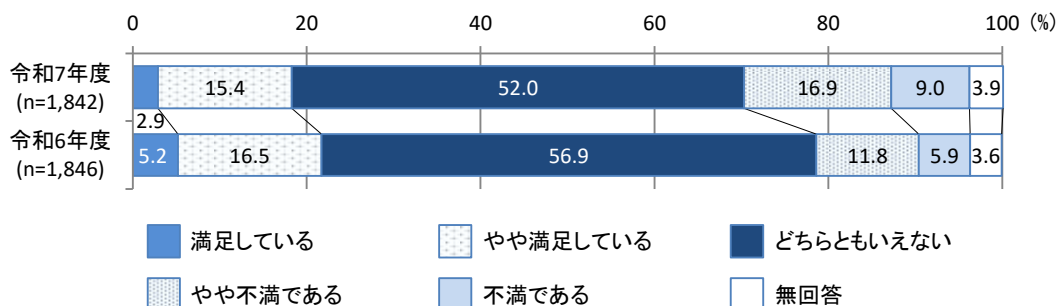
4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている

<施策例>

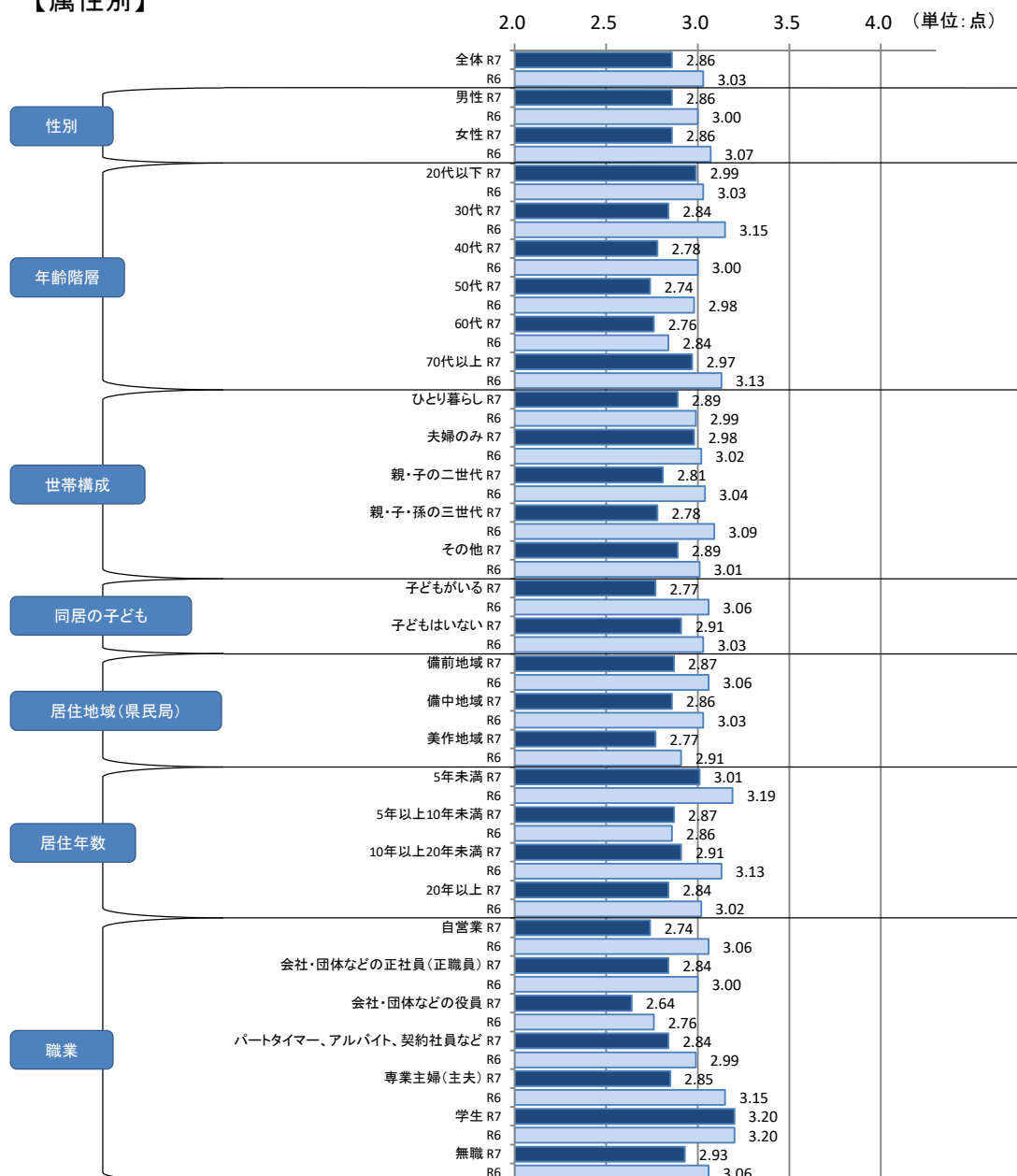
○教師の授業力の向上 ○PBL（課題解決型学習）の推進 ○情報活用能力の育成

満足度

【全体】



【属性別】



4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている

満 足 度

平均点	2.86 点	満足度の順位	第 13 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.99 点)、「70 代以上」(2.97 点)で満足度が高く、「50 代」(2.74 点)、「60 代」(2.76 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」(2.98 点)で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.01 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.74 点)、「会社・団体などの役員」(2.64 点)で満足度が低く、「学生」(3.20 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

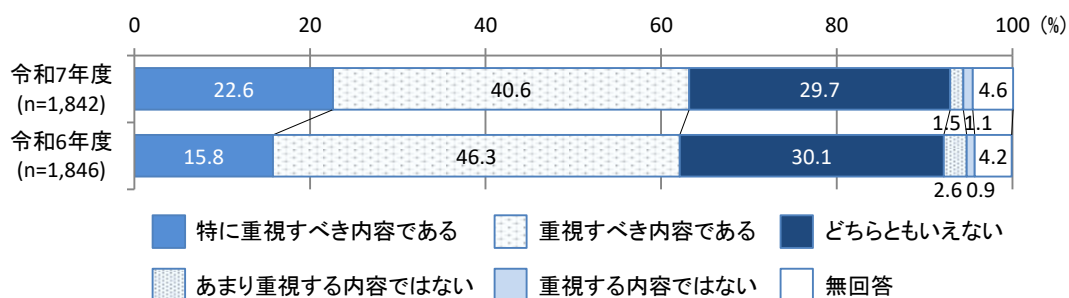
- ・全体の平均点(2.86 点)は、前年度(3.03 点)と比べ 0.17 点の低下となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度(18.3%)が前年度(21.7%)を 3.4 ポイント下回っている。

【性別】	「男性」(2.86 点 前年度差▲0.14 点)、「女性」(2.86 点 前年度差▲0.21 点)で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「30 代」(2.84 点 前年度差▲0.31 点)、「40 代」(2.78 点 前年度差▲0.22 点)、「50 代」(2.74 点 前年度差▲0.24 点)、「70 代以上」(2.97 点 前年度差▲0.16 点)で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(2.89 点 前年度差▲0.10 点)、「親・子の二世帯」(2.81 点 前年度差▲0.23 点)、「親・子・孫の三世帯」(2.78 点 前年度差▲0.31 点)で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.77 点 前年度差▲0.29 点)、「子どもはいない」(2.91 点 前年度差▲0.12 点)で満足度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」(2.87 点 前年度差▲0.19 点)、「備中地域」(2.86 点 前年度差▲0.17 点)、「美作地域」(2.77 点 前年度差▲0.14 点)で満足度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.01 点 前年度差▲0.18 点)、「10 年以上 20 年未満」(2.91 点 前年度差▲0.22 点)、「20 年以上」(2.84 点 前年度差▲0.18 点)で満足度が低下している。
【職業別】	「自営業」(2.74 点 前年度差▲0.32 点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.84 点 前年度差▲0.16 点)、「会社・団体などの役員」(2.64 点 前年度差▲0.12 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.84 点 前年度差▲0.15 点)、「専業主婦(主夫)」(2.85 点 前年度差▲0.30 点)、「無職」(2.93 点 前年度差▲0.13 点)で満足度が低下している。

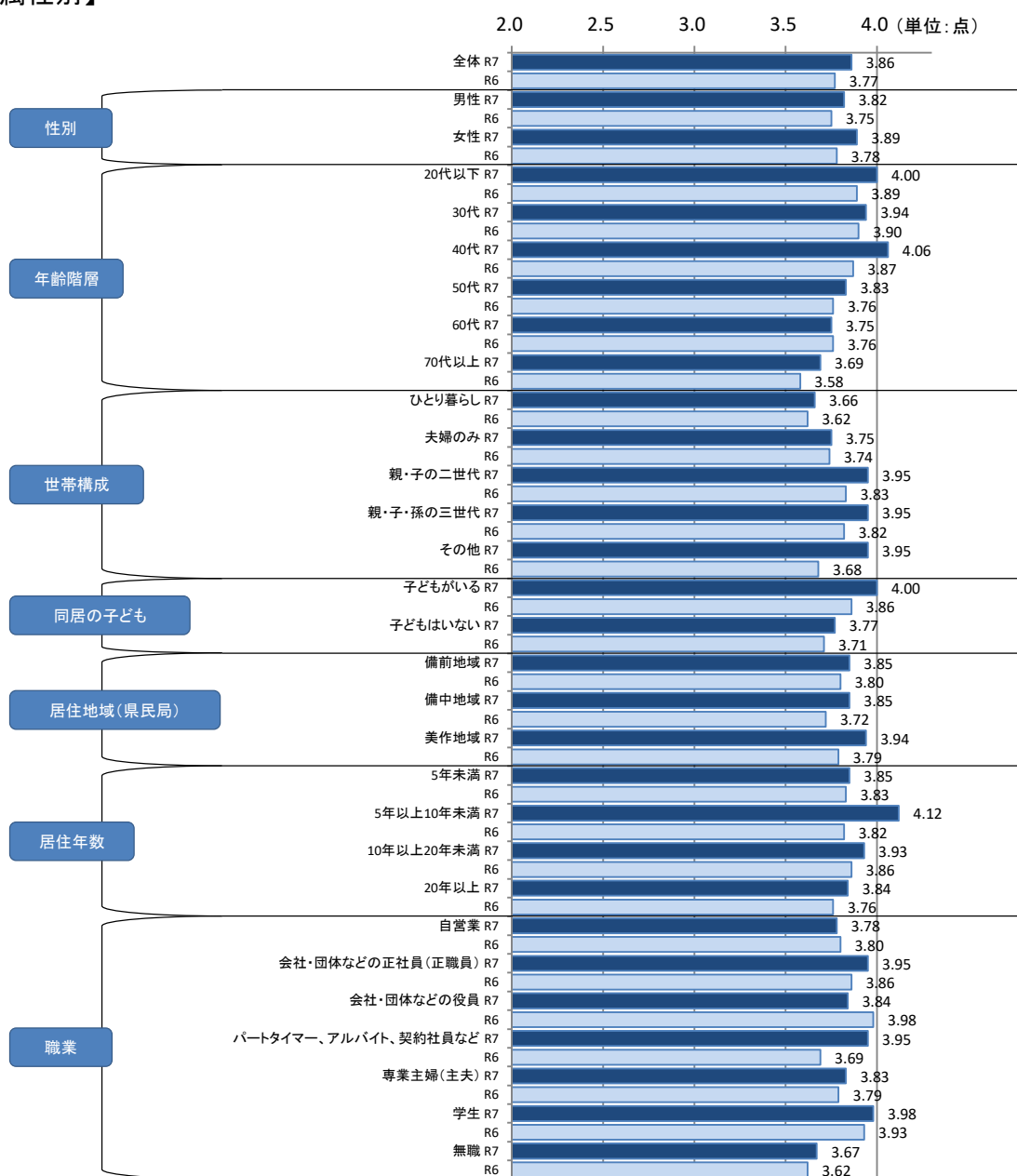
4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている

重 要 度

平均点	3.86 点	重要度の順位	第 8 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.00 点)、「40 代」(4.06 点)で重要度が高く、「60 代」(3.75 点)、「70 代以上」(3.69 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.66 点)、「夫婦のみ」(3.75 点)で重要度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(4.00 点)で重要度が高くなっている。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(4.12 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「学生」(3.98 点)で重要度が高く、「無職」(3.67 点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.86 点)は、前年度(3.77 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(63.2%)が前年度(62.1%)を 1.1 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」(3.89 点 前年度差 0.11 点)で重要度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.00 点 前年度差 0.11 点)、「40 代」(4.06 点 前年度差 0.19 点)、「70 代以上」(3.69 点 前年度差 0.11 点)で重要度が上昇している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」(3.95 点 前年度差 0.12 点)、「親・子・孫の三世帯」(3.95 点 前年度差 0.13 点)で重要度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(4.00 点 前年度差 0.14 点)で重要度が上昇している。
【居住地域(県民局)別】	「備中地域」(3.85 点 前年度差 0.13 点)、「美作地域」(3.94 点 前年度差 0.15 点)で重要度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(4.12 点 前年度差 0.30 点)で重要度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.84 点 前年度差▲0.14 点)で重要度が低下し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.95 点 前年度差 0.26 点)で上昇している。

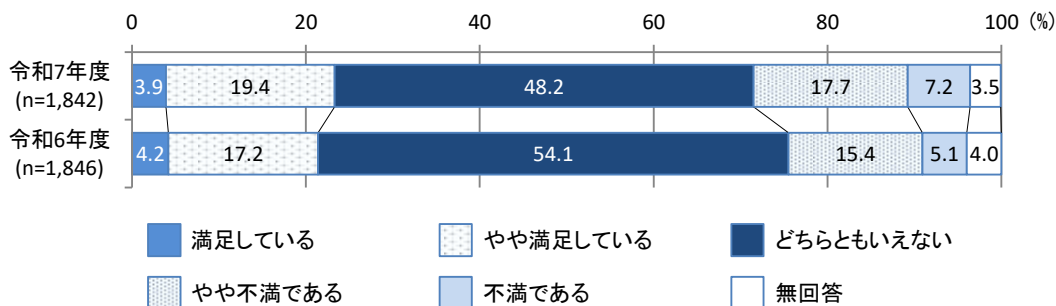
5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

<施策例>

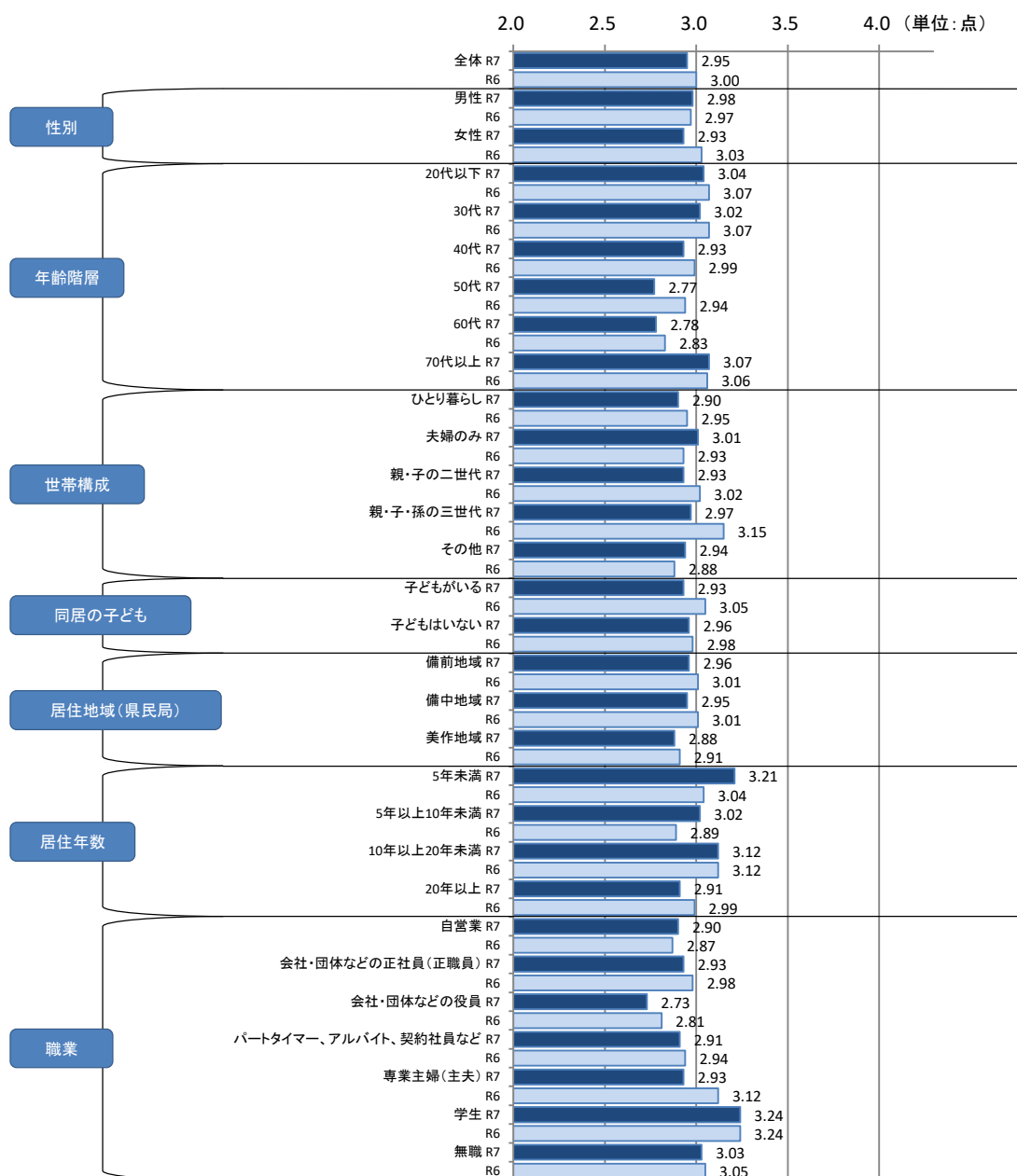
○道徳教育の充実 ○暴力行為等への対策の推進 ○子どもたちの体力の向上

満足度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

満 足 度

平均点	2.95 点	満足度の順位	第 10 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」（2.77 点）、「60 代」（2.78 点）で満足度が低く、「70 代以上」（3.07 点）で高くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.21 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.12 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（2.73 点）で満足度が低く、「学生」（3.24 点）で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

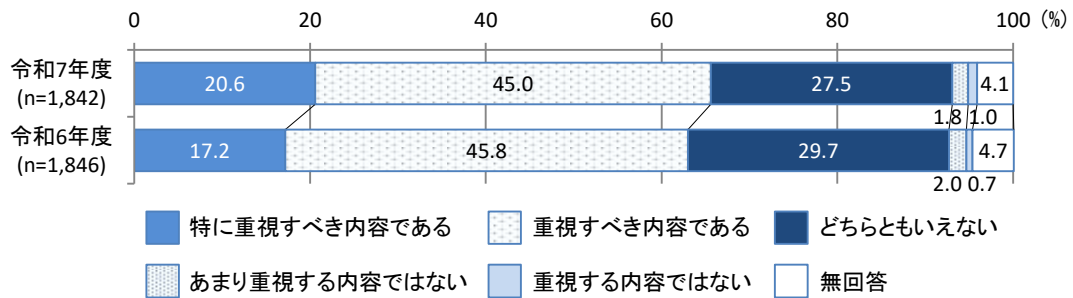
- ・全体の平均点（2.95 点）は、前年度（3.00 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度（23.3%）が前年度（21.4%）を 1.9 ポイント上回っている。

【性別】	「女性」（2.93 点 前年度差▲0.10 点）で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「50 代」（2.77 点 前年度差▲0.17 点）で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世帯」（2.97 点 前年度差▲0.18 点）で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（2.93 点 前年度差▲0.12 点）で満足度が低下している。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.21 点 前年度差 0.17 点）、「5 年以上 10 年未満」（3.02 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。
【職業別】	「専業主婦（主夫）」（2.93 点 前年度差▲0.19 点）で満足度が低下している。

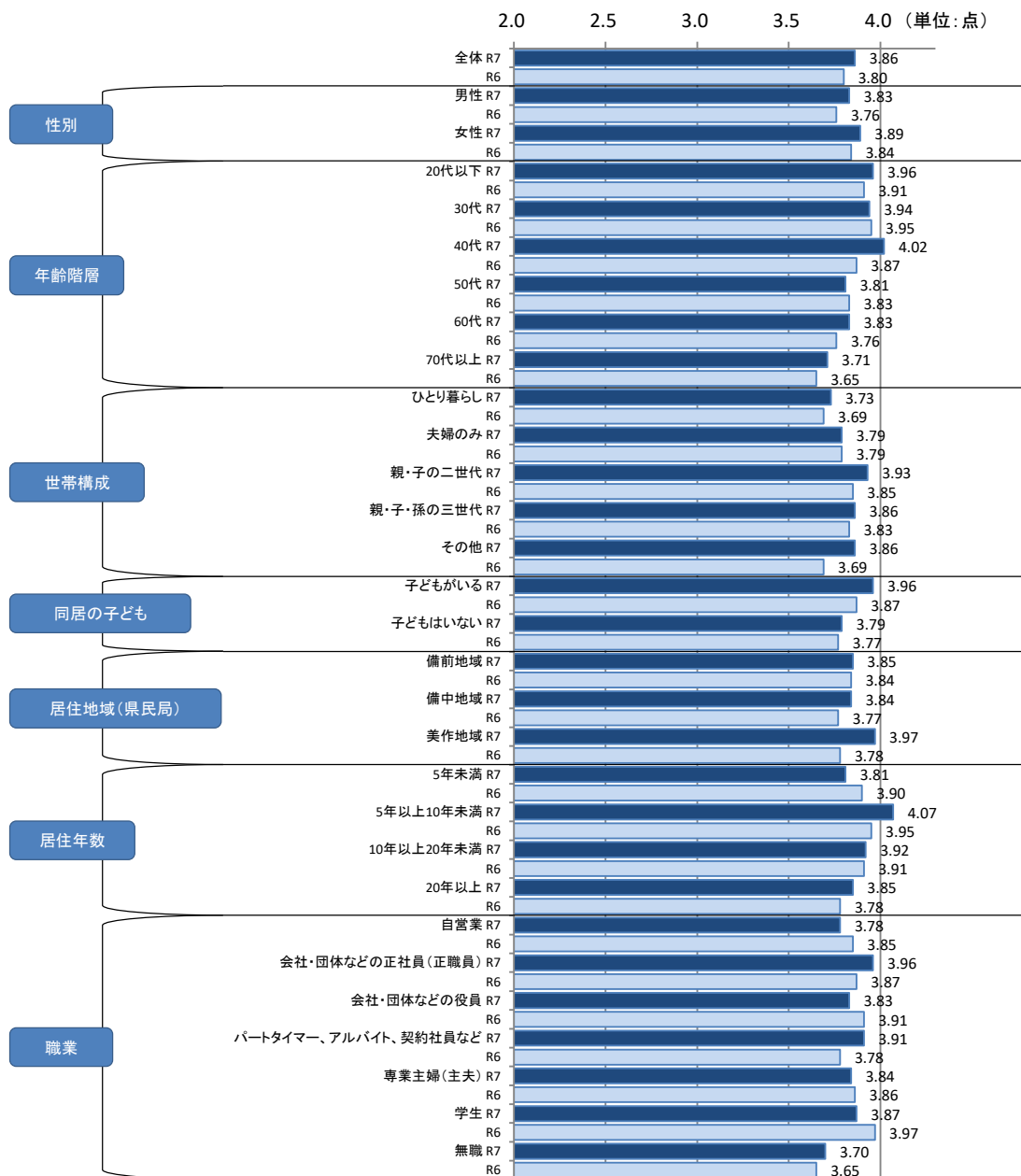
5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

重 要 度

平均点	3.86 点	重要度の順位	第 9 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.96 点)、「40 代」(4.02 点)で重要度が高く、「70 代以上」(3.71 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.73 点)で重要度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.96 点)で重要度が高くなっている。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.97 点)で重要度が高くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(4.07 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.96 点)で重要度が高く、「無職」(3.70 点)で低くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点(3.86 点)は、前年度(3.80 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(65.6%)が前年度(63.0%)を 2.6 ポイント上回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「40 代」(4.02 点 前年度差 0.15 点)で重要度が上昇している。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.97 点 前年度差 0.19 点)で重要度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(4.07 点 前年度差 0.12 点)で重要度が上昇している。
【職業別】	「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.91 点 前年度差 0.13 点)で重要度が上昇し、「学生」(3.87 点 前年度差▲0.10 点)で低下している。

6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている

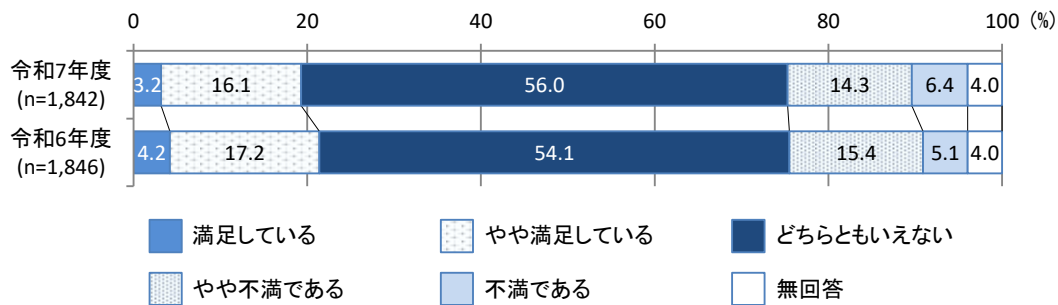
<施策例>

○魅力ある学校づくりの推進 ○不登校児童生徒等の学びの場の確保

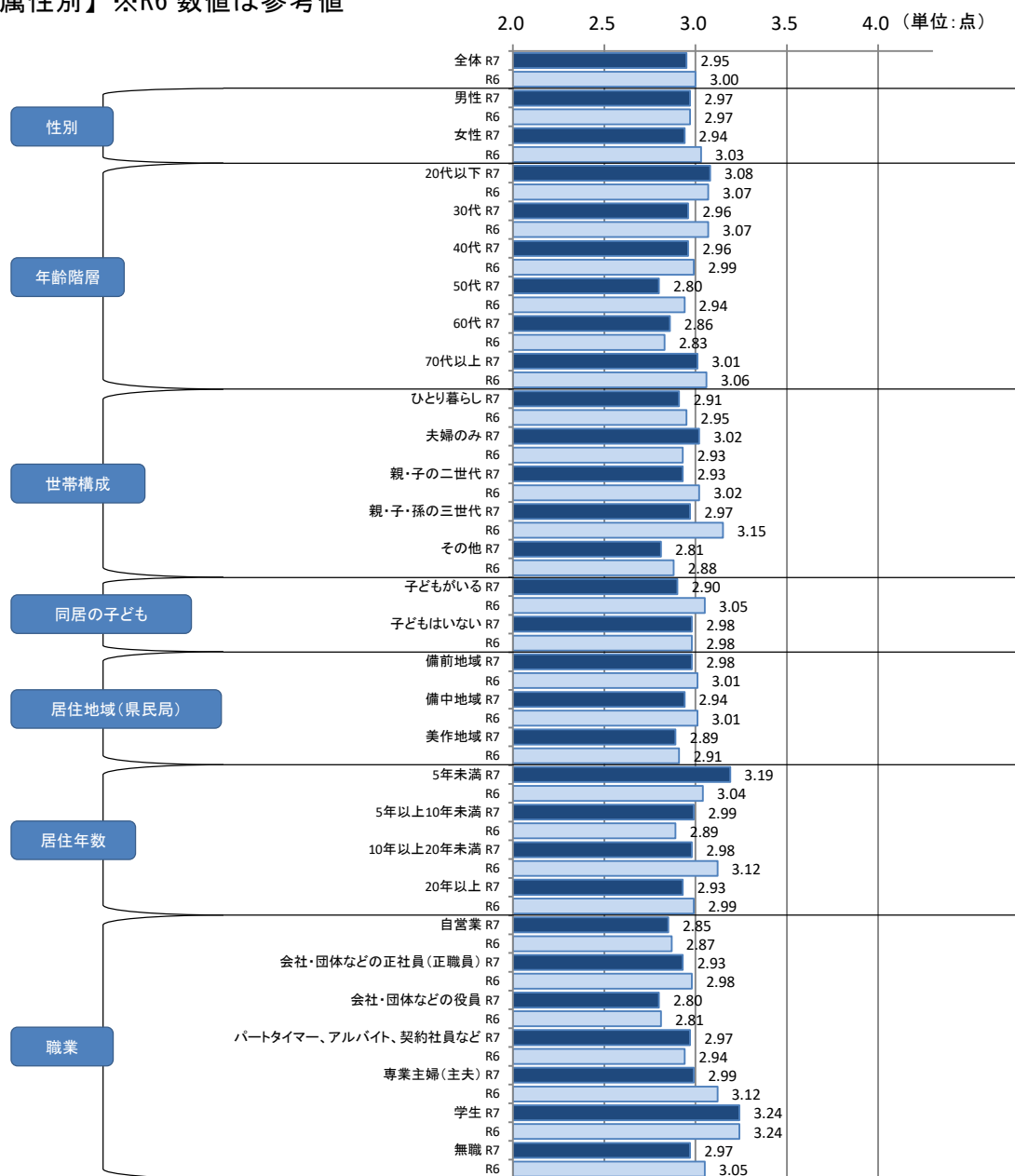
○地域住民の参画による学校運営協議会・地域学校協働活動の取組の推進

満足度

【全体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている

満足度

平均点	2.95 点	満足度の順位	第 9 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.08 点)で満足度が高く、「50 代」(2.80 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.19 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.85 点)、「会社・団体などの役員」(2.80 点)で満足度が低く、「学生」(3.24 点)で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

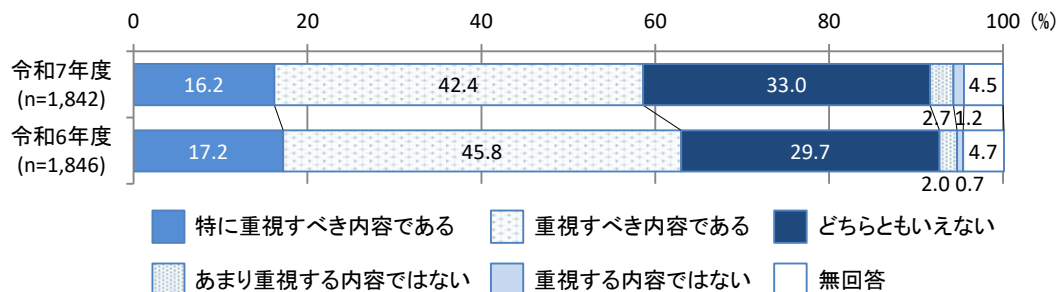
- ・全体の平均点(2.95 点)は、前年度(3.00 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(19.3%)が前年度(21.4%)を 2.1 ポイント下回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」(2.96 点 前年度差▲0.11 点)、「50 代」(2.80 点 前年度差▲0.14 点)で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世帯」(2.97 点 前年度差▲0.18 点)で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.90 点 前年度差▲0.15 点)で満足度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.19 点 前年度差 0.15 点)、「5 年以上 10 年未満」(2.99 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇し、「10 年以上 20 年未満」(2.98 点 前年度差▲0.14 点)で低下している。
【職業別】	「専業主婦(主夫)」(2.99 点 前年度差▲0.13 点)で満足度が低下している。

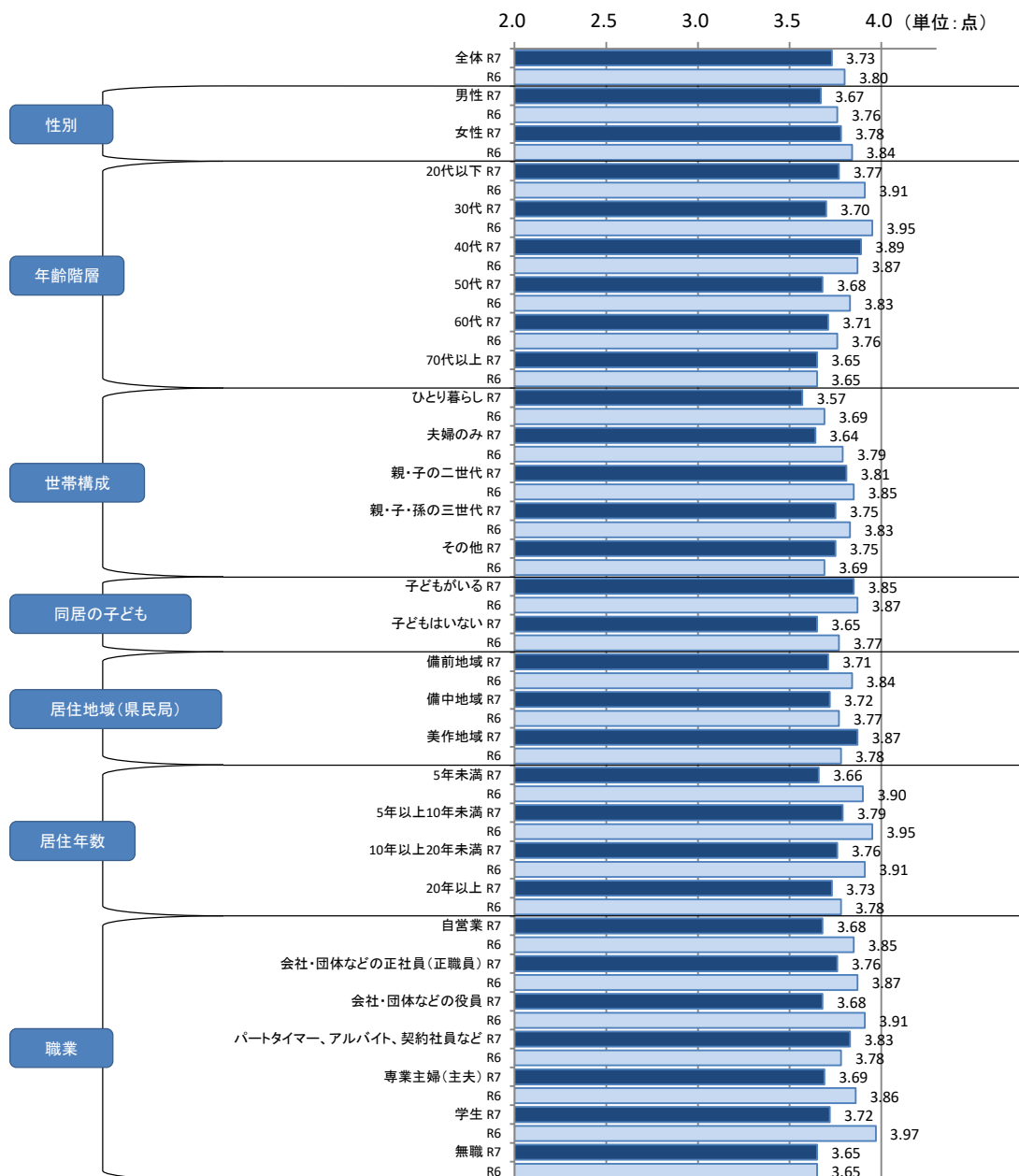
6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている

重 要 度

平均点	3.73 点	重要度の順位	第 12 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「40 代」（3.89 点）で重要度が高くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.57 点）で重要度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（3.85 点）で重要度が高くなっている。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.87 点）で重要度が高くなっている。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.83 点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点（3.73 点）は、前年度（3.80 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（58.6%）が前年度（63.0%）を 4.4 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.77 点 前年度差▲0.14 点）、「30 代」（3.70 点 前年度差▲0.25 点）、「50 代」（3.68 点 前年度差▲0.15 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.57 点 前年度差▲0.12 点）、「夫婦のみ」（3.64 点 前年度差▲0.15 点）で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもはいない」（3.65 点 前年度差▲0.12 点）で重要度が低下している。
【居住地域（県民局）別】	「備前地域」（3.71 点 前年度差▲0.13 点）で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.66 点 前年度差▲0.24 点）、「5 年以上 10 年未満」（3.79 点 前年度差▲0.16 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.76 点 前年度差▲0.15 点）で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」（3.68 点 前年度差▲0.17 点）、「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.76 点 前年度差▲0.11）、「会社・団体などの役員」（3.68 点 前年度差▲0.23 点）、「専業主婦（主夫）」（3.69 点 前年度差▲0.17 点）、「学生」（3.72 点 前年度差▲0.25 点）で重要度が低下している。

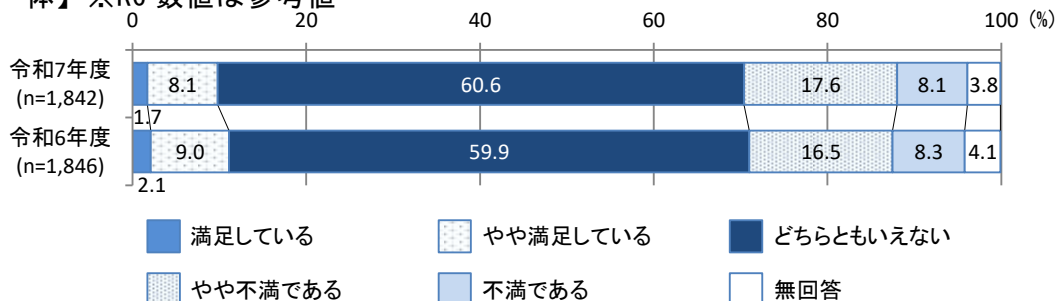
7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

<施策例>

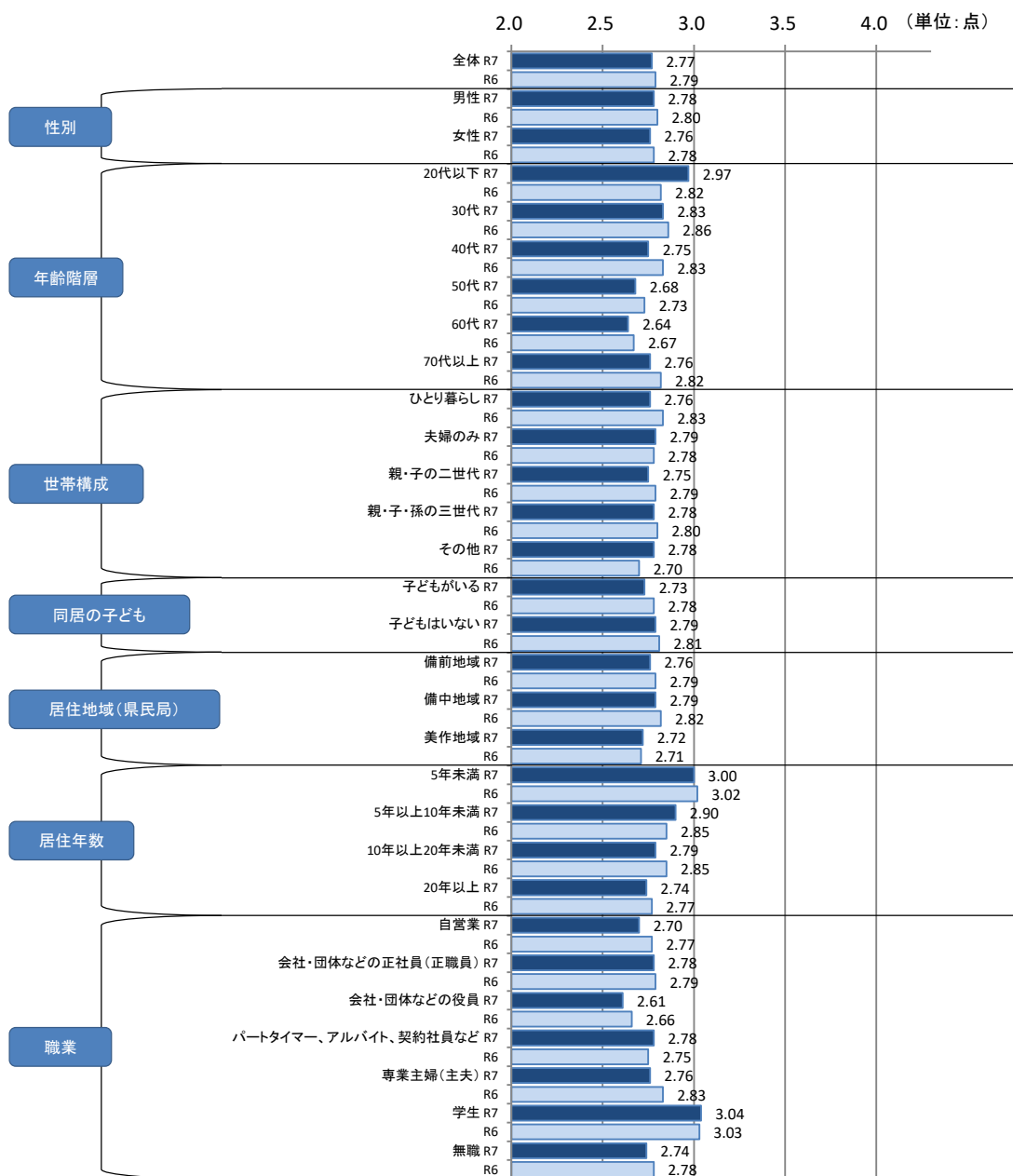
○国際的に活躍できる人材の育成 ○探究・STEAM教育（文系・理系の枠を越えた学び）の推進

満足度

【全体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

満足度

平均点	2.77 点	満足度の順位	第 17 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.97 点)で満足度が高く、「60 代」(2.64 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.00 点)、「5 年以上 10 年未満」(2.90 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(2.61 点)で満足度が低く、「学生」(3.04 点)で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

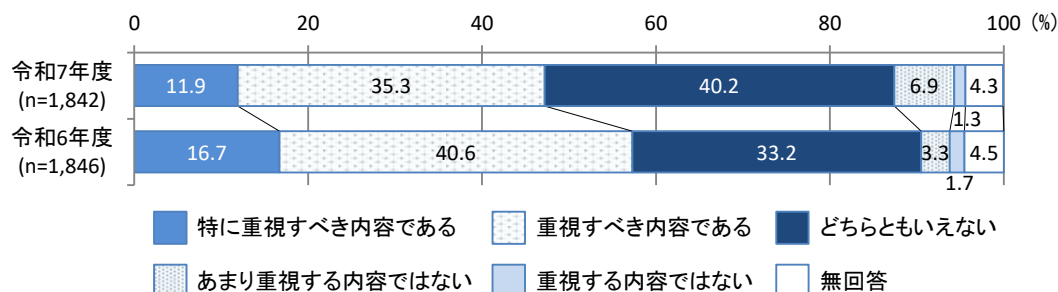
- ・全体の平均点(2.77 点)は、前年度(2.79 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(9.8%)が前年度(11.1%)を 1.3 ポイント下回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.97 点 前年度差 0.15 点)で満足度が上昇している。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	満足度に大きな差はみられない。
【職業別】	満足度に大きな差はみられない。

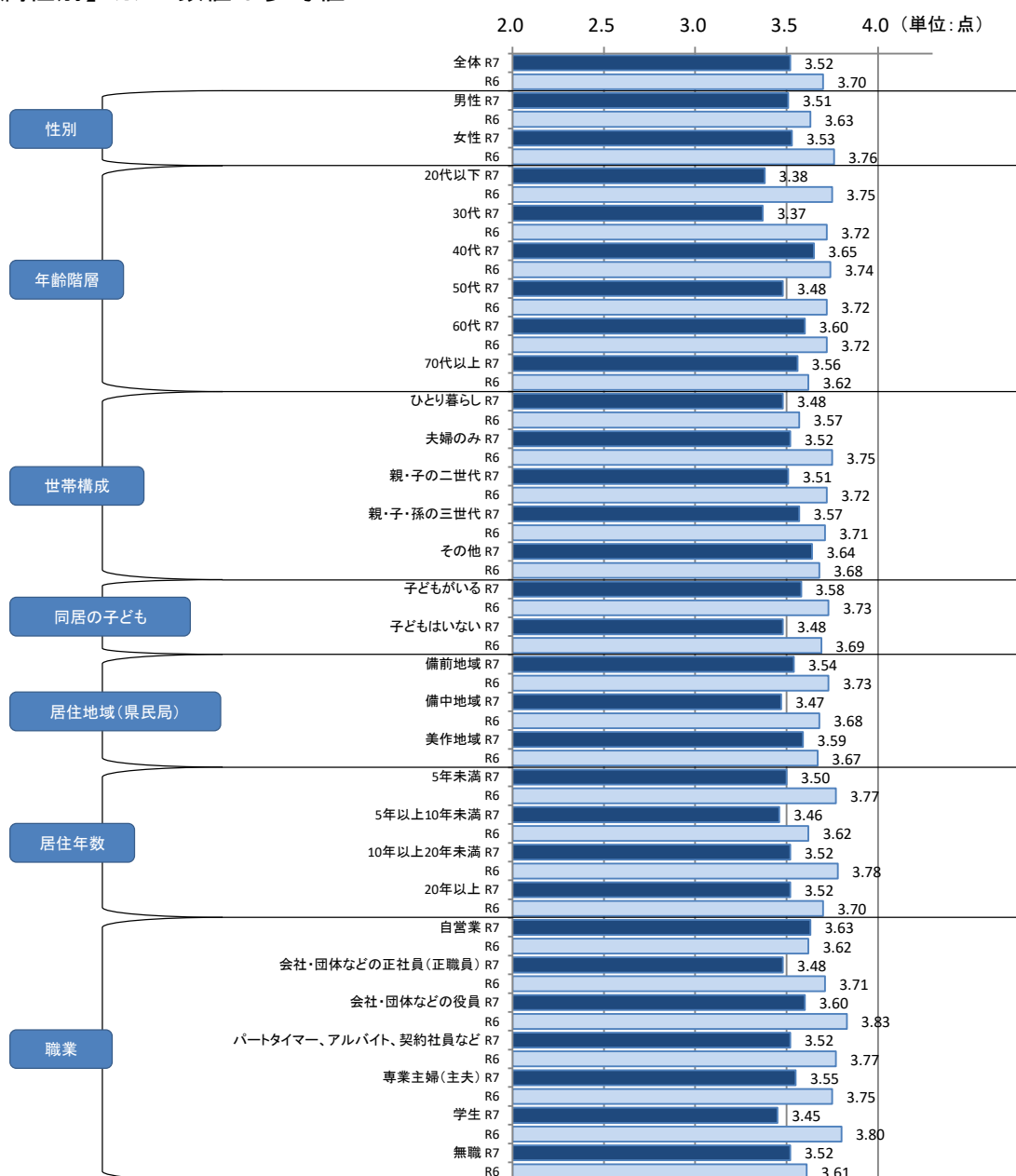
7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

重 要 度

平均点	3.52 点	重要度の順位	第 16 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.38 点)、「30 代」(3.37 点)で重要度が低く、「40 代」(3.65 点)で高くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「自営業」(3.63 点)で重要度が高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点(3.52 点)は、前年度(3.70 点)と比べ0.18 点の低下となっている。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(47.2%)が前年度(57.3%)を10.1 ポイント下回っている。

【性別】	「男性」(3.51 点 前年度差▲0.12 点)、「女性」(3.53 点 前年度差▲0.23 点)で重要度が低下している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.38 点 前年度差▲0.37 点)、「30 代」(3.37 点 前年度差▲0.35 点)、「50 代」(3.48 点 前年度差▲0.24 点)、「60 代」(3.60 点 前年度差▲0.12 点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」(3.52 点 前年度差▲0.23 点)、「親・子の二世帯」(3.51 点 前年度差▲0.21 点)、「親・子・孫の三世帯」(3.57 点 前年度差▲0.14 点)で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.58 点 前年度差▲0.15 点)、「子どもはいない」(3.48 点 前年度差▲0.21 点)で重要度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」(3.54 点 前年度差▲0.19 点)、「備中地域」(3.47 点 前年度差▲0.21 点)で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.50 点 前年度差▲0.27 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.46 点 前年度差▲0.16 点)、「10 年以上 20 年未満」(3.52 点 前年度差▲0.26 点)、「20 年以上」(3.52 点 前年度差▲0.18 点)で重要度が低下している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.48 点 前年度差▲0.23 点)、「会社・団体などの役員」(3.60 点 前年度差▲0.23 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.52 点 前年度差▲0.25 点)、「専業主婦(主夫)」(3.55 点 前年度差▲0.20 点)、「学生」(3.45 点 前年度差▲0.35 点)で重要度が低下している。

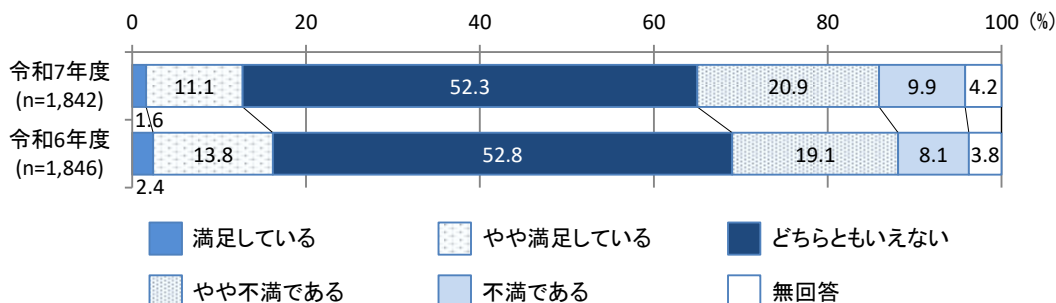
8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

<施策例>

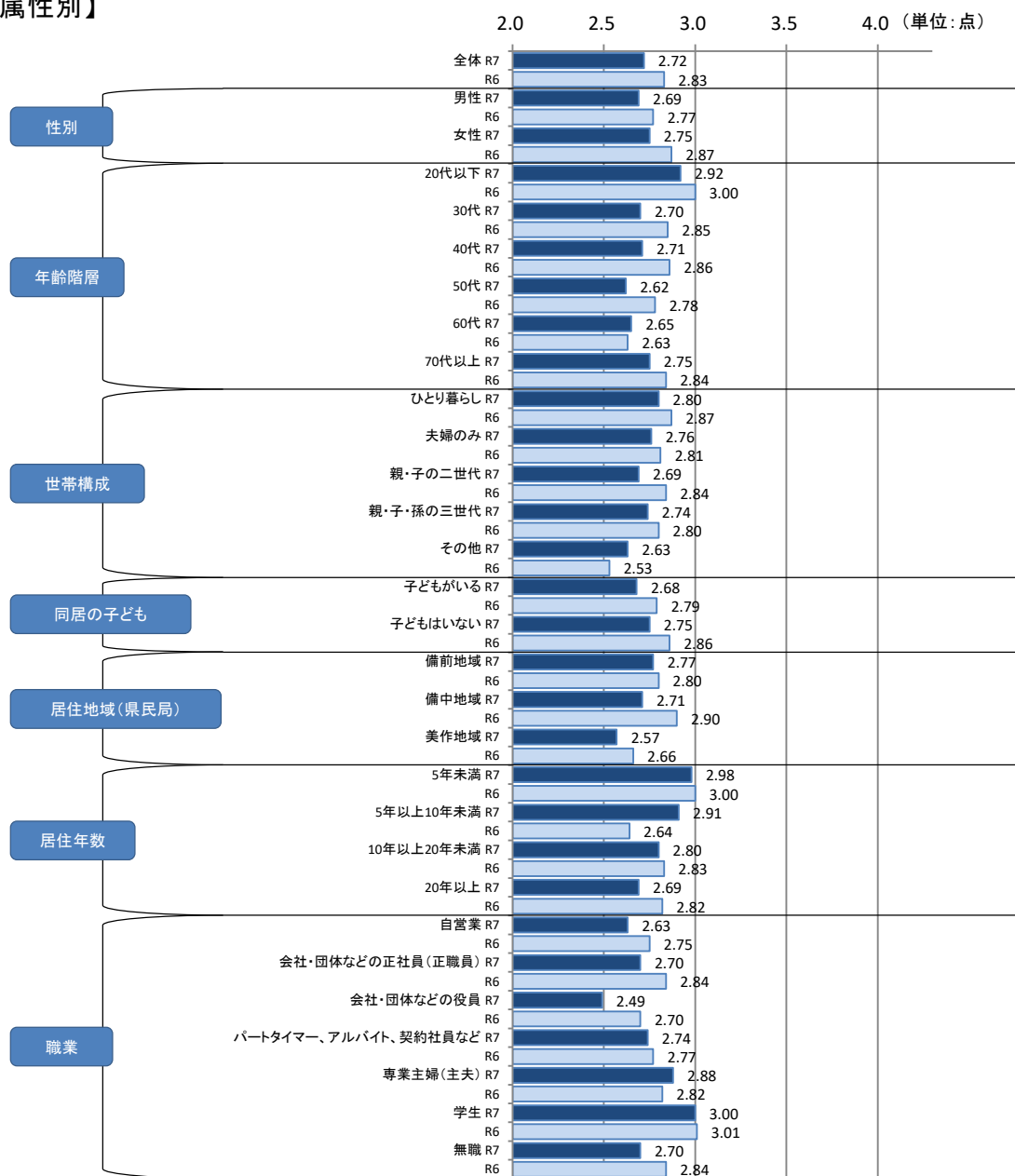
○戦略的誘致施策の推進 ○企業ニーズに応じた産業用地の確保 ○県内への国内拠点設置の促進

満足度

【全体】



【属性別】



8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

満足度

平均点	2.72 点	満足度の順位	第 20 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.92 点) で満足度が高く、「50 代」(2.62 点) で低くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.57 点) で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.98 点)、「5 年以上 10 年未満」(2.91 点) で満足度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(2.49 点) で満足度が低く、「専業主婦(主夫)」(2.88 点)、「学生」(3.00 点) で高くなっている。

<前年度との比較>

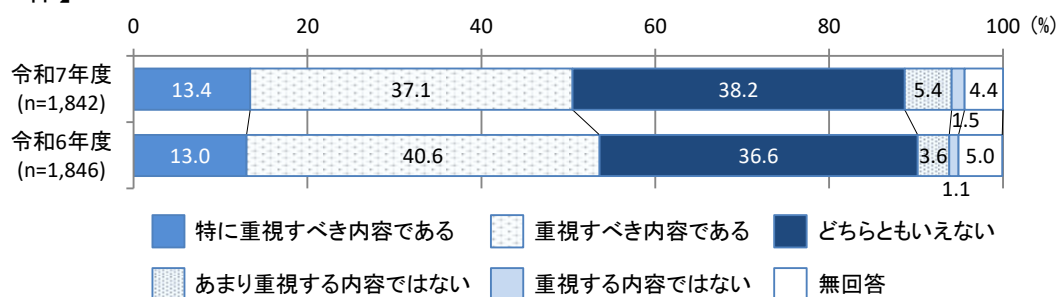
- ・全体の平均点(2.72 点)は、前年度(2.83 点)と比べ 0.11 点の低下となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度(12.7%)が前年度(16.2%)を 3.5 ポイント下回っている。

【性別】	「女性」(2.75 点 前年度差▲0.12 点) で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「30 代」(2.70 点 前年度差▲0.15 点)、「40 代」(2.71 点 前年度差▲0.15 点)、「50 代」(2.62 点 前年度差▲0.16 点) で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」(2.69 点 前年度差▲0.15 点) で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.68 点 前年度差▲0.11 点)、「子どもはいない」(2.75 点 前年度差▲0.11 点) で満足度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備中地域」(2.71 点 前年度差▲0.19 点) で満足度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(2.91 点 前年度差 0.27 点) で満足度が上昇し、「20 年以上」(2.69 点 前年度差▲0.13 点) で低下している。
【職業別】	「自営業」(2.63 点 前年度差▲0.12 点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.70 点 前年度差▲0.14 点)、「会社・団体などの役員」(2.49 点 前年度差▲0.21 点)、「無職」(2.70 点 前年度差▲0.14 点) で満足度が低下している。

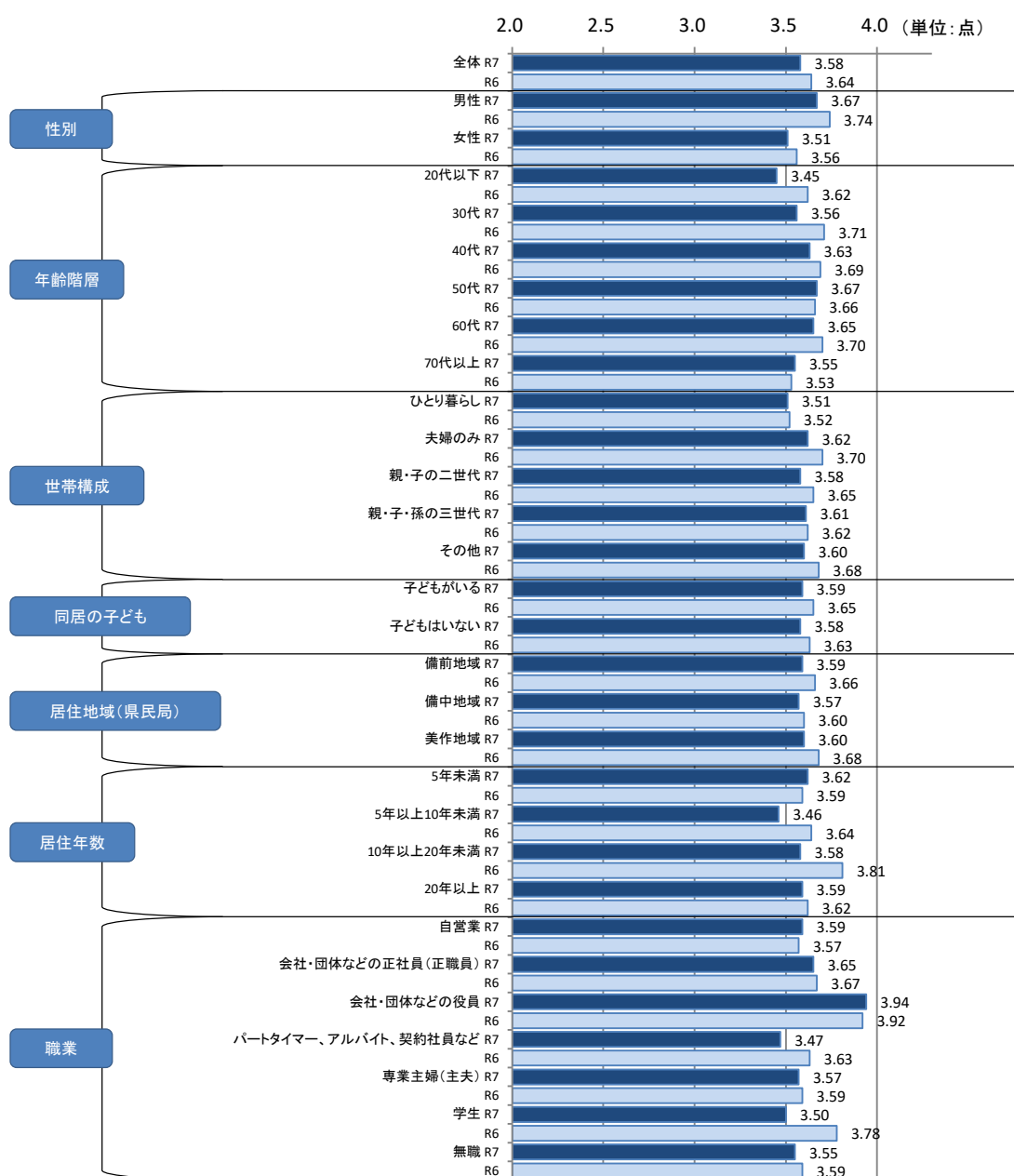
8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

重 要 度

平均点	3.58 点	重要度の順位	第 15 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.45 点)で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.46 点)で重要度が低くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.94 点)で重要度が高く、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.47 点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.58 点)は、前年度(3.64 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(50.5%)が前年度(53.6%)を 3.1 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.45 点 前年度差▲0.17 点)、「30 代」(3.56 点 前年度差▲0.15 点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.46 点 前年度差▲0.18 点)、「10 年以上 20 年未満」(3.58 点 前年度差▲0.23 点)で重要度が低下している。
【職業別】	「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.47 点 前年度差▲0.16 点)、「学生」(3.50 点 前年度差▲0.28 点)で重要度が低下している。

9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている

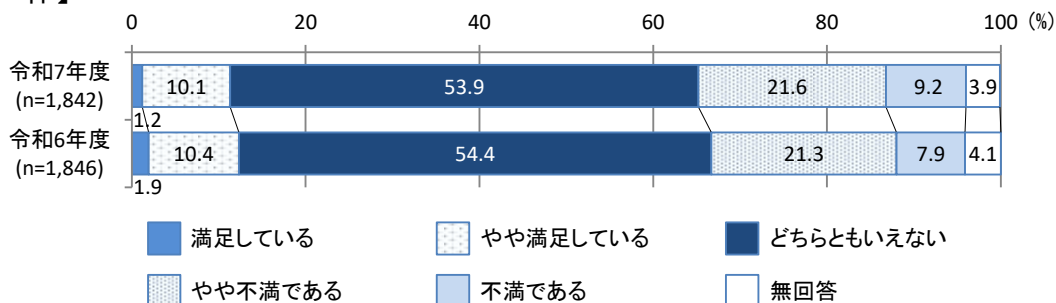
<施策例>

○企業の持続的な成長・発展支援 ○企業を支える産業人材の育成・確保

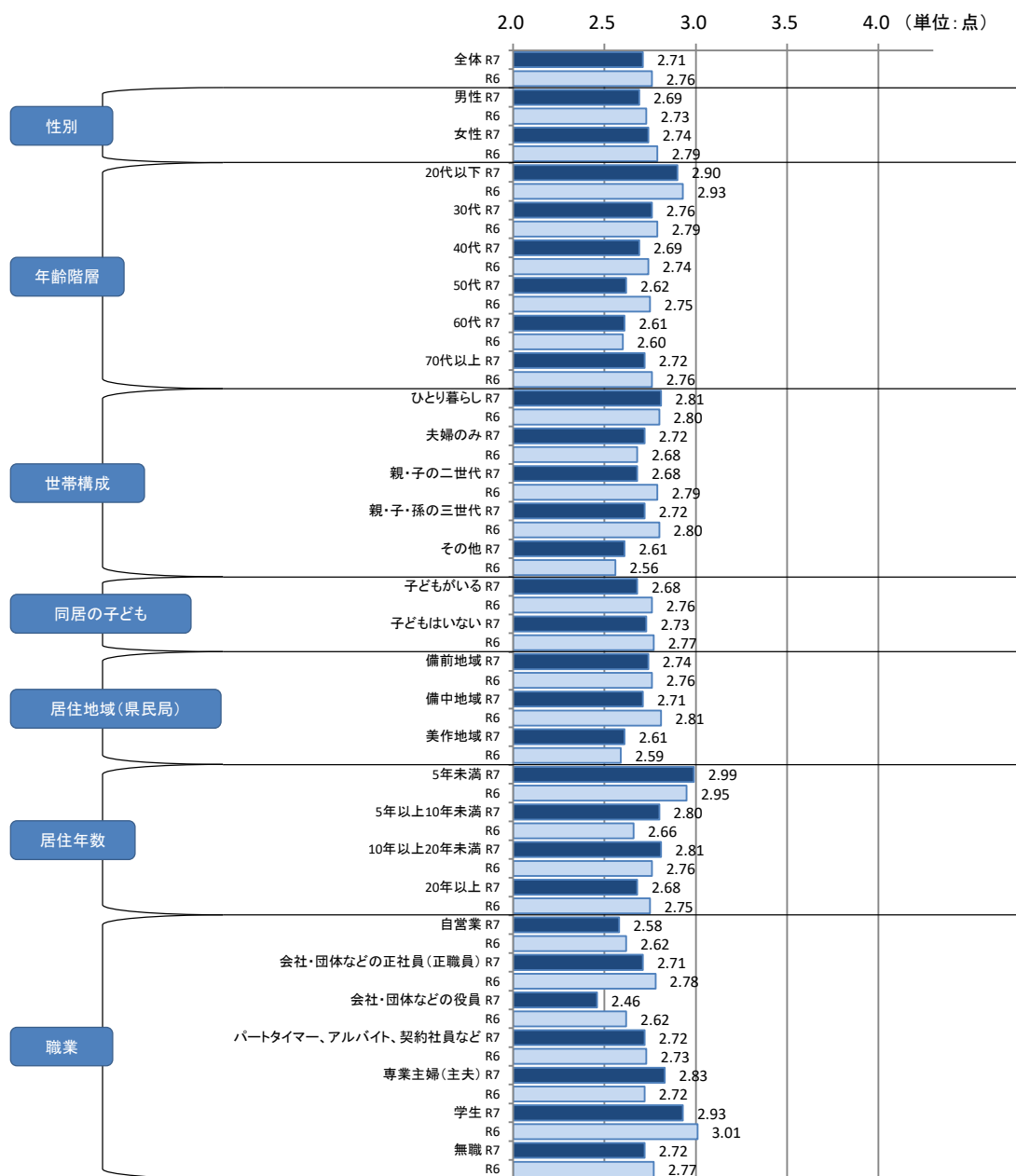
○時代の変化に対応するイノベーションの推進

満足度

【全体】



【属性別】



9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている

満足度

平均点	2.71 点	満足度の順位	第 21 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.90 点)で満足度が高く、「60 代」(2.61 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(2.81 点)で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.61 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.99 点)、「10 年以上 20 年未満」(2.81 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.58 点)、「会社・団体などの役員」(2.46 点)で満足度が低く、「専業主婦(主夫)」(2.83 点)、「学生」(2.93 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

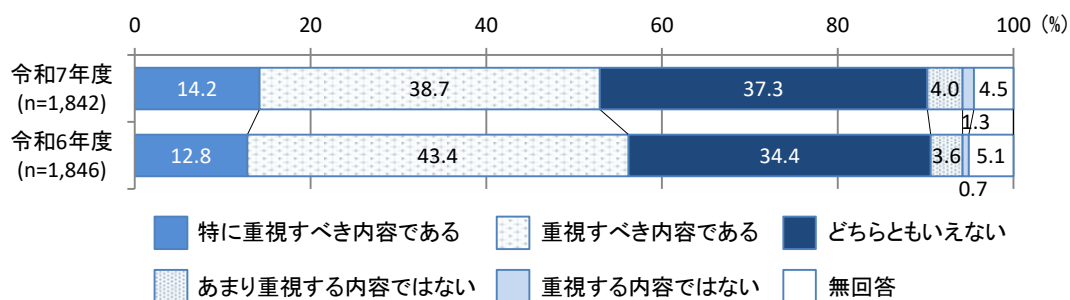
- ・全体の平均点(2.71 点)は、前年度(2.76 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(11.3%)が前年度(12.3%)を 1.0 ポイント下回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」(2.62 点 前年度差▲0.13 点)で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」(2.68 点 前年度差▲0.11 点)で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「備中地域」(2.71 点 前年度差▲0.10 点)で満足度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(2.80 点 前年度差 0.14 点)で満足度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(2.46 点 前年度差▲0.16 点)で満足度が低下し、「専業主婦(主夫)」(2.83 点 前年度差 0.11 点)で上昇している。

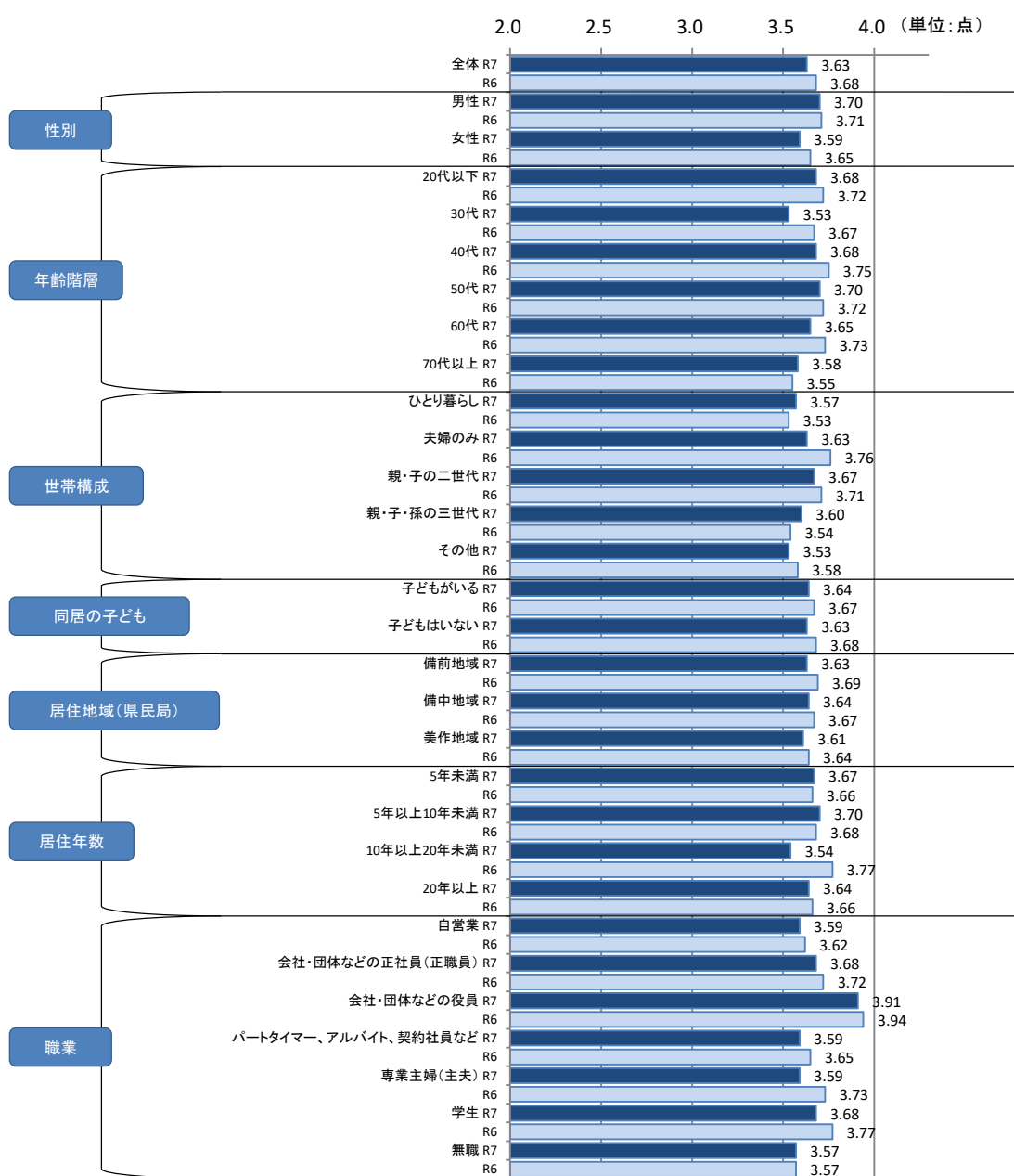
9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている

重 要 度

平均点	3.63 点	重要度の順位	第 13 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.53 点）で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.91 点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.63 点）は、前年度（3.68 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（52.9%）が前年度（56.2%）を 3.3 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.53 点 前年度差▲0.14 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」（3.63 点 前年度差▲0.13 点）で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」（3.54 点 前年度差▲0.23 点）で重要度が低下している。
【職業別】	「専業主婦（主夫）」（3.59 点 前年度差▲0.14 点）で重要度が低下している。

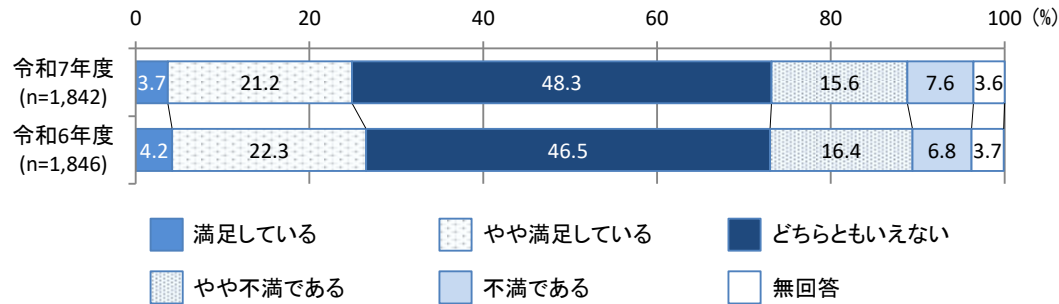
10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

<施策例>

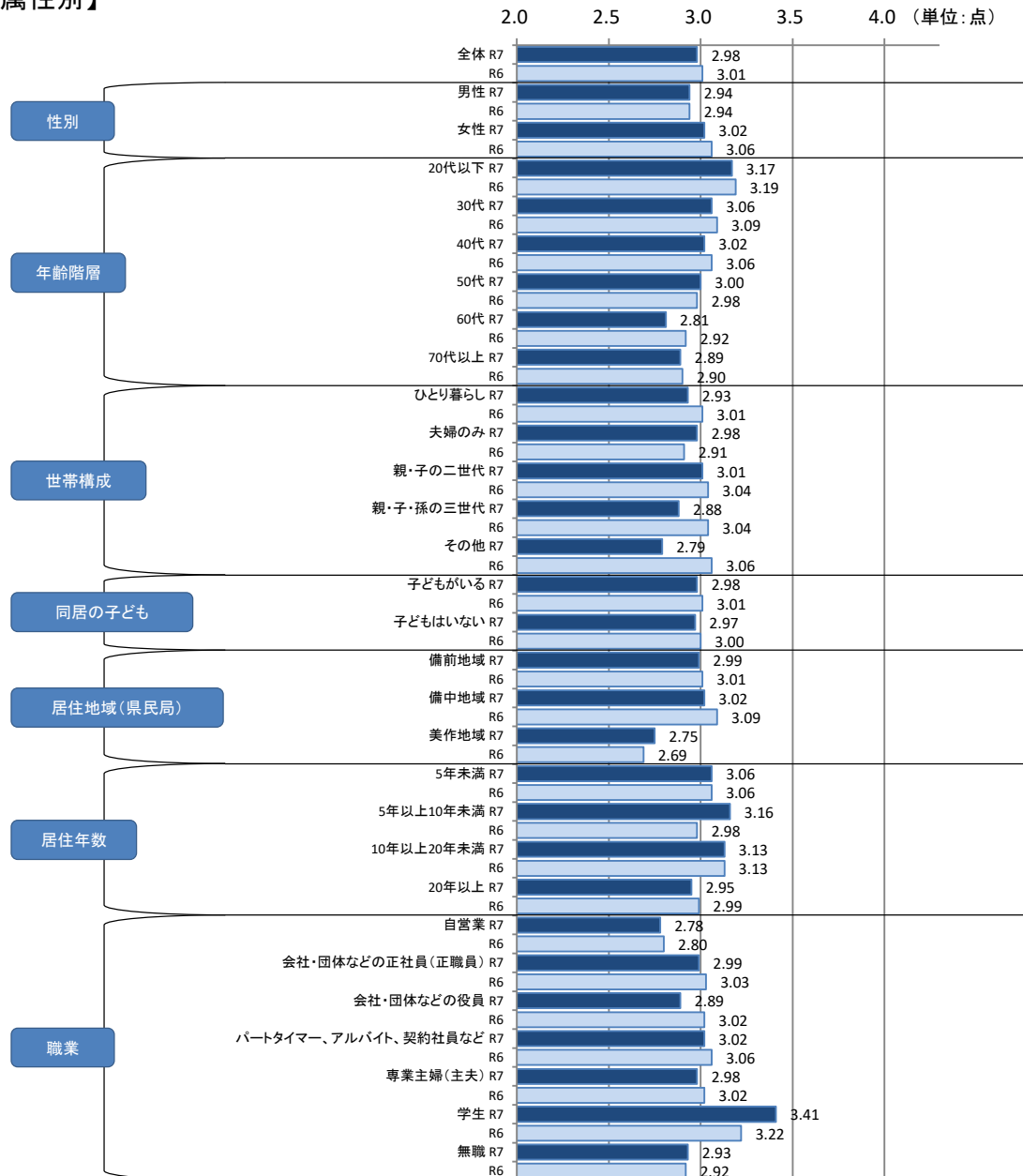
○観光消費の拡大につながる取組の促進 ○戦略的な観光プロモーション ○インバウンド戦略と空路拡充

満足度

【全体】



【属性別】



10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

満足度

平均点	2.98 点	満足度の順位	第 7 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.17 点)で満足度が高く、「60 代」(2.81 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世帯」(2.88 点)で満足度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.75 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.16 点)、「10 年以上 20 年未満」(3.13 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.78 点)で満足度が低く、「学生」(3.41 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

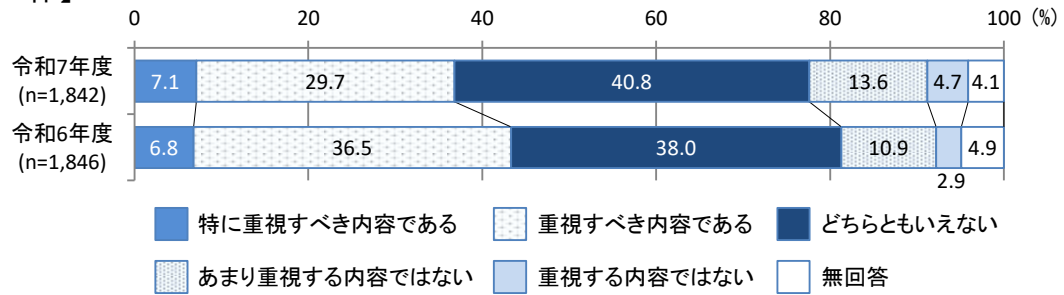
- ・全体の平均点(2.98 点)は、前年度(3.01 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(24.9%)が前年度(26.5%)を 1.6 ポイント下回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「60 代」(2.81 点 前年度差▲0.11 点)で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世帯」(2.88 点 前年度差▲0.16 点)で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.16 点 前年度差 0.18 点)で満足度が上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(2.89 点 前年度差▲0.13 点)で満足度が低下し、「学生」(3.41 点 前年度差 0.19 点)で上昇している。

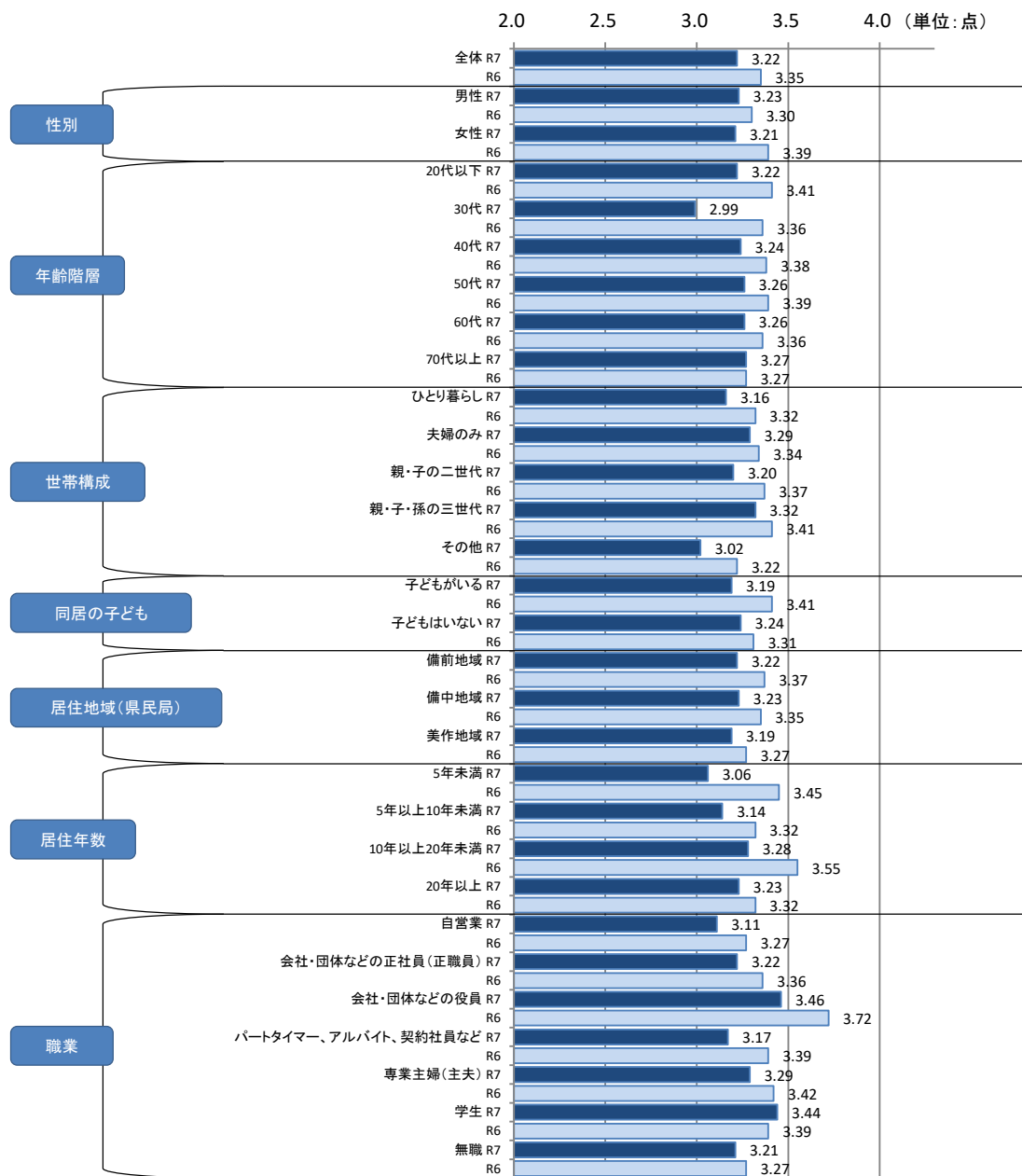
10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

重 要 度

平均点	3.22 点	重要度の順位	第 24 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」 (2.99 点) で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世帯」 (3.32 点) で重要度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」 (3.06 点) で重要度が低くなっている。
【職業別】	「自営業」 (3.11 点) で重要度が低く、「会社・団体などの役員」 (3.46 点)、「学生」 (3.44 点) で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点 (3.22 点) は、前年度 (3.35 点) と比べ 0.13 点の低下となっている。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度 (36.8%) が前年度 (43.3%) を 6.5 ポイント下回っている。

【性別】	「女性」 (3.21 点 前年度差▲0.18 点) で重要度が低下している。
【年齢階層別】	「20 代以下」 (3.22 点 前年度差▲0.19 点)、「30 代」 (2.99 点 前年度差▲0.37 点)、「40 代」 (3.24 点 前年度差▲0.14 点)、「50 代」 (3.26 点 前年度差▲0.13 点)、「60 代」 (3.26 点 前年度差▲0.10 点) で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」 (3.16 点 前年度差▲0.16 点)、「親・子の二世帯」 (3.20 点 前年度差▲0.17 点) で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」 (3.19 点 前年度差▲0.22 点) で重要度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」 (3.22 点 前年度差▲0.15 点)、「備中地域」 (3.23 点 前年度差▲0.12 点) で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」 (3.06 点 前年度差▲0.39 点)、「5 年以上 10 年未満」 (3.14 点 前年度差▲0.18 点)、「10 年以上 20 年未満」 (3.28 点 前年度差▲0.27 点) で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」 (3.11 点 前年度差▲0.16 点)、「会社・団体などの正社員 (正職員)」 (3.22 点 前年度差▲0.14 点)、「会社・団体などの役員」 (3.46 点 前年度差▲0.26 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」 (3.17 点 前年度差▲0.22 点)、「専業主婦 (主夫)」 (3.29 点 前年度差▲0.13 点) で重要度が低下している。

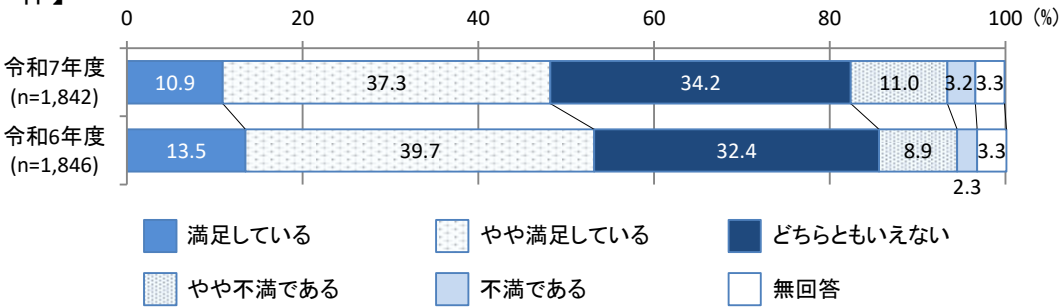
11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

<施策例>

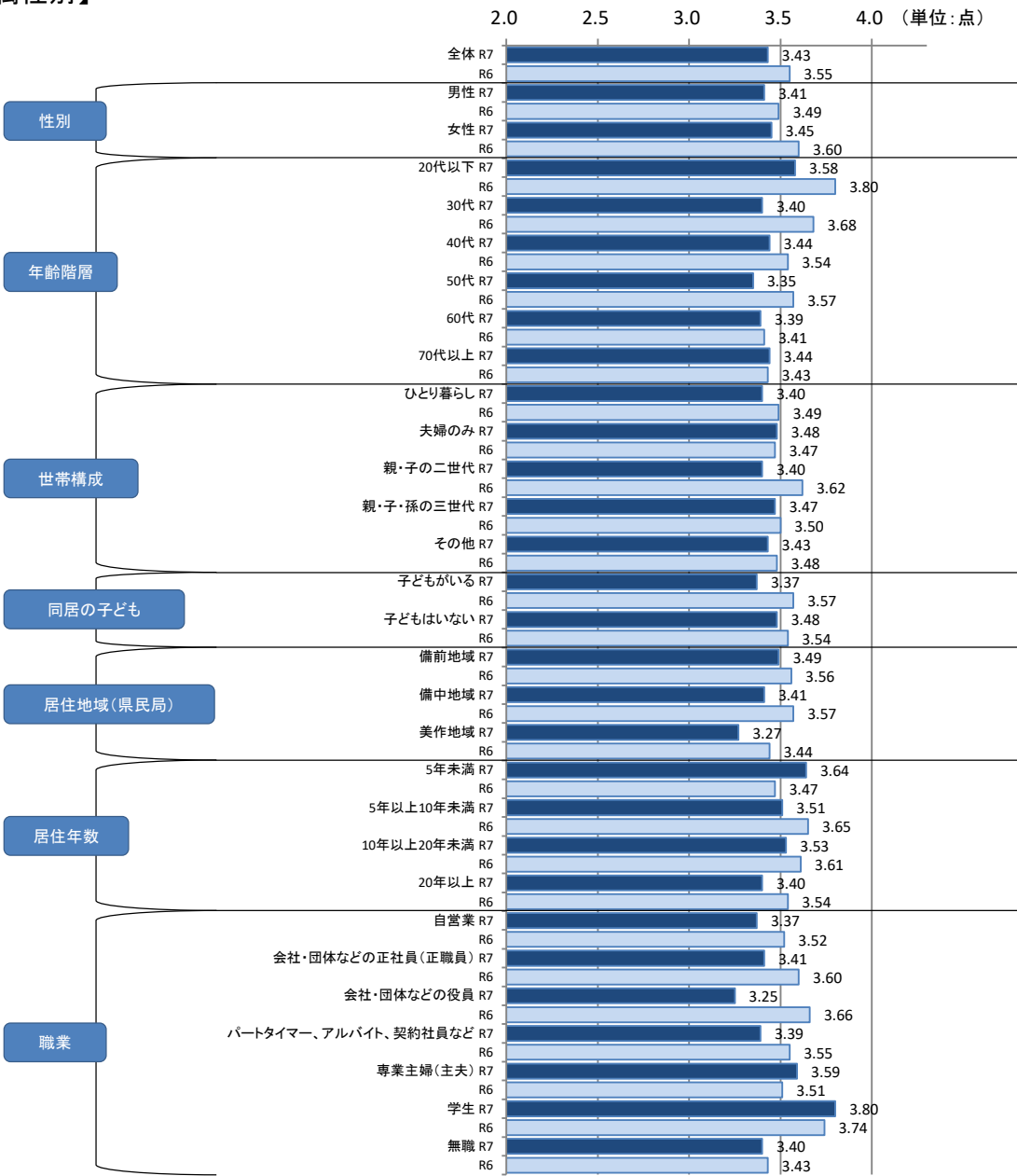
- 桃、ぶどう、晴苺の供給力の強化
- 次代を担う力強い担い手の確保・育成
- マーケティングの強化とブランディングの推進

満足度

【全体】



【属性別】



11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

満 足 度

平均点	3.43 点	満足度の順位	第 1 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」 (3.58 点) で満足度が高くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」 (3.27 点) で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」 (3.64 点)、「10 年以上 20 年未満」 (3.53 点) で満足度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」 (3.25 点) で満足度が低く、「専業主婦 (主夫)」 (3.59 点)、「学生」 (3.80 点) で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点 (3.43 点) は、前年度 (3.55 点) と比べ 0.12 点の低下となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度 (48.2%) が前年度 (53.2%) を 5.0 ポイント下回っている。

【性別】	「女性」 (3.45 点 前年度差▲0.15 点) で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「20 代以下」 (3.58 点 前年度差▲0.22 点)、「30 代」 (3.40 点 前年度差▲0.28 点)、「40 代」 (3.44 点 前年度差▲0.10 点)、「50 代」 (3.35 点 前年度差▲0.22 点) で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」 (3.40 点 前年度差▲0.22 点) で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」 (3.37 点 前年度差▲0.20 点) で満足度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備中地域」 (3.41 点 前年度差▲0.16 点)、「美作地域」 (3.27 点 前年度差▲0.17 点) で満足度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」 (3.64 点 前年度差 0.17 点) で満足度が上昇し、「5 年以上 10 年未満」 (3.51 点 前年度差▲0.14 点)、「20 年以上」 (3.40 点 前年度差▲0.14 点) で低下している。
【職業別】	「自営業」 (3.37 点 前年度差▲0.15 点)、「会社・団体などの正社員 (正職員)」 (3.41 点 前年度差▲0.19 点)、「会社・団体などの役員」 (3.25 点 前年度差▲0.41 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」 (3.39 点 前年度差▲0.16 点) で満足度が低下している。

重要度

学年	特に重視すべき内容である	重視すべき内容である	どちらともいえない	あまり重視する内容ではない	重視する内容ではない	無回答
令和7年度 (n=1,842)	16.9	45.4	29.6	3.2	4.0	0.9
令和6年度 (n=1,846)	16.8	49.2	26.0	2.8	4.2	1.0

属性	属性名	属性コード	スコア
性別	全体	R7	3.77
		R6	3.81
	男性	R7	3.76
		R6	3.77
年齢階層	女性	R7	3.78
		R6	3.85
	20代以下	R7	3.84
		R6	3.85
	30代	R7	3.78
		R6	3.98
	40代	R7	3.81
		R6	3.73
	50代	R7	3.73
		R6	3.86
	60代	R7	3.75
		R6	3.79
世帯構成	70代以上	R7	3.75
		R6	3.76
	ひとり暮らし	R7	3.76
		R6	3.79
	夫婦のみ	R7	3.78
		R6	3.81
	親・子の二世帯	R7	3.78
		R6	3.82
同居の子ども	親・子・孫の三世帯	R7	3.78
		R6	3.83
	その他	R7	3.63
		R6	3.73
居住地域(県民局)	子どもがいる	R7	3.72
		R6	3.84
	子どもはいない	R7	3.82
		R6	3.80
	備前地域	R7	3.79
		R6	3.85
居住年数	備中地域	R7	3.75
		R6	3.77
	美作地域	R7	3.75
		R6	3.79
	5年未満	R7	3.87
		R6	3.86
職業	5年以上10年未満	R7	3.80
		R6	3.83
	10年以上20年未満	R7	3.82
		R6	3.85
	20年以上	R7	3.76
		R6	3.80
	自営業	R7	3.82
		R6	3.83
	会社・団体などの正社員(正職員)	R7	3.76
		R6	3.85
	会社・団体などの役員	R7	3.91
		R6	3.84
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など	R7	3.77
		R6	3.79
専業主婦(主夫)	R7	3.78	
	R6	3.87	
	学生	R7	3.94
		R6	3.80
	無職	R7	3.73
		R6	3.74

11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

重 要 度

平均点	3.77 点	重要度の順位	第 11 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5年未満」(3.87点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.91点)、「学生」(3.94点)で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.77点)は、前年度(3.81点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(62.3%)が前年度(66.0%)を3.7ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30代」(3.78点 前年度差▲0.20点)、「50代」(3.73点 前年度差▲0.13点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.72点 前年度差▲0.12点)で重要度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「学生」(3.94点 前年度差0.14点)で重要度が上昇している。

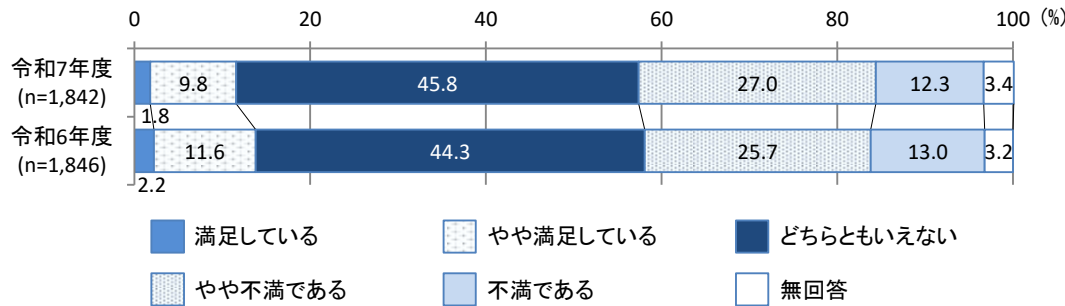
12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる

<施策例>

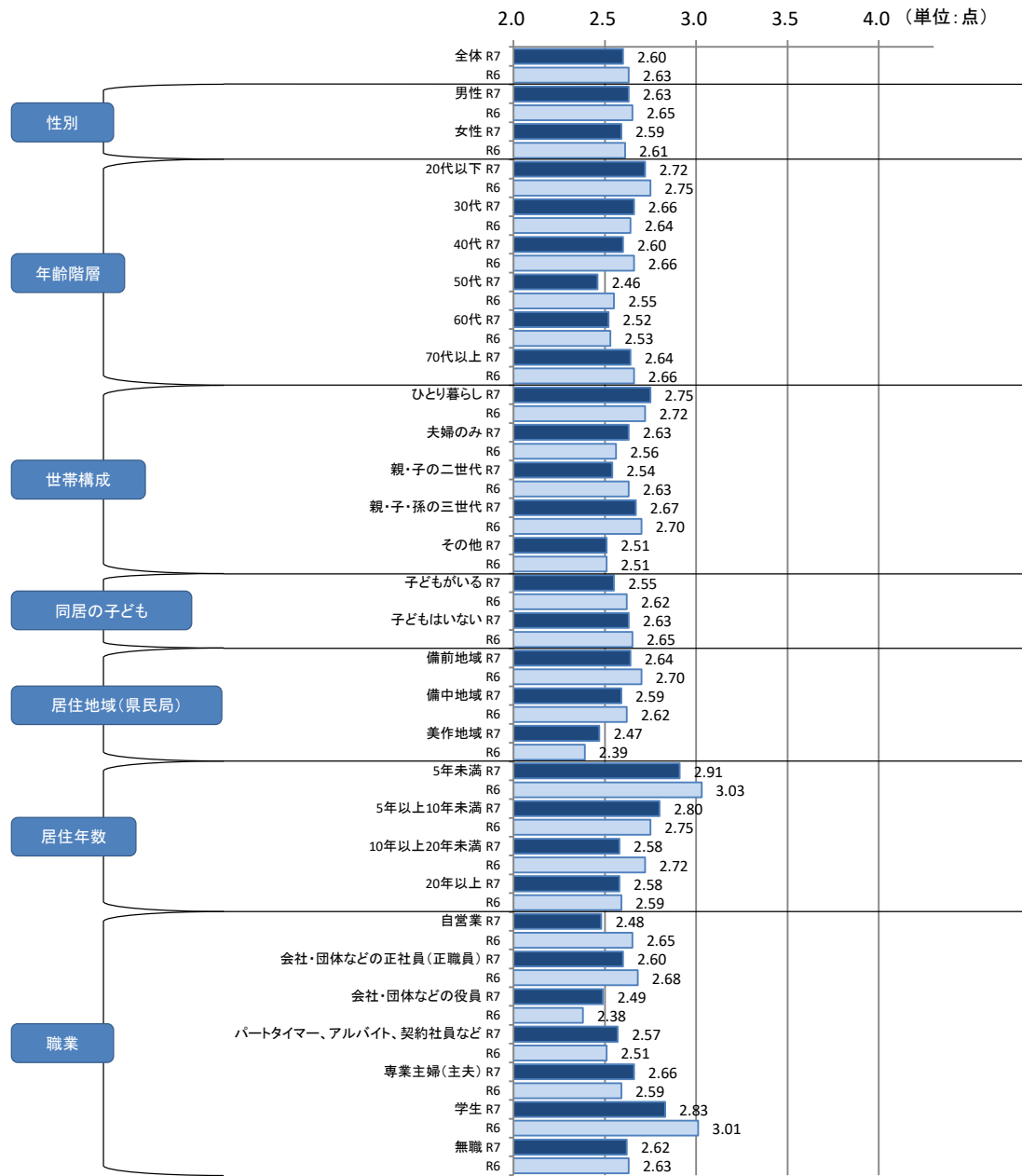
○若者の県内定着を進める就職支援 ○意欲や能力に応じて活躍できる働き方の推進

満足度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる

満 足 度

平均点	2.60 点	満足度の順位	第 24 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.72 点)で満足度が高く、「50 代」(2.46 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(2.75 点)で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地(県民局)別】	「美作地域」(2.47 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.91 点)、「5 年以上 10 年未満」(2.80 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.48 点)、「会社・団体などの役員」(2.49 点)で満足度が低く、「学生」(2.83 点)で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

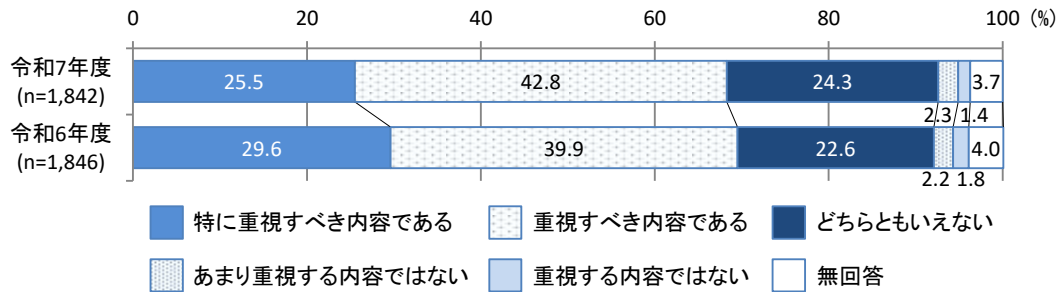
- ・全体の平均点(2.60 点)は、前年度(2.63 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(11.6%)が前年度(13.8%)を 2.2 ポイント下回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	満足度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.91 点 前年度差▲0.12 点)、「10 年以上 20 年未満」(2.58 点 前年度差▲0.14 点)で満足度が低下している。
【職業別】	「自営業」(2.48 点 前年度差▲0.17 点)、「学生」(2.83 点 前年度差▲0.18 点)で満足度が低下し、「会社・団体などの役員」(2.49 点 前年度差 0.11 点)で上昇している。

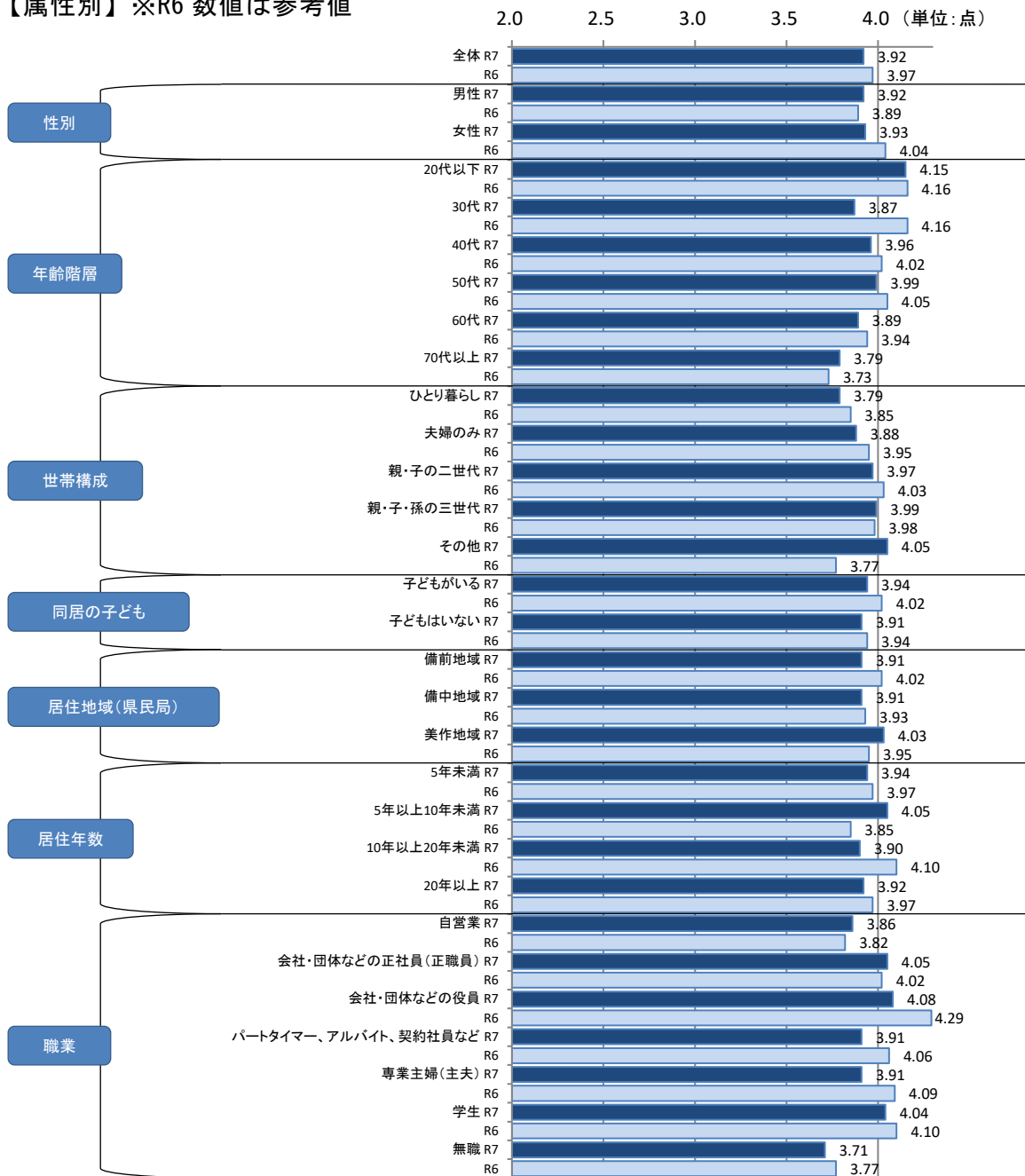
12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる

重 要 度

平均点	3.92 点	重要度の順位	第 5 位
-----	--------	--------	-------

＜平均点との比較＞

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（4.15 点）で重要度が高く、「70 代以上」（3.79 点）で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.79 点）で重要度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（4.03 点）で重要度が高くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（4.05 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの正社員（正職員）」（4.05 点）、「会社・団体などの役員」（4.08 点）、「学生」（4.04 点）で重要度が高く、「無職」（3.71 点）で低くなっている。

＜前年度との比較＞ ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点（3.92 点）は、前年度（3.97 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（68.3%）が前年度（69.5%）を 1.2 ポイント下回っている。

【性別】	「女性」（3.93 点 前年度差▲0.11 点）で重要度が低下している。
【年齢階層別】	「30 代」（3.87 点 前年度差▲0.29 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「備前地域」（3.91 点 前年度差▲0.11 点）で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（4.05 点 前年度差 0.20 点）で重要度が上昇し、「10 年以上 20 年未満」（3.90 点 前年度差▲0.20 点）で低下している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（4.08 点 前年度差▲0.21 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.91 点 前年度差▲0.15 点）、「専業主婦（主夫）」（3.91 点 前年度差▲0.18 点）で重要度が低下している。

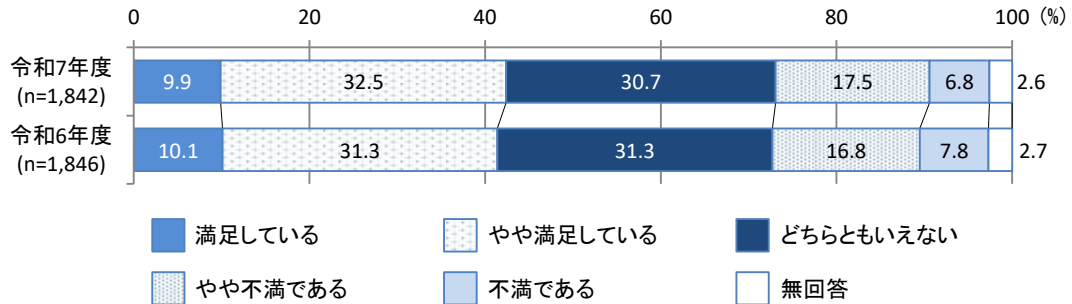
13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている

<施策例>

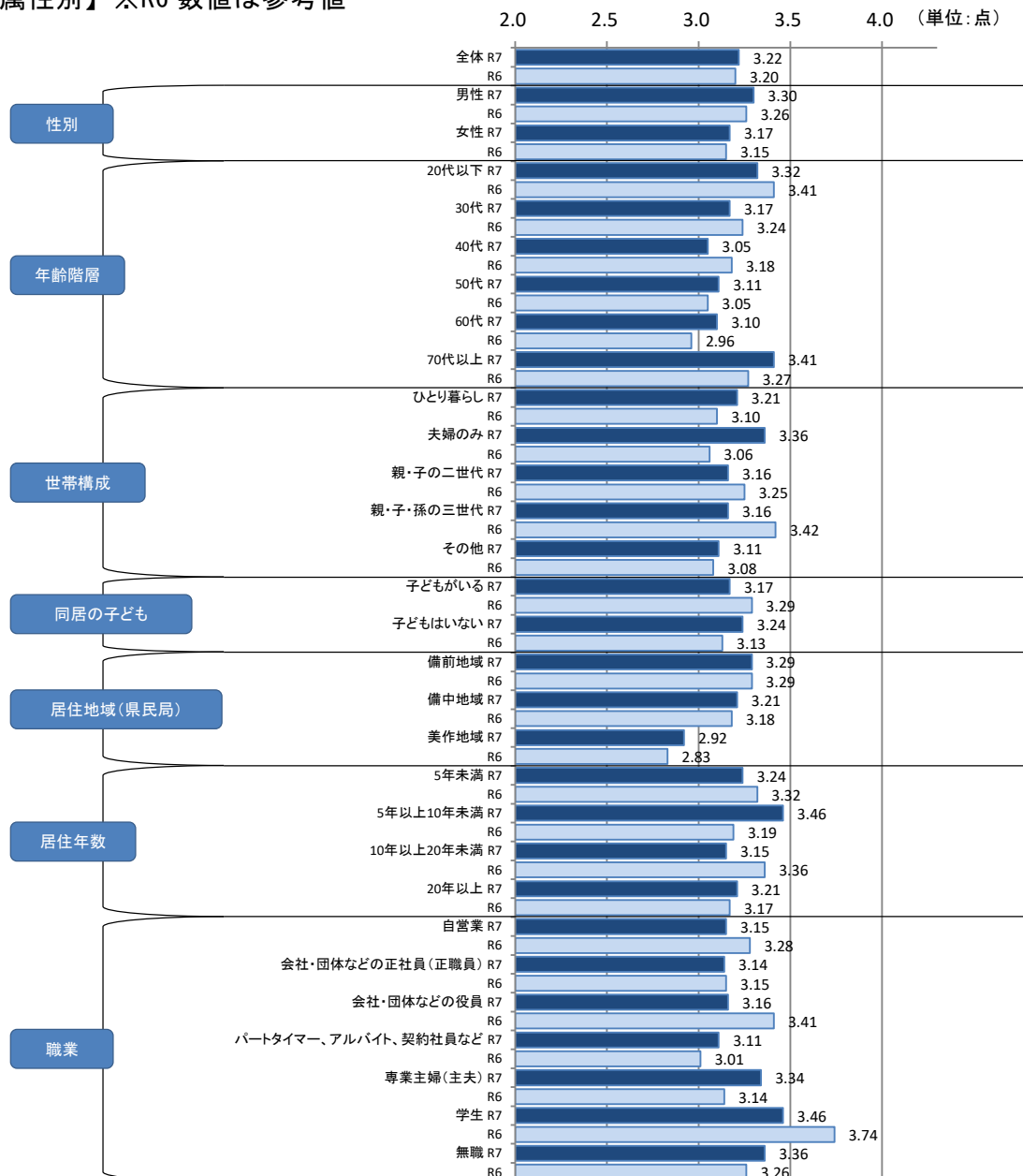
○人口減少・高齢化に対応した医療提供体制の整備 ○心と体の健康づくりの推進 ○感染症対策の強化

満足度

【全体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている

満足度

平均点	3.22 点	満足度の順位	第 2 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.32 点)、「70 代以上」(3.41 点)で満足度が高く、「40 代」(3.05 点)、「50 代」(3.11 点)、「60 代」(3.10 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」(3.36 点)で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.92 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.46 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.11 点)で満足度が低く、「専業主婦(主夫)」(3.34 点)、「学生」(3.46 点)、「無職」(3.36 点)で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

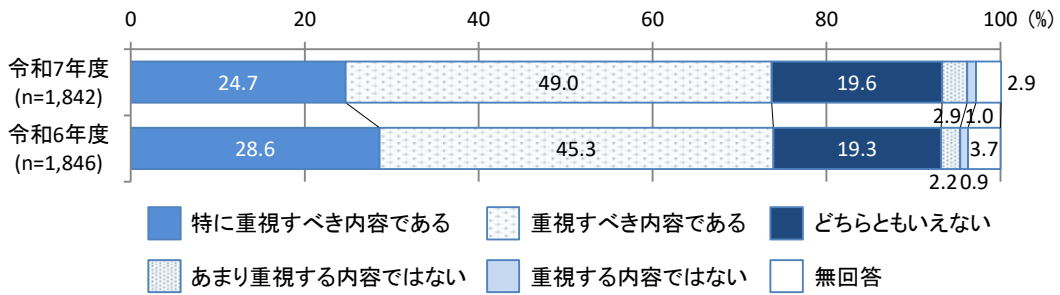
- ・全体の平均点(3.22 点)は、前年度(3.20 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(42.4%)が前年度(41.4%)を 1.0 ポイント上回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「40 代」(3.05 点 前年度差▲0.13 点)で満足度が低下し、「60 代」(3.10 点 前年度差 0.14 点)、「70 代以上」(3.41 点 前年度差 0.14 点)で上昇している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.21 点 前年度差 0.11 点)、「夫婦のみ」(3.36 点 前年度差 0.30 点)で満足度が上昇し、「親・子・孫の三世代」(3.16 点 前年度差▲0.26 点)で低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.17 点 前年度差▲0.12 点)で満足度が低下し、「子どもはいない」(3.24 点 前年度差 0.11 点)で上昇している。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.46 点 前年度差 0.27 点)で満足度が上昇し、「10 年以上 20 年未満」(3.15 点 前年度差▲0.21 点)で低下している。
【職業別】	「自営業」(3.15 点 前年度差▲0.13 点)、「会社・団体などの役員」(3.16 点 前年度差▲0.25 点)、「学生」(3.46 点 前年度差▲0.28 点)で満足度が低下し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.11 点 前年度差 0.10 点)、「専業主婦(主夫)」(3.34 点 前年度差 0.20 点)、「無職」(3.36 点 前年度差 0.10 点)で上昇している。

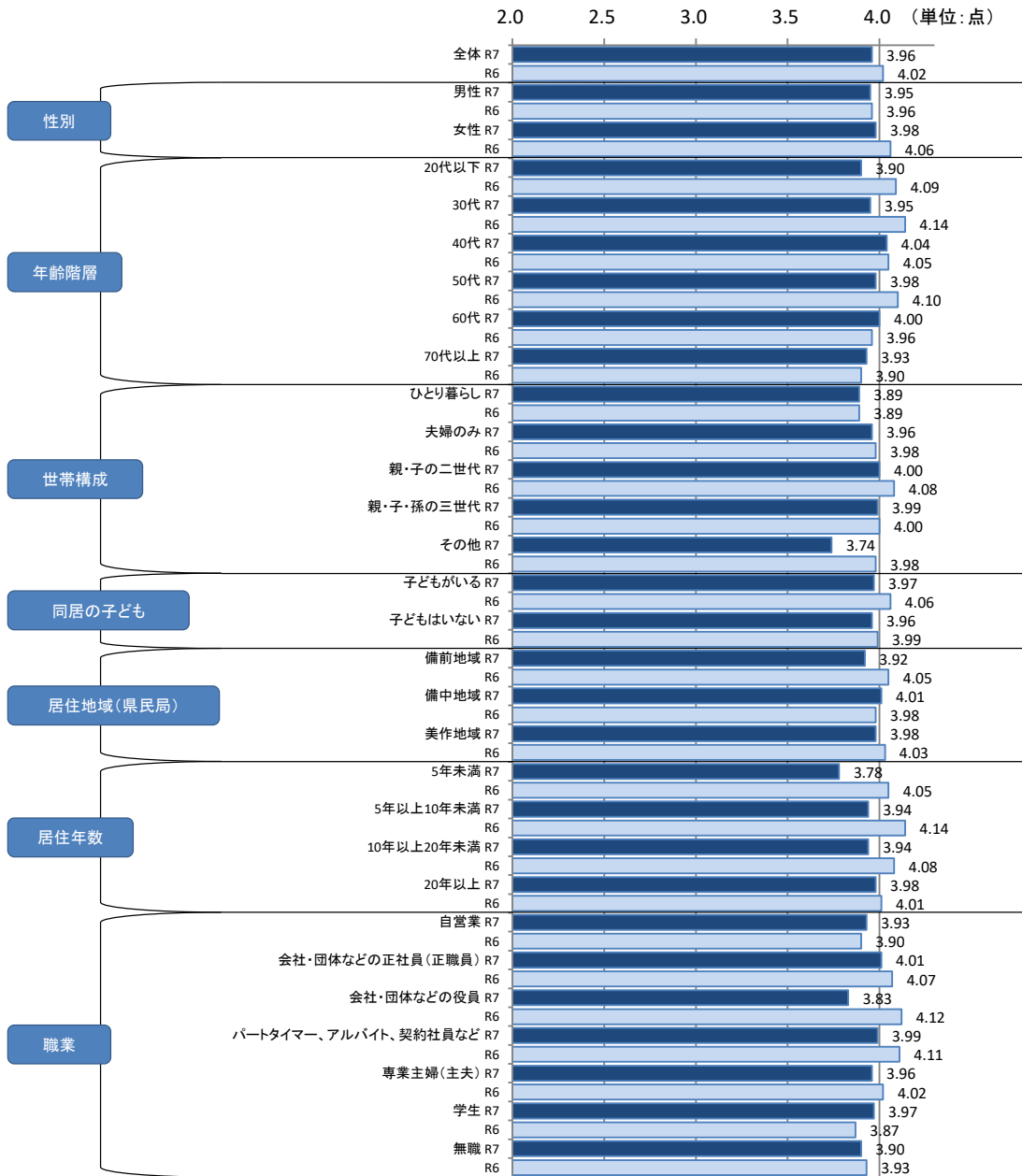
13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている

重 要 度

平均点	3.96 点	重要度の順位	第 4 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.78 点)で重要度が低くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.83 点)で重要度が低くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点(3.96 点)は、前年度(4.02 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(73.7%)が前年度(73.9%)を 0.2 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.90 点 前年度差▲0.19 点)、「30 代」(3.95 点 前年度差▲0.19 点)、「50 代」(3.98 点 前年度差▲0.12 点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」(3.92 点 前年度差▲0.13 点)で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.78 点 前年度差▲0.27 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.94 点 前年度差▲0.20 点)、「10 年以上 20 年未満」(3.94 点 前年度差▲0.14 点)で重要度が低下している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(3.83 点 前年度差▲0.29 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.99 点 前年度差▲0.12 点)で重要度が低下し、「学生」(3.97 点 前年度差 0.10 点)で上昇している。

14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている

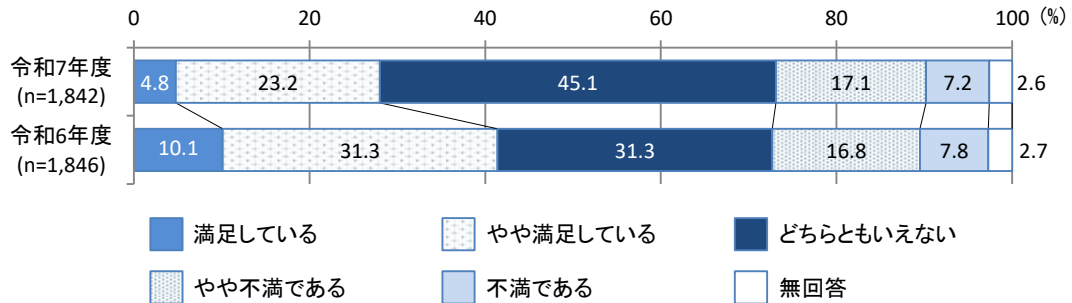
<施策例>

○地域包括ケアシステムの深化・推進 ○障害のある人の自立と社会参加の促進

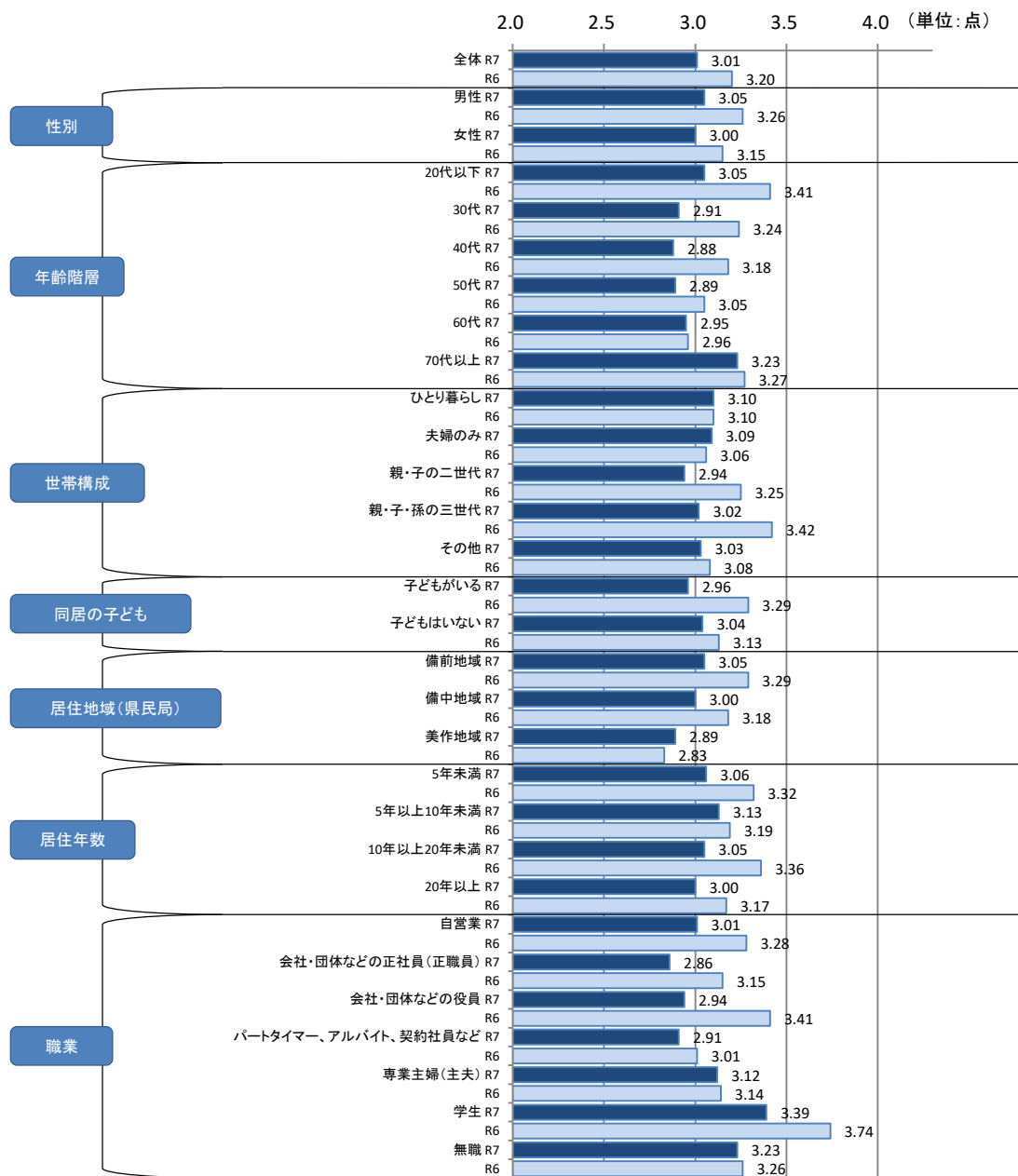
○福祉・介護の人材確保とサービスの質の向上

満足度

【全体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている

満 足 度

平均点	3.01 点	満足度の順位	第 4 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」(2.91 点)、「40 代」(2.88 点)、「50 代」(2.89 点)で満足度が低く、「70 代以上」(3.23 点)で高くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.89 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.13 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.86 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.91 点)で満足度が低く、「専業主婦(主夫)」(3.12 点)、「学生」(3.39 点)、「無職」(3.23 点)で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

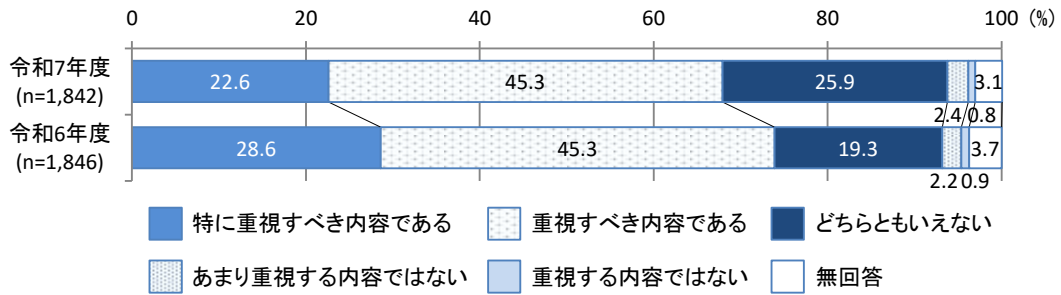
- ・全体の平均点(3.01 点)は、前年度(3.20 点)と比べ 0.19 点の低下となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度(28.0%)が前年度(41.4%)を 13.4 ポイント下回っている。

【性別】	「男性」(3.05 点 前年度差▲0.21 点)、「女性」(3.00 点 前年度差▲0.15 点)で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.05 点 前年度差▲0.36 点)、「30 代」(2.91 点 前年度差▲0.33 点)、「40 代」(2.88 点 前年度差▲0.30 点)、「50 代」(2.89 点 前年度差▲0.16 点)で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」(2.94 点 前年度差▲0.31 点)、「親・子・孫の三世帯」(3.02 点 前年度差▲0.40 点)で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.96 点 前年度差▲0.33 点)で満足度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」(3.05 点 前年度差▲0.24 点)、「備中地域」(3.00 点 前年度差▲0.18 点)で満足度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.06 点 前年度差▲0.26 点)、「10 年以上 20 年未満」(3.05 点 前年度差▲0.31 点)、「20 年以上」(3.00 点 前年度差▲0.17 点)で満足度が低下している。
【職業別】	「自営業」(3.01 点 前年度差▲0.27 点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.86 点 前年度差▲0.29 点)、「会社・団体などの役員」(2.94 点 前年度差▲0.47 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.91 点 前年度差▲0.10 点)、「学生」(3.39 点 前年度差▲0.35 点)で満足度が低下している。

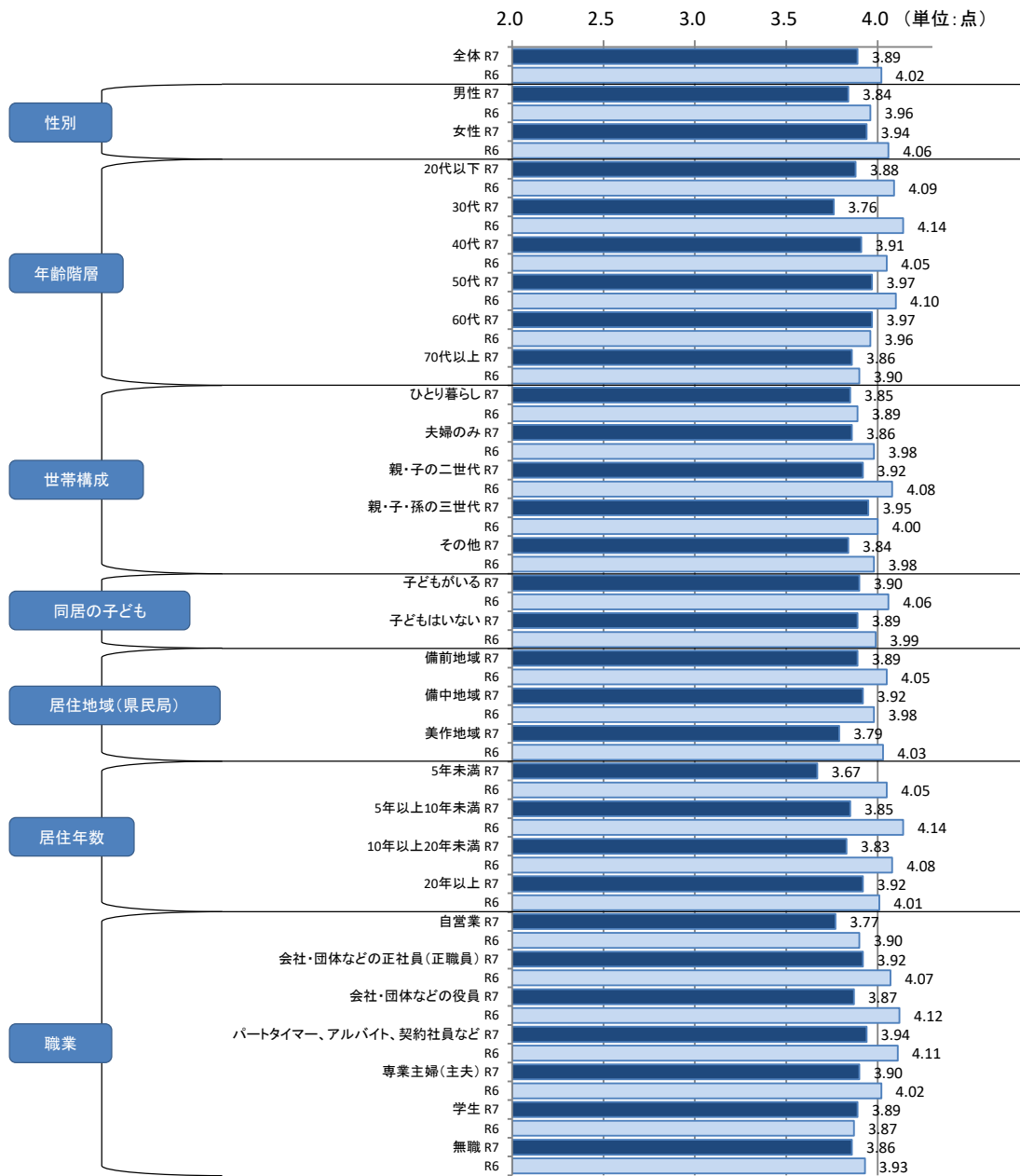
14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている

重 要 度

平均点	3.89 点	重要度の順位	第 7 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」 (3.76 点) で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」 (3.79 点) で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」 (3.67 点) で重要度が低くなっている。
【職業別】	「自営業」 (3.77 点) で重要度が低くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点 (3.89 点) は、前年度 (4.02 点) と比べ 0.13 点の低下となっている。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度 (67.9%) が前年度 (73.9%) を 6.0 ポイント下回っている。

【性別】	「男性」 (3.84 点 前年度差▲0.12 点)、「女性」 (3.94 点 前年度差▲0.12 点) で重要度が低下している。
【年齢階層別】	「20 代以下」 (3.88 点 前年度差▲0.21 点)、「30 代」 (3.76 点 前年度差▲0.38 点)、「40 代」 (3.91 点 前年度差▲0.14 点)、「50 代」 (3.97 点 前年度差▲0.13 点) で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」 (3.86 点 前年度差▲0.12 点)、「親・子の二世帯」 (3.92 点 前年度差▲0.16 点) で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」 (3.90 点 前年度差▲0.16 点)、「子どもはいない」 (3.89 点 前年度差▲0.10 点) で重要度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」 (3.89 点 前年度差▲0.16 点)、「美作地域」 (3.79 点 前年度差▲0.24 点) で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」 (3.67 点 前年度差▲0.38 点)、「5 年以上 10 年未満」 (3.85 点 前年度差▲0.29 点)、「10 年以上 20 年未満」 (3.83 点 前年度差▲0.25 点) で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」 (3.77 点 前年度差▲0.13 点)、「会社・団体などの正社員 (正職員)」 (3.92 点 前年度差▲0.15 点)、「会社・団体などの役員」 (3.87 点 前年度差▲0.25 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」 (3.94 点 前年度差▲0.17 点)、「専業主婦 (主夫)」 (3.90 点 前年度差▲0.12 点) で重要度が低下している。

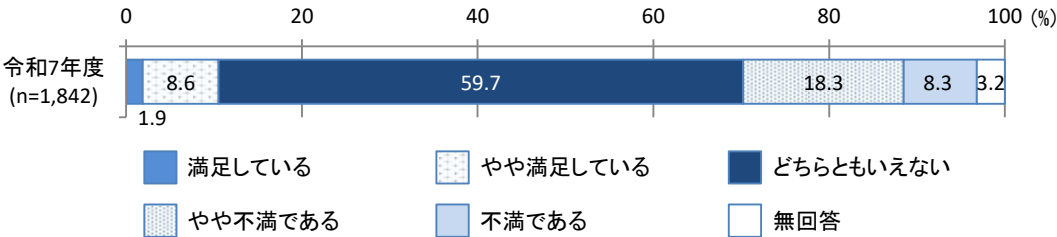
15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている

<施策例>

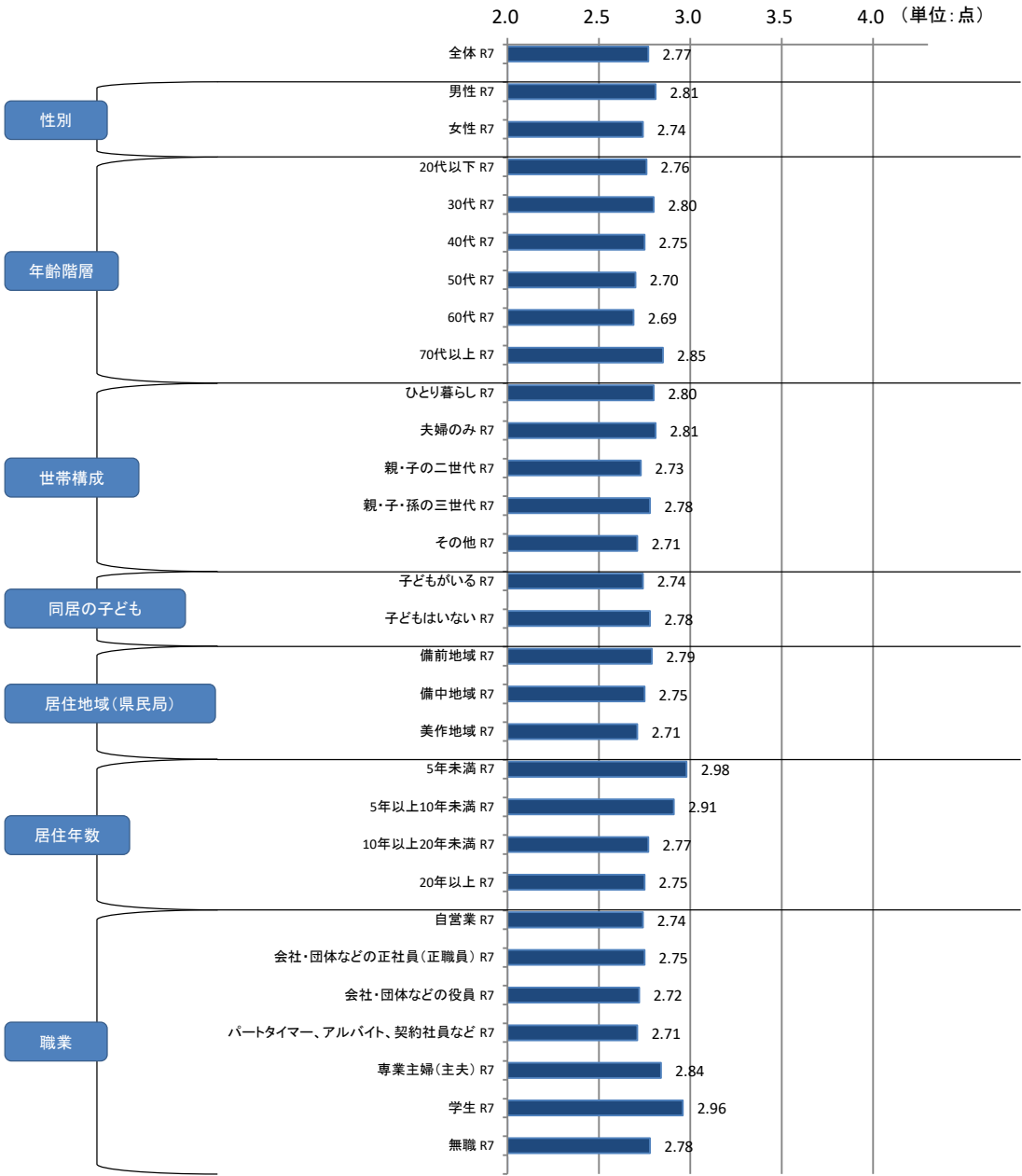
○子どもと家族を見守り支える地域づくり ○困難な状況にある子ども・若者への支援

満足度

【全体】



【属性別】



15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている

満足度

平均点	2.77 点	満足度の順位	第 18 位
-----	--------	--------	--------

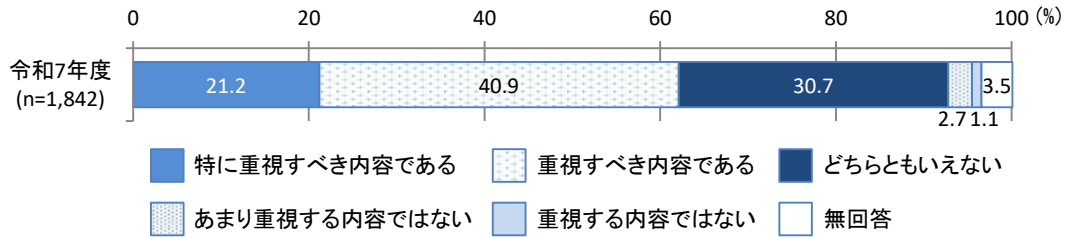
<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	満足度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.98 点)、「5 年以上 10 年未満」(2.91 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「学生」(2.96 点)で満足度が高くなっている。

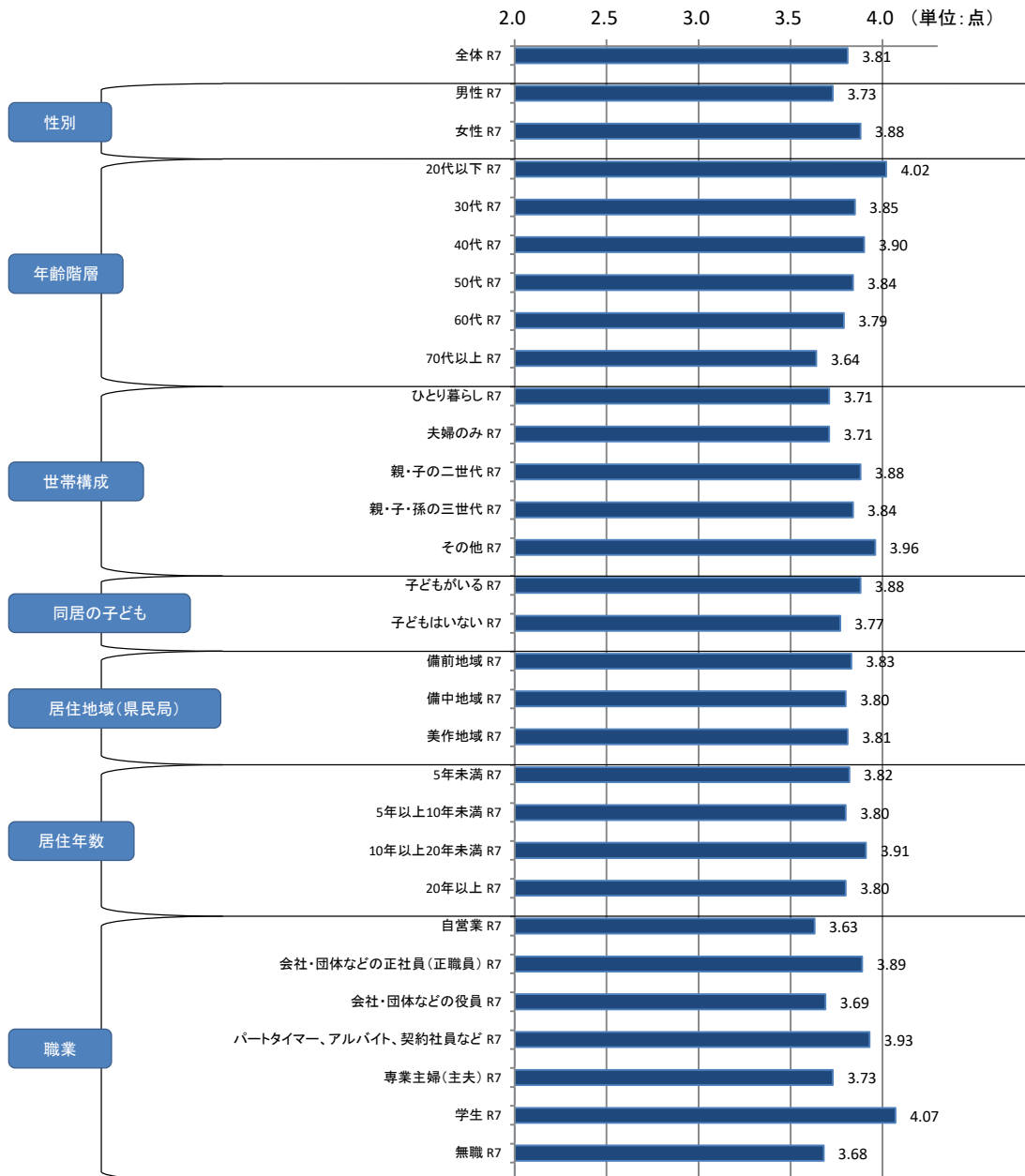
15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている

重 要 度

平均点	3.81 点	重要度の順位	第 10 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(4.02 点)で重要度が高く、「70 代以上」(3.64 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」(3.71 点)、「夫婦のみ」(3.71 点)で重要度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」(3.91 点)で重要度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(3.63 点)、「会社・団体などの役員」(3.69 点)、「無職」(3.68 点)で重要度が低く、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.93 点)、「学生」(4.07 点)で高くなっている。

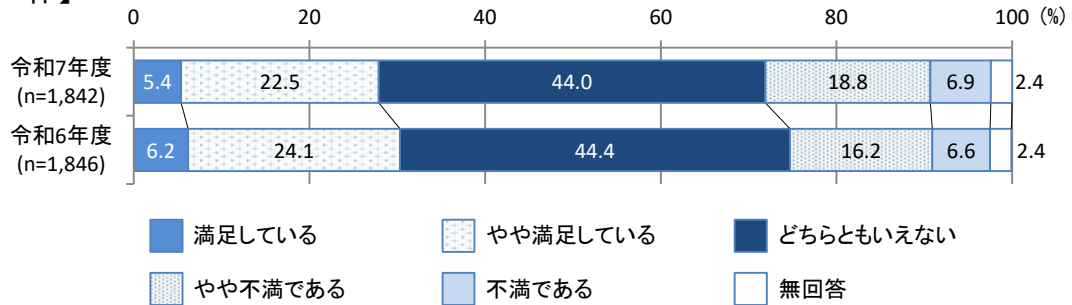
16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

<施策例>

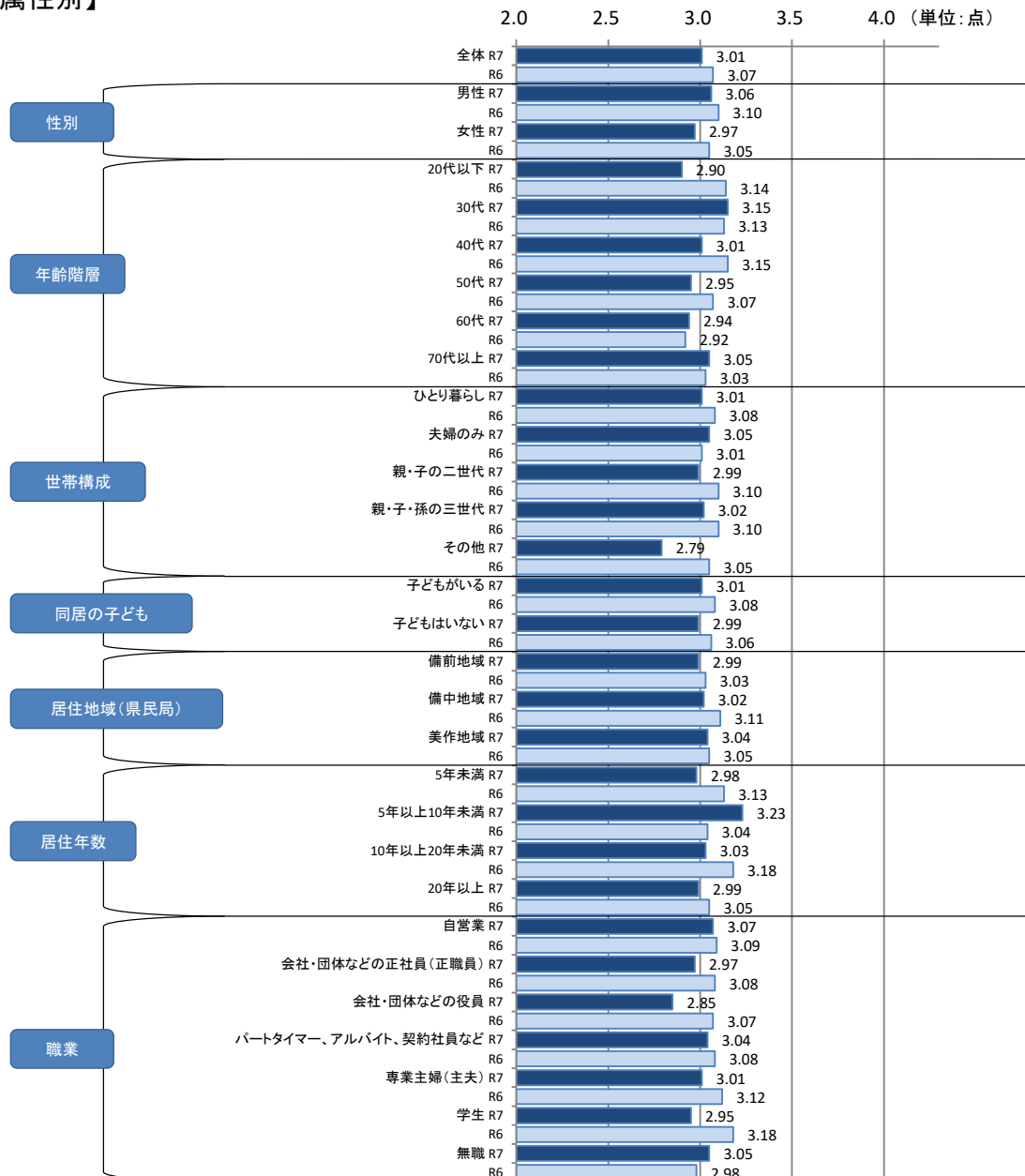
○防災教育や自主防災組織の結成促進 ○防災施設の整備や公共施設等の耐震化等の推進

満足度

【全体】



【属性別】



16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

満足度

平均点	3.01 点	満足度の順位	第 5 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.90 点)で満足度が低く、「30 代」(3.15 点)で高くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.23 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」(2.85 点)で満足度が低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.01 点)は、前年度(3.07 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(27.9%)が前年度(30.3%)を 2.4 ポイント下回っている。

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.90 点 前年度差▲0.24 点)、「40 代」(3.01 点 前年度差▲0.14 点)、「50 代」(2.95 点 前年度差▲0.12 点)で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」(2.99 点 前年度差▲0.11 点)で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.98 点 前年度差▲0.15 点)、「10 年以上 20 年未満」(3.03 点 前年度差▲0.15 点)で満足度が低下し、「5 年以上 10 年未満」(3.23 点 前年度差 0.19 点)で上昇している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.97 点 前年度差▲0.11 点)、「会社・団体などの役員」(2.85 点 前年度差▲0.22 点)、「専業主婦(主夫)」(3.01 点 前年度差▲0.11 点)、「学生」(2.95 点 前年度差▲0.23 点)で満足度が低下している。

重要度

Response Category	令和7年度 (n=1,842)	令和6年度 (n=1,846)
特に重視すべき内容である	30.5	30.6
重視すべき内容である	39.4	44.1
どちらともいえない	23.0	18.6
あまり重視する内容ではない	3.1	3.5
重視する内容ではない	3.0	2.3
無回答	1.0	0.9

属性	属性名	調査年度	満足度 (点)
性別	全体	R7	3.98
		R6	4.05
	男性	R7	3.92
		R6	3.97
年齢階層	女性	R7	4.03
		R6	4.12
	20代以下	R7	4.16
		R6	4.22
世帯構成	30代	R7	4.04
		R6	4.18
	40代	R7	4.08
		R6	4.06
同居の子ども	50代	R7	4.05
		R6	4.18
	60代	R7	3.95
		R6	3.95
居住地域(県民局)	70代以上	R7	3.79
		R6	3.87
	ひとり暮らし	R7	3.88
		R6	3.89
居住年数	夫婦のみ	R7	3.88
		R6	4.04
	親・子の二世帯	R7	4.05
		R6	4.11
職業	親・子・孫の三世帯	R7	4.03
		R6	3.99
	その他	R7	4.13
		R6	4.00
居住地(県民局)	子どもがいる	R7	4.03
		R6	4.09
	子どもはいない	R7	3.95
		R6	4.03
職業	備前地域	R7	3.99
		R6	4.07
	備中地域	R7	4.02
		R6	4.08
居住年数	美作地域	R7	3.84
		R6	3.88
	5年未満	R7	4.02
		R6	4.27
職業	5年以上10年未満	R7	4.09
		R6	4.02
	10年以上20年未満	R7	4.03
		R6	4.04
職業	20年以上	R7	3.97
		R6	4.04
	自営業	R7	3.93
		R6	3.97
職業	会社・団体などの正社員(正職員)	R7	4.08
		R6	4.14
	会社・団体などの役員	R7	3.89
		R6	4.21
職業	パートタイマー、アルバイト、契約社員など	R7	4.04
		R6	4.10
	専業主婦(主夫)	R7	3.99
		R6	4.07
職業	学生	R7	4.03
		R6	3.95
	無職	R7	3.79
		R6	3.89

16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

重要度

平均点	3.98 点	重要度の順位	第 2 位
-----	--------	--------	-------

＜平均点との比較＞

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（4.16 点）、「40 代」（4.08 点）で重要度が高く、「70 代以上」（3.79 点）で低くなっている。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.88 点）、「夫婦のみ」（3.88 点）で重要度が低くなっている。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.84 点）で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（4.09 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの正社員（正職員）」（4.08 点）で重要度が高く、「無職」（3.79 点）で低くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.98 点）は、前年度（4.05 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（69.9%）が前年度（74.7%）を 4.8 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（4.04 点 前年度差▲0.14 点）、「50 代」（4.05 点 前年度差▲0.13 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」（3.88 点 前年度差▲0.16 点）で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（4.02 点 前年度差▲0.25 点）で重要度が低下している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.89 点 前年度差▲0.32 点）、「無職」（3.79 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下している。

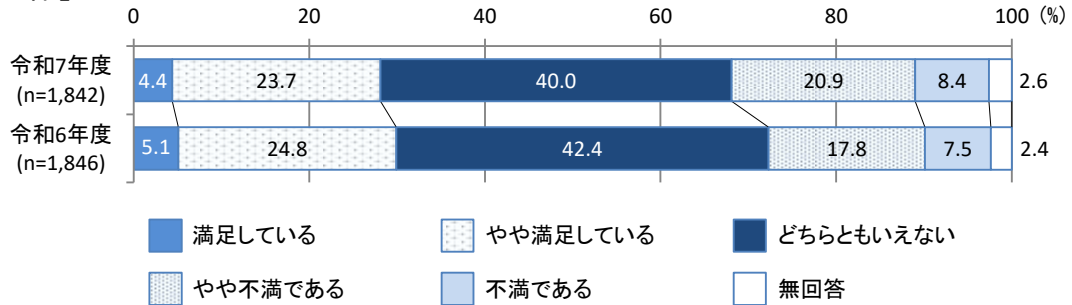
17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

<施策例>

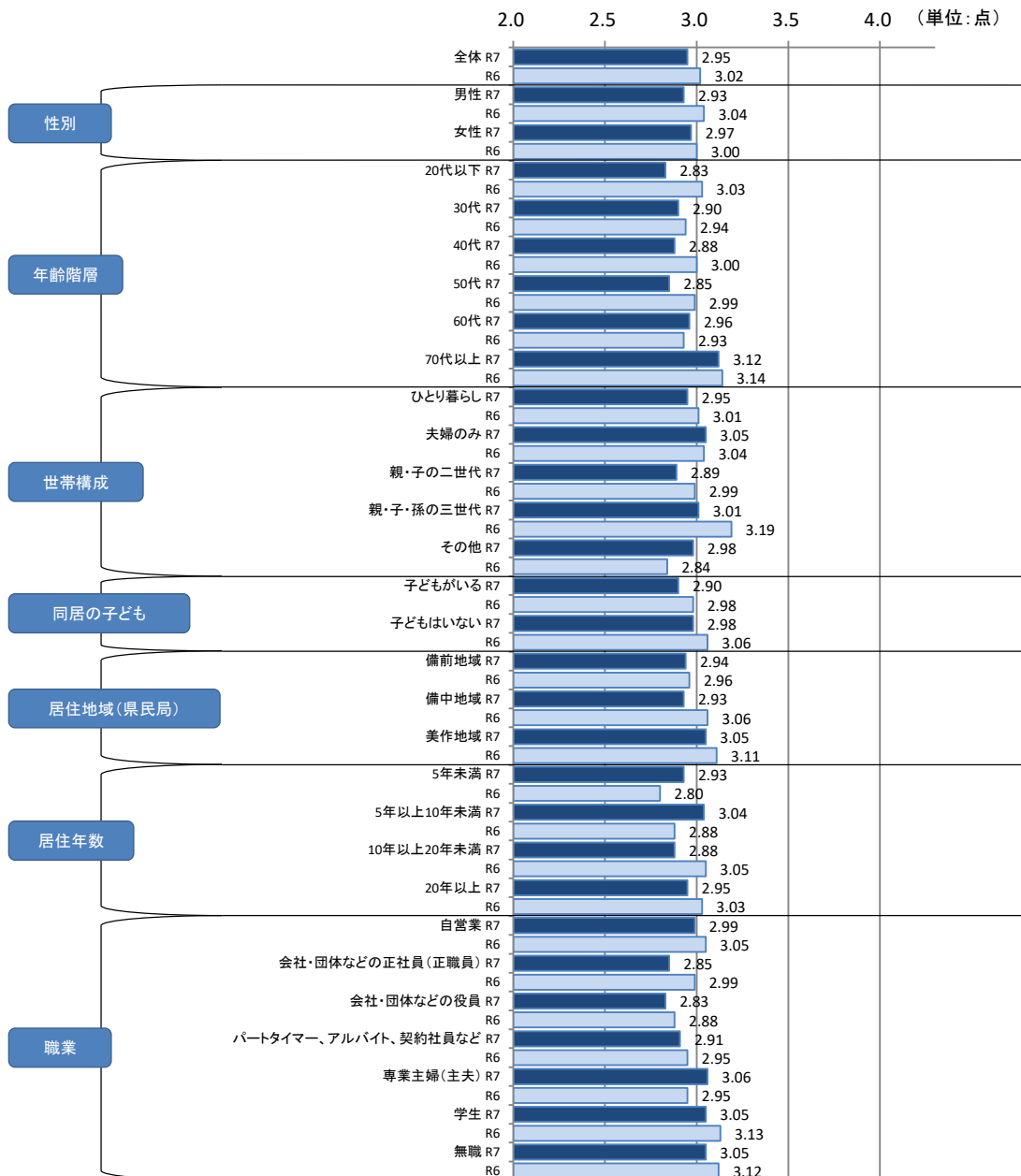
○犯罪抑止対策の推進 ○重要犯罪等の徹底検挙 ○交通事故防止対策の推進

満足度

【全体】



【属性別】



17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

満足度

平均点	2.95 点	満足度の順位	第 11 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.83 点)、「50 代」(2.85 点)で満足度が低く、「70 代以上」(3.12 点)で高くなっている。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」(3.05 点)で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.05 点)で満足度が高くなっている。
【居住年数別】	満足度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.85 点)、「会社・団体などの役員」(2.83 点)で満足度が低く、「専業主婦(主夫)」(3.06 点)、「学生」(3.05 点)、「無職」(3.05 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

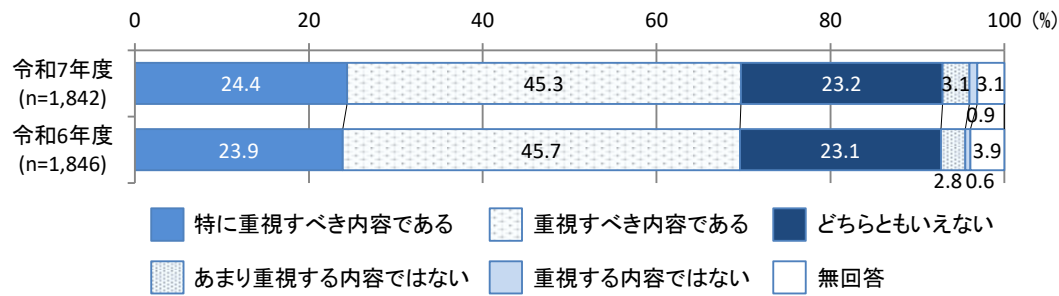
- ・全体の平均点(2.95 点)は、前年度(3.02 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(28.1%)が前年度(29.9%)を 1.8 ポイント下回っている。

【性別】	「男性」(2.93 点 前年度差▲0.11 点)で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.83 点 前年度差▲0.20 点)、「40 代」(2.88 点 前年度差▲0.12 点)、「50 代」(2.85 点 前年度差▲0.14 点)で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」(2.89 点 前年度差▲0.10 点)、「親・子・孫の三世帯」(3.01 点 前年度差▲0.18 点)で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「備中地域」(2.93 点 前年度差▲0.13 点)で満足度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.93 点 前年度差 0.13 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.04 点 前年度差 0.16 点)で満足度が上昇し、「10 年以上 20 年未満」(2.88 点 前年度差▲0.17 点)で低下している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.85 点 前年度差▲0.14 点)で満足度が低下し、「専業主婦(主夫)」(3.06 点 前年度差 0.11 点)で上昇している。

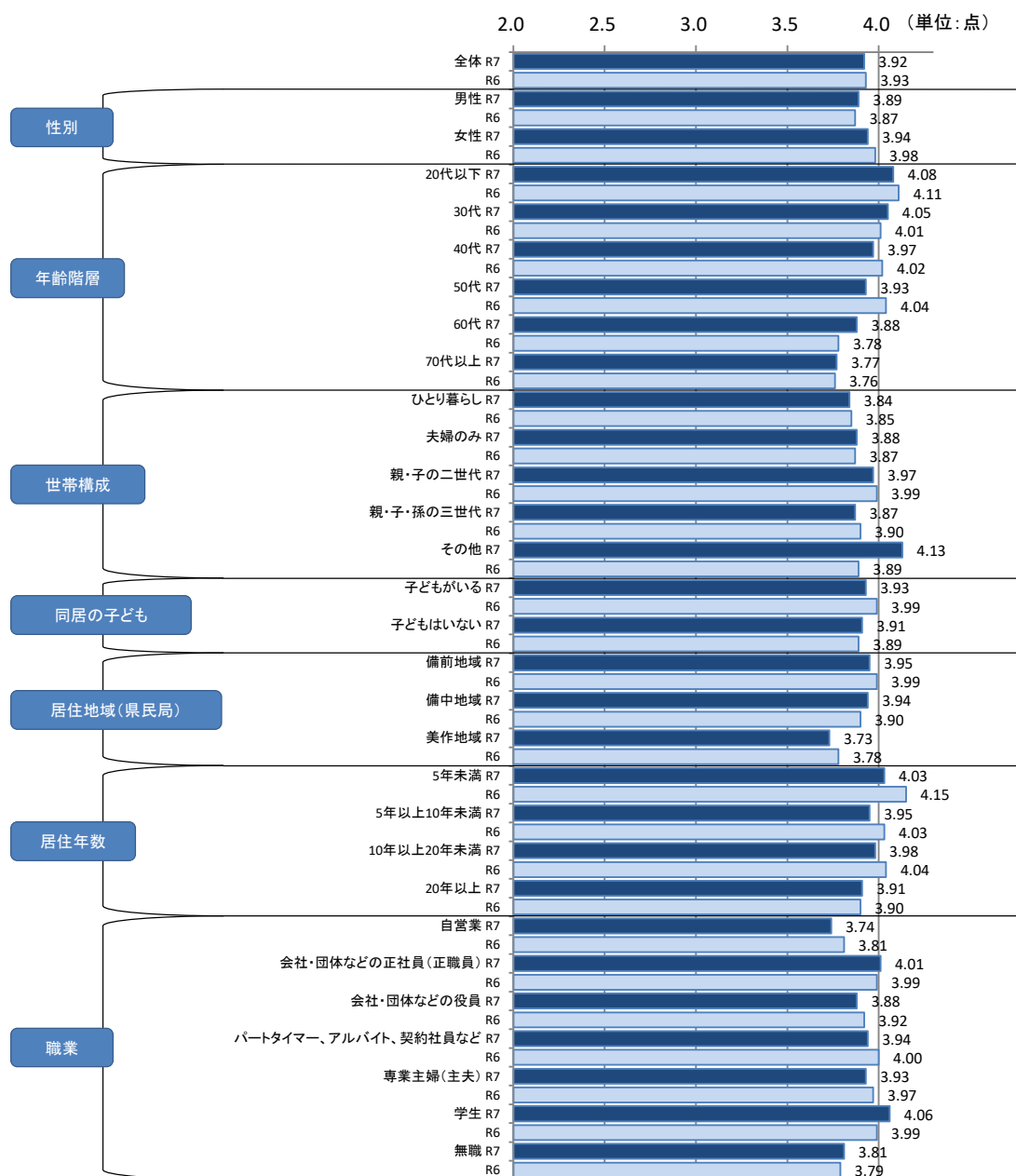
17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

重 要 度

平均点	3.92 点	重要度の順位	第 6 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」（4.08 点）、「30 代」（4.05 点）で重要度が高く、「70 代以上」（3.77 点）で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地（県民局）別】	「美作地域」（3.73 点）で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」（4.03 点）で重要度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」（3.74 点）、「無職」（3.81 点）で重要度が低く、「学生」（4.06 点）で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.92 点）は、前年度（3.93 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（69.7%）が前年度（69.6%）を 0.1 ポイント上回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「50 代」（3.93 点 前年度差▲0.11 点）で重要度が低下し、「60 代」（3.88 点 前年度差 0.10 点）で上昇している。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（4.03 点 前年度差▲0.12 点）で重要度が低下している。
【職業別】	重要度に大きな差はみられない。

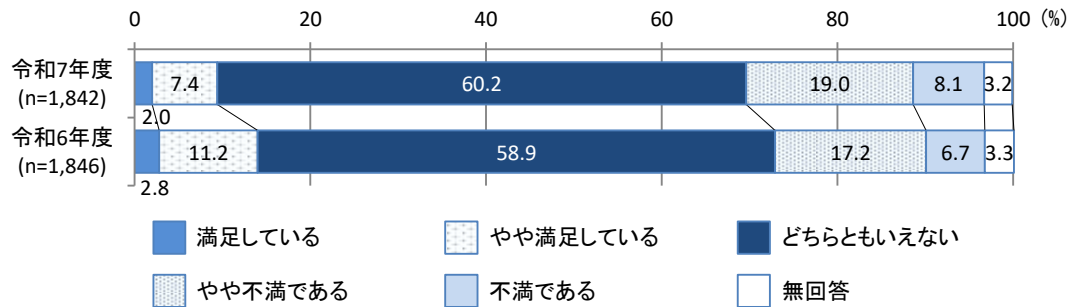
18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている

<施策例>

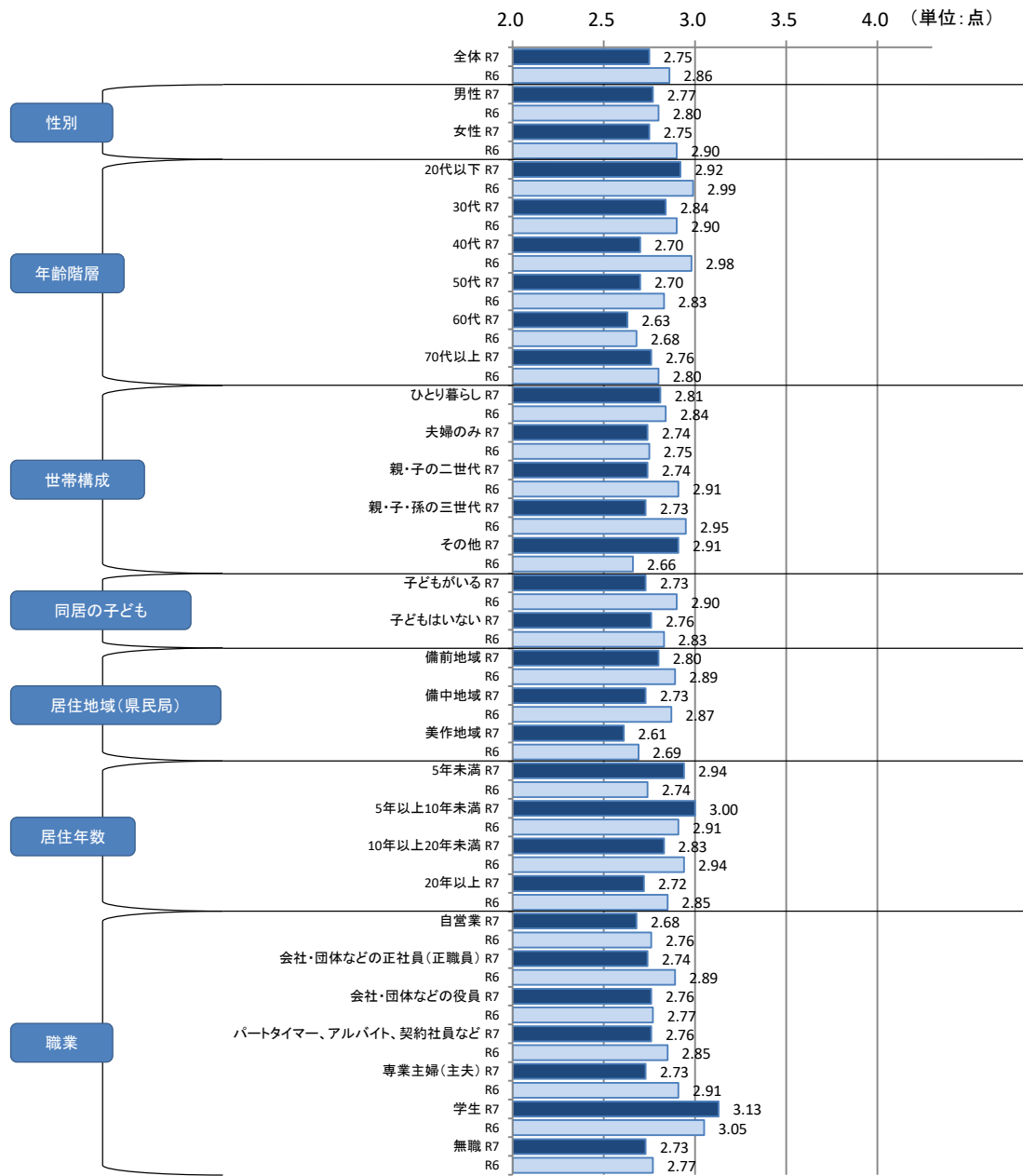
○集落機能の維持・強化 ○移住・定住の促進 ○地域の生活を支える道づくり

満足度

【全体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている

満 足 度

平均点	2.75 点	満足度の順位	第 19 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(2.92 点)で満足度が高く、「60 代」(2.63 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.61 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.94 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.00 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「学生」(3.13 点)で満足度が高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

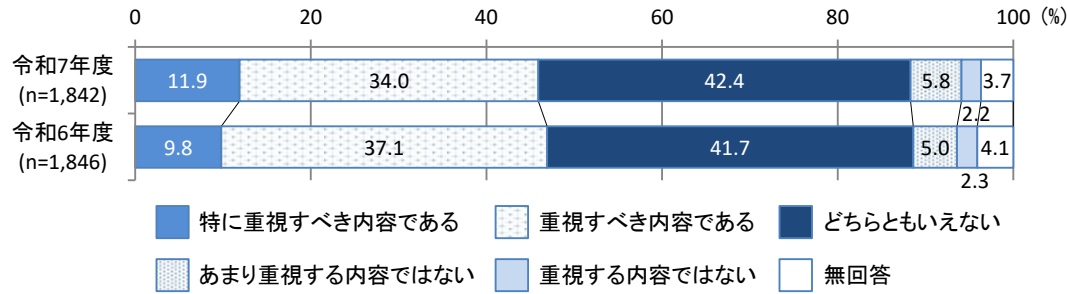
- ・全体の平均点(2.75 点)は、前年度(2.86 点)と比べ 0.11 点の低下となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度(9.4%)が前年度(14.0%)を 4.6 ポイント下回っている。

【性別】	「女性」(2.75 点 前年度差▲0.15 点)で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「40 代」(2.70 点 前年度差▲0.28 点)、「50 代」(2.70 点 前年度差▲0.13 点)で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」(2.74 点 前年度差▲0.17 点)、「親・子・孫の三世帯」(2.73 点 前年度差▲0.22 点)で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.73 点 前年度差▲0.17 点)で満足度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備中地域」(2.73 点 前年度差▲0.14 点)で満足度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.94 点 前年度差 0.20 点)で満足度が上昇し、「10 年以上 20 年未満」(2.83 点 前年度差▲0.11 点)、「20 年以上」(2.72 点 前年度差▲0.13 点)で低下している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.74 点 前年度差▲0.15 点)、「専業主婦(主夫)」(2.73 点 前年度差▲0.18 点)で満足度が低下している。

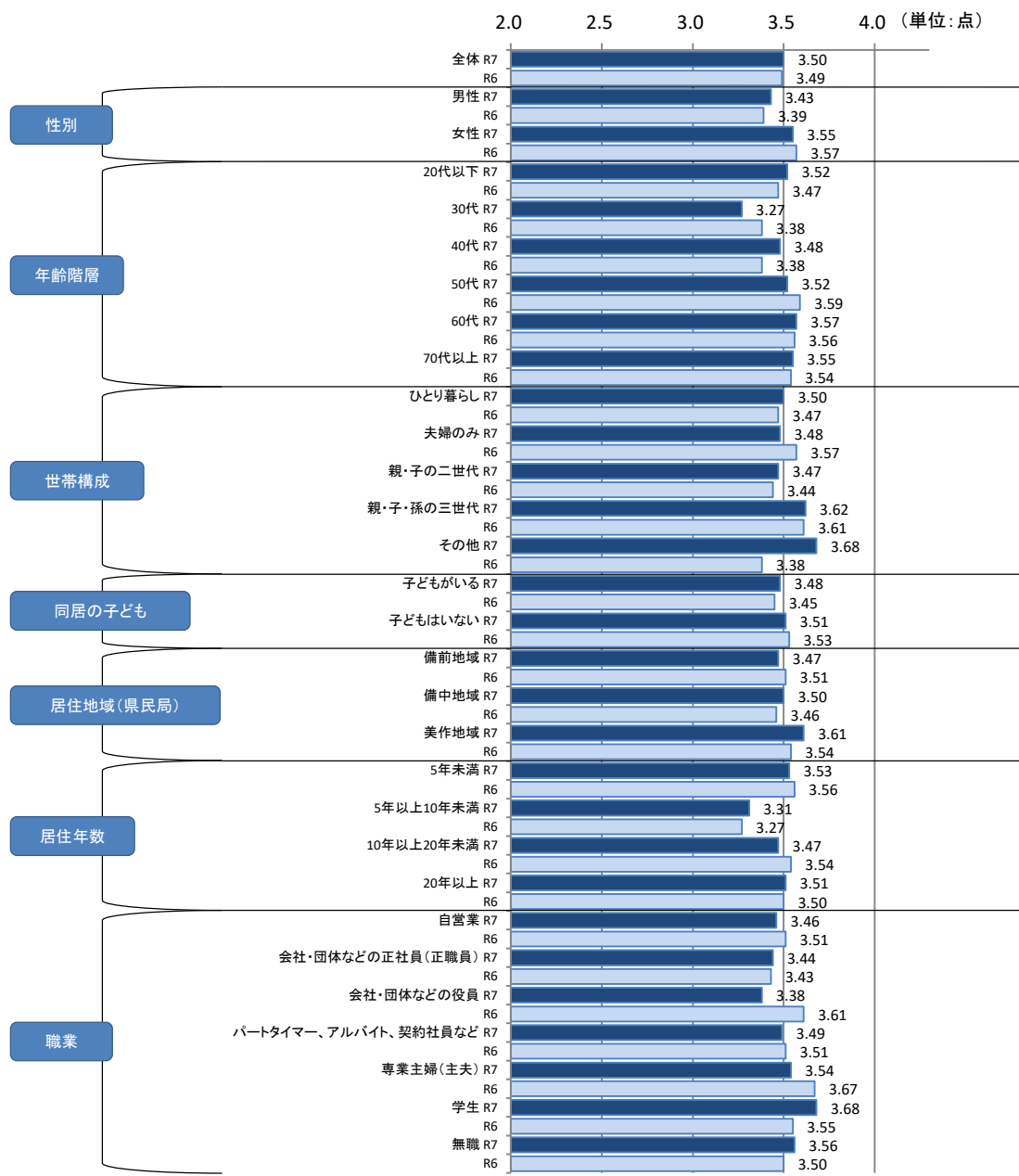
18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている

重 要 度

平均点	3.50 点	重要度の順位	第 19 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.27 点）で重要度が低くなっている。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世帯」（3.62 点）で重要度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.61 点）で重要度が高くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.31 点）で重要度が低くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.38 点）で重要度が低く、「学生」（3.68 点）で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点（3.50 点）は、前年度（3.49 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（45.9%）が前年度（46.9%）を 1.0 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.27 点 前年度差▲0.11 点）で重要度が低下し、「40 代」（3.48 点 前年度差 0.10 点）で上昇している。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.38 点 前年度差▲0.23 点）、「専業主婦（主夫）」（3.54 点 前年度差▲0.13 点）で重要度が低下し、「学生」（3.68 点 前年度差 0.13 点）で上昇している。

19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

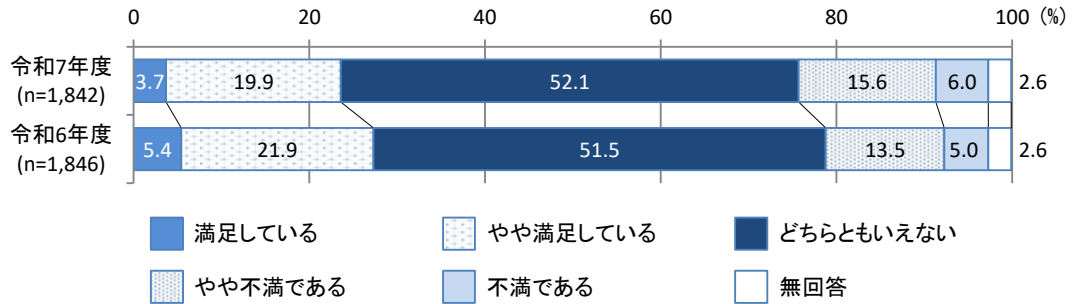
<施策例>

○海ごみ対策の推進 ○循環型社会の形成や水、大気、土壌などの環境保全対策推進

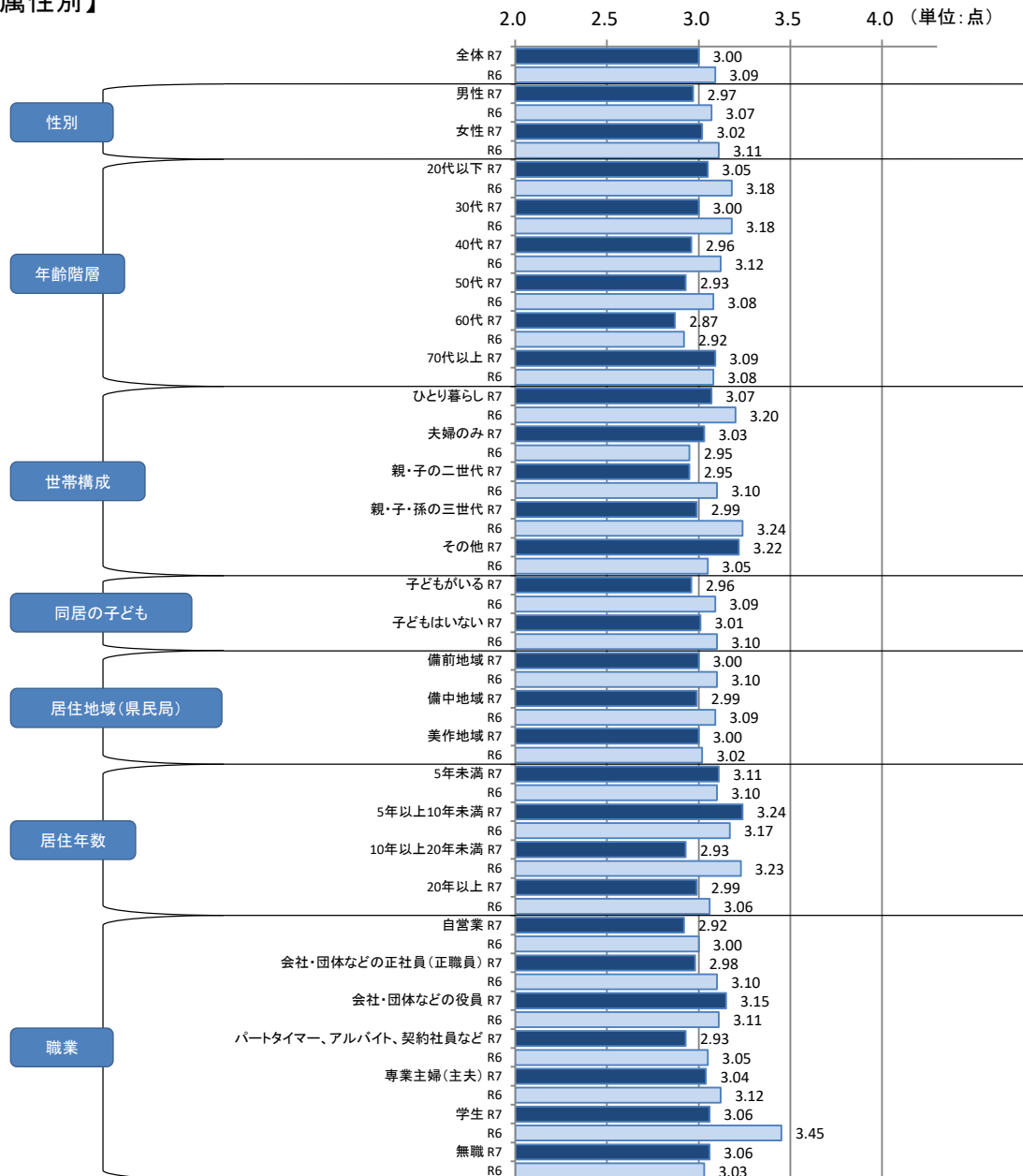
○花粉の飛散の低減に向けた取組の加速

満足度

【全体】



【属性別】



19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

満足度

平均点	3.00 点	満足度の順位	第 6 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「60 代」（2.87 点）で満足度が低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.11 点）、「5 年以上 10 年未満」（3.24 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.15 点）で満足度が高くなっている。

<前年度との比較>

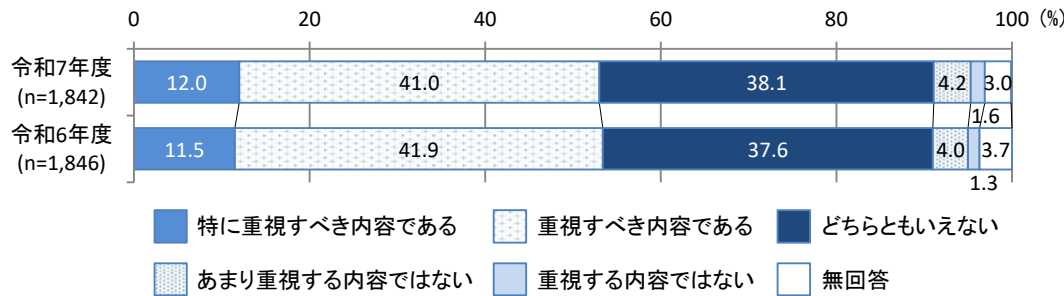
- ・全体の平均点（3.00 点）は、前年度（3.09 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度（23.6%）が前年度（27.3%）を 3.7 ポイント下回っている。

【性別】	「男性」（2.97 点 前年度差▲0.10 点）で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.05 点 前年度差▲0.13 点）、「30 代」（3.00 点 前年度差▲0.18 点）、「40 代」（2.96 点 前年度差▲0.16 点）、「50 代」（2.93 点 前年度差▲0.15 点）で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.07 点 前年度差▲0.13 点）、「親・子の二世帯」（2.95 点 前年度差▲0.15 点）、「親・子・孫の三世帯」（2.99 点 前年度差▲0.25 点）で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（2.96 点 前年度差▲0.13 点）で満足度が低下している。
【居住地域（県民局）別】	「備前地域」（3.00 点 前年度差▲0.10 点）、「備中地域」（2.99 点 前年度差▲0.10 点）で満足度が低下している。
【居住年数別】	「10 年以上 20 年未満」（2.93 点 前年度差▲0.30 点）で満足度が低下している。
【職業別】	「会社・団体などの正社員（正職員）」（2.98 点 前年度差▲0.12 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（2.93 点 前年度差▲0.12 点）、「学生」（3.06 点 前年度差▲0.39 点）で満足度が低下している。

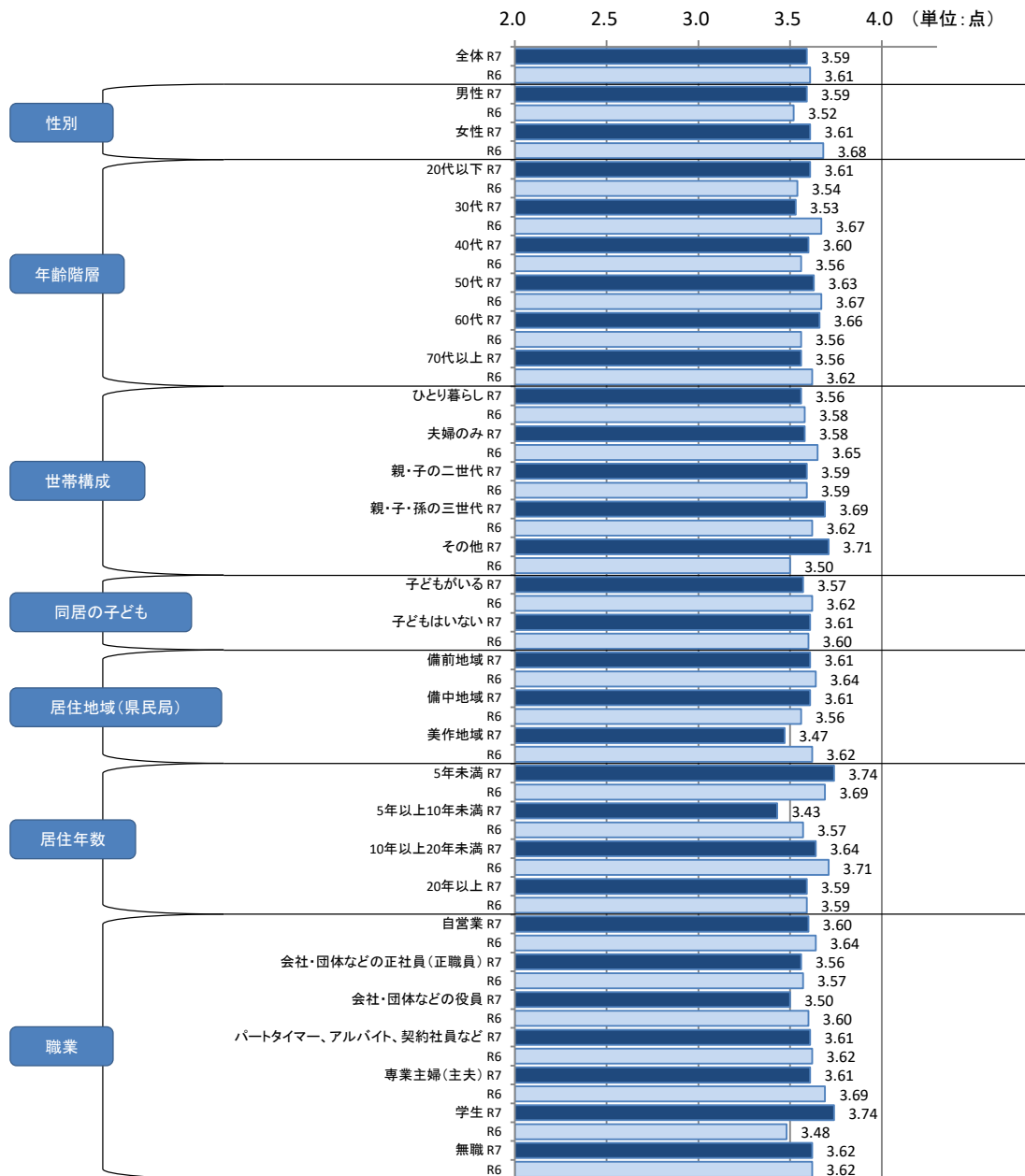
19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

重 要 度

平均点	3.59 点	重要度の順位	第 14 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	重要度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世代」（3.69 点）で重要度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.47 点）で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.74 点）で重要度が高く、「5 年以上 10 年未満」（3.43 点）で低くなっている。
【職業別】	「学生」（3.74 点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.59 点）は、前年度（3.61 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（53.0%）が前年度（53.4%）を 0.4 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.53 点 前年度差▲0.14 点）で重要度が低下し、「60 代」（3.66 点 前年度差 0.10 点）で上昇している。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.47 点 前年度差▲0.15 点）で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.43 点 前年度差▲0.14 点）で重要度が低下している。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（3.50 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下し、「学生」（3.74 点 前年度差 0.26 点）で上昇している。

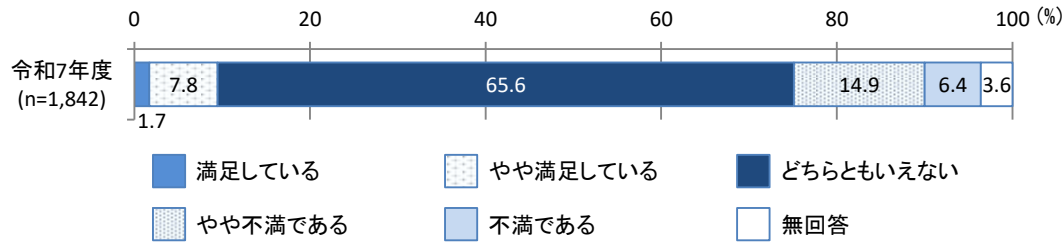
20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる

<施策例>

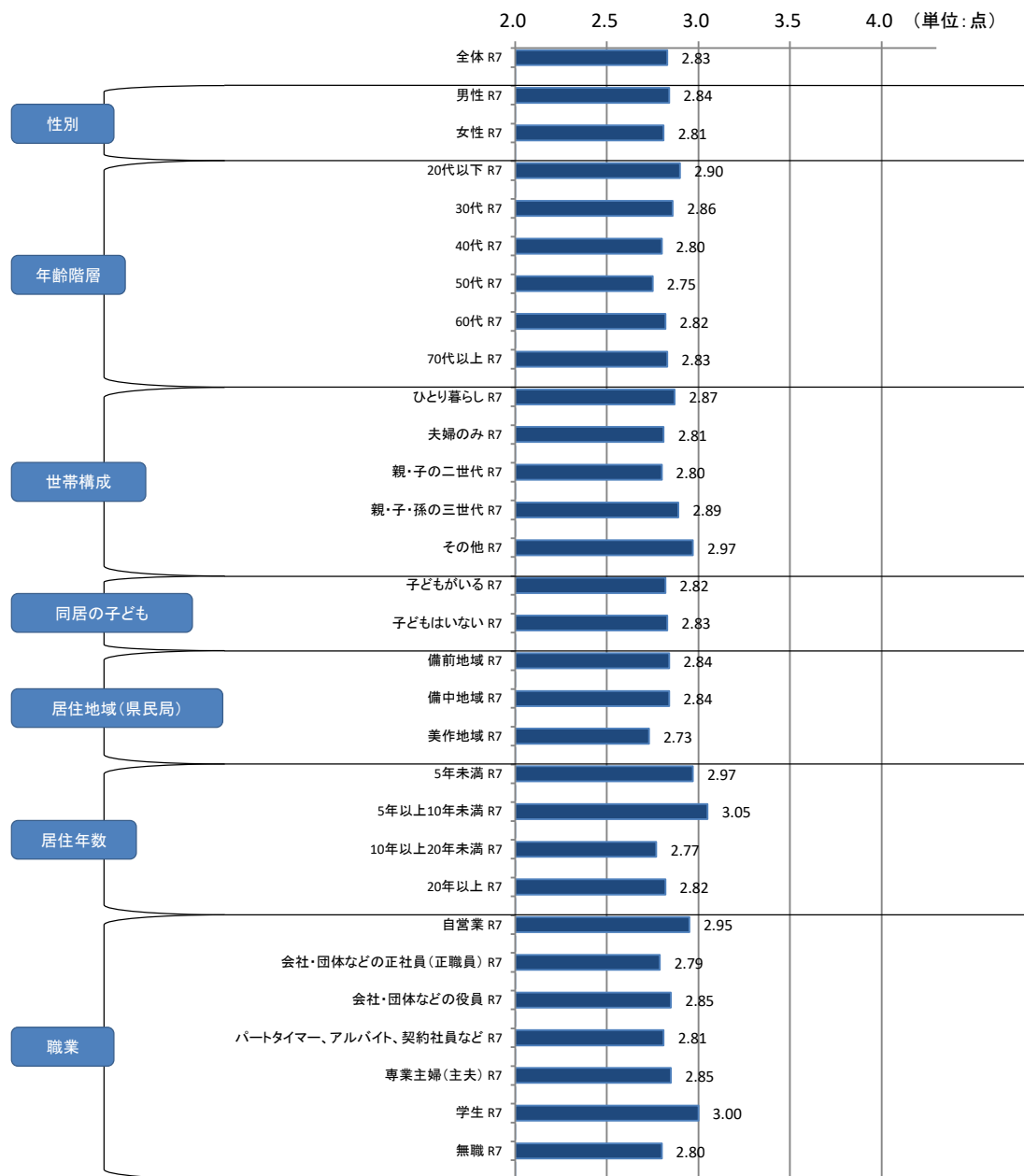
○温室効果ガスの削減に向けた取組等の推進 ○電気自動車等の普及拡大

満足度

【全体】



【属性別】



20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる

満 足 度

平均点	2.83 点	満足度の順位	第 14 位
-----	--------	--------	--------

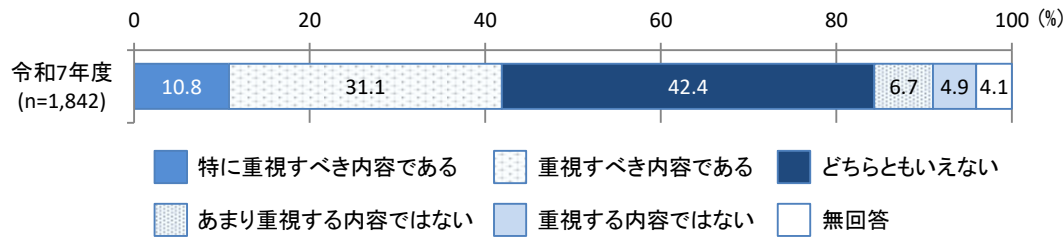
<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	満足度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(2.73 点)で満足度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年未満」(2.97 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.05 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」(2.95 点)、「学生」(3.00 点)で満足度が高くなっている。

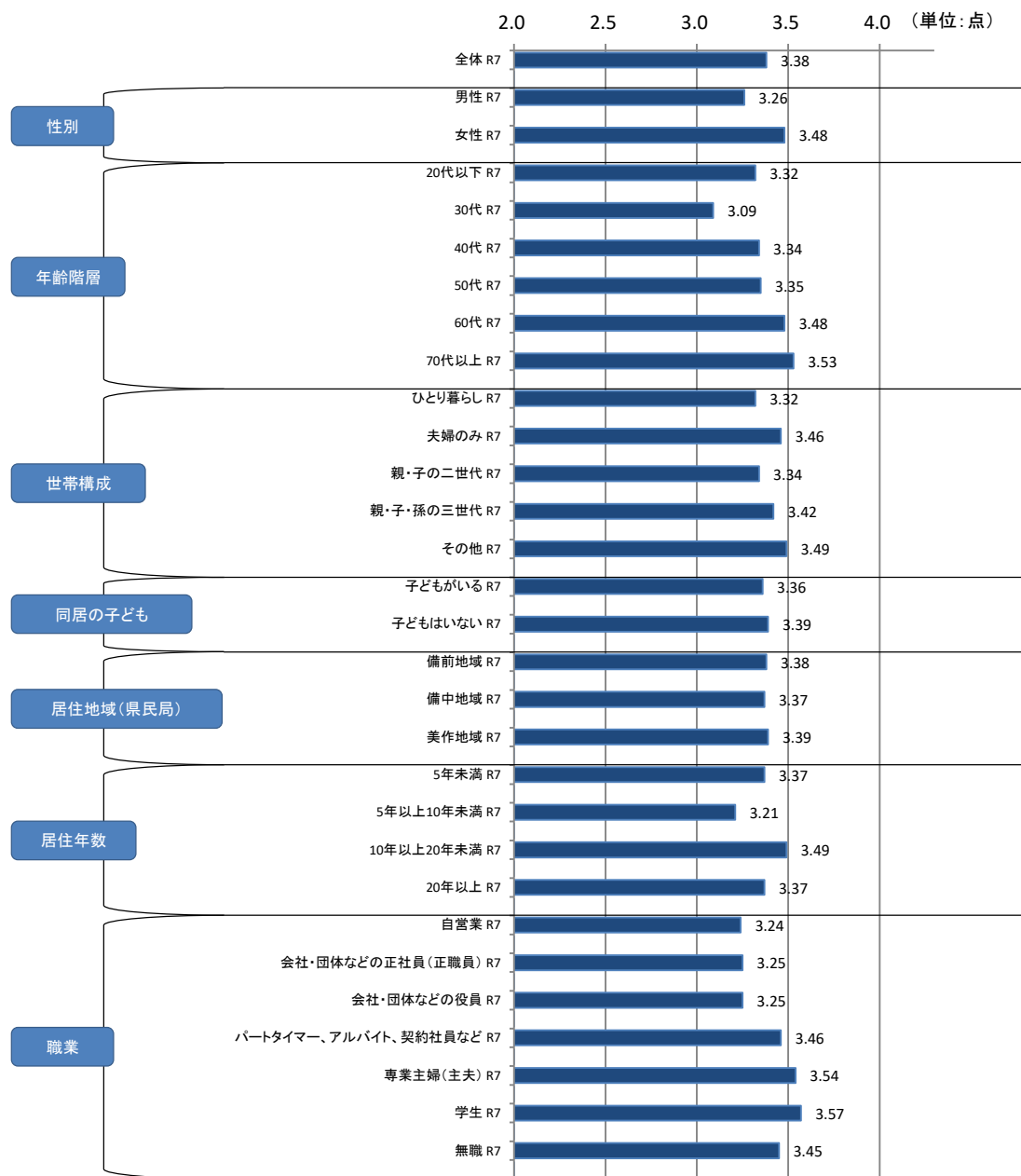
20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる

重 要 度

【全 体】



【属性別】



20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる

重 要 度

平均点	3.38 点	重要度の順位	第 22 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	「男性」（3.26 点）で重要度が低く、「女性」（3.48 点）で高くなっている。
【年齢階層別】	「30 代」（3.09 点）で重要度が低く、「60 代」（3.48 点）、「70 代以上」（3.53 点）で高くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.21 点）で重要度が低く、「10 年以上 20 年未満」（3.49 点）で高くなっている。
【職業別】	「自営業」（3.24 点）、「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.25 点）、「会社・団体などの役員」（3.25 点）で重要度が低く、「専業主婦（主夫）」（3.54 点）、「学生」（3.57 点）で高くなっている。

21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている

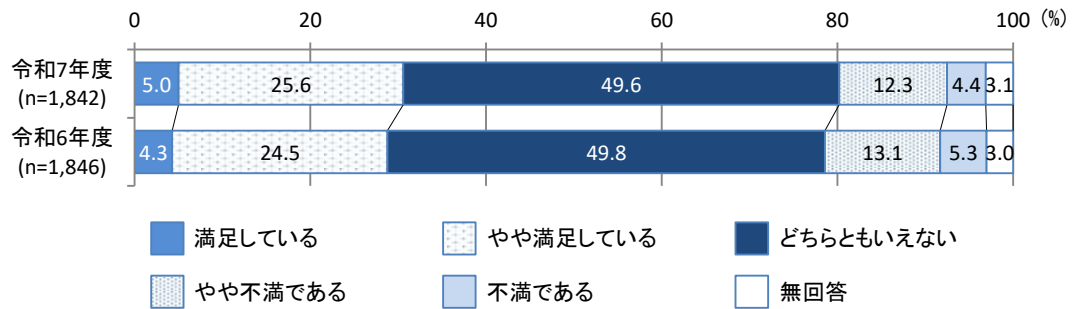
<施策例>

○文化とスポーツの力を活用した地域の活性化

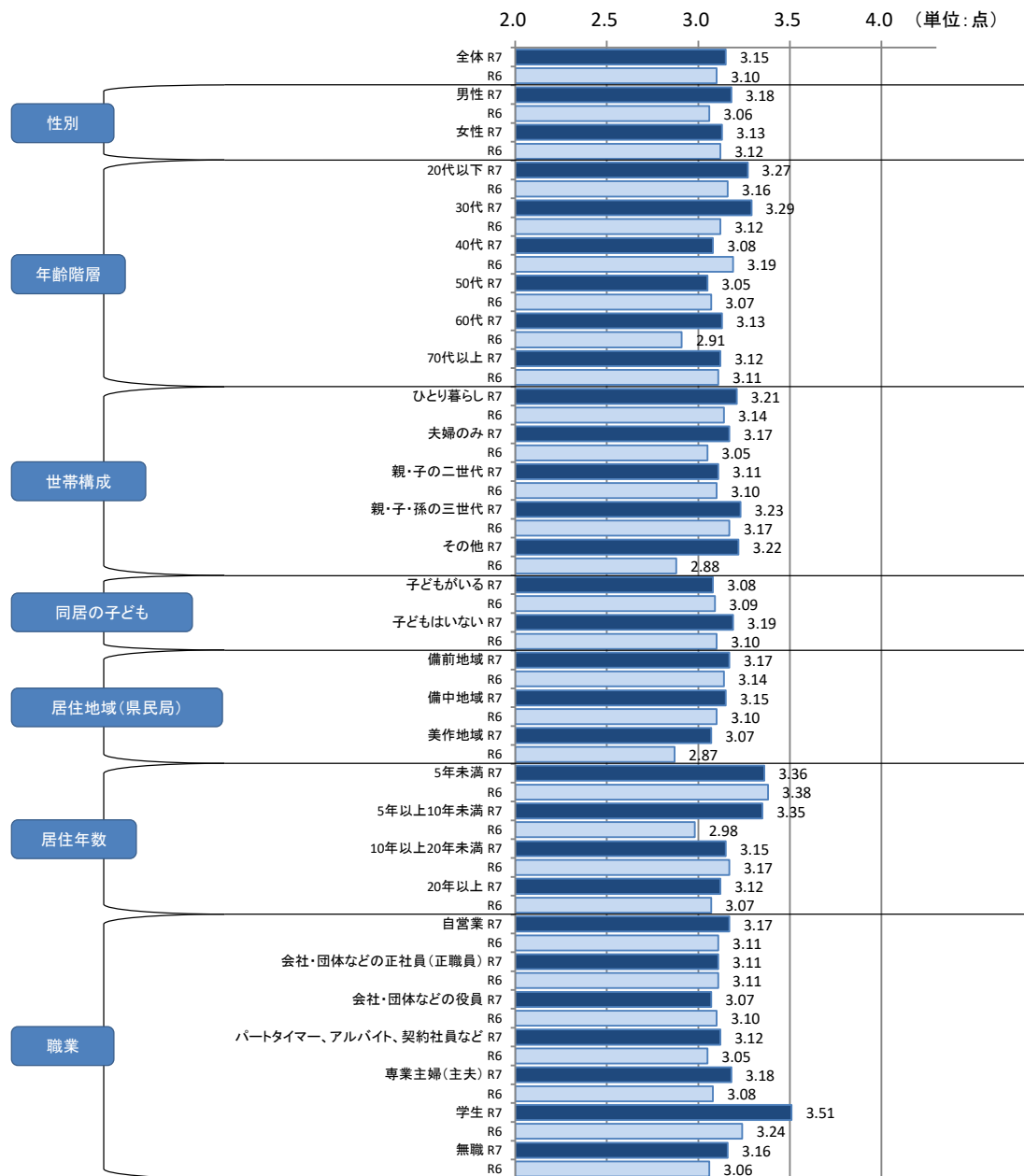
○生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進

満足度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている

満 足 度

平均点	3.15 点	満足度の順位	第 3 位
-----	--------	--------	-------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.27 点)、「30 代」(3.29 点)で満足度が高く、「50 代」(3.05 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.36 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.35 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「学生」(3.51 点)で満足度が高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

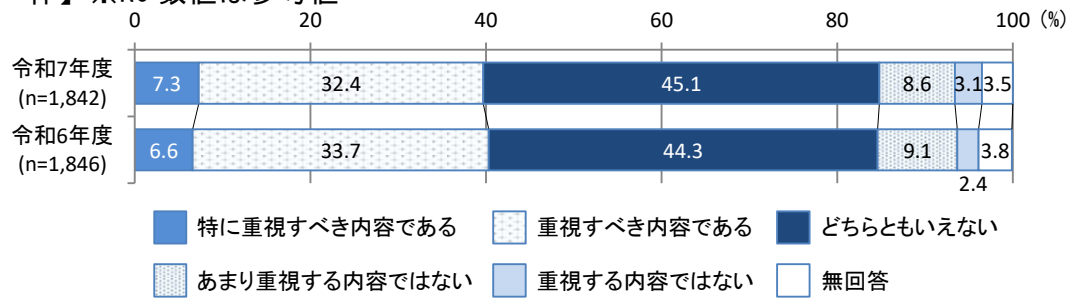
- ・全体の平均点(3.15 点)は、前年度(3.10 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(30.6%)が前年度(28.8%)を 1.8 ポイント上回っている。

【性別】	「男性」(3.18 点 前年度差 0.12 点)で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.27 点 前年度差 0.11 点)、「30 代」(3.29 点 前年度差 0.17 点)、「60 代」(3.13 点 前年度差 0.22 点)で満足度が上昇し、「40 代」(3.08 点 前年度差▲0.11 点)で低下している。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」(3.17 点 前年度差 0.12 点)で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.07 点 前年度差 0.20 点)で満足度が上昇している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.35 点 前年度差 0.37 点)で満足度が上昇している。
【職業別】	「専業主婦(主夫)」(3.18 点 前年度差 0.10 点)、「学生」(3.51 点 前年度差 0.27 点)、「無職」(3.16 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇している。

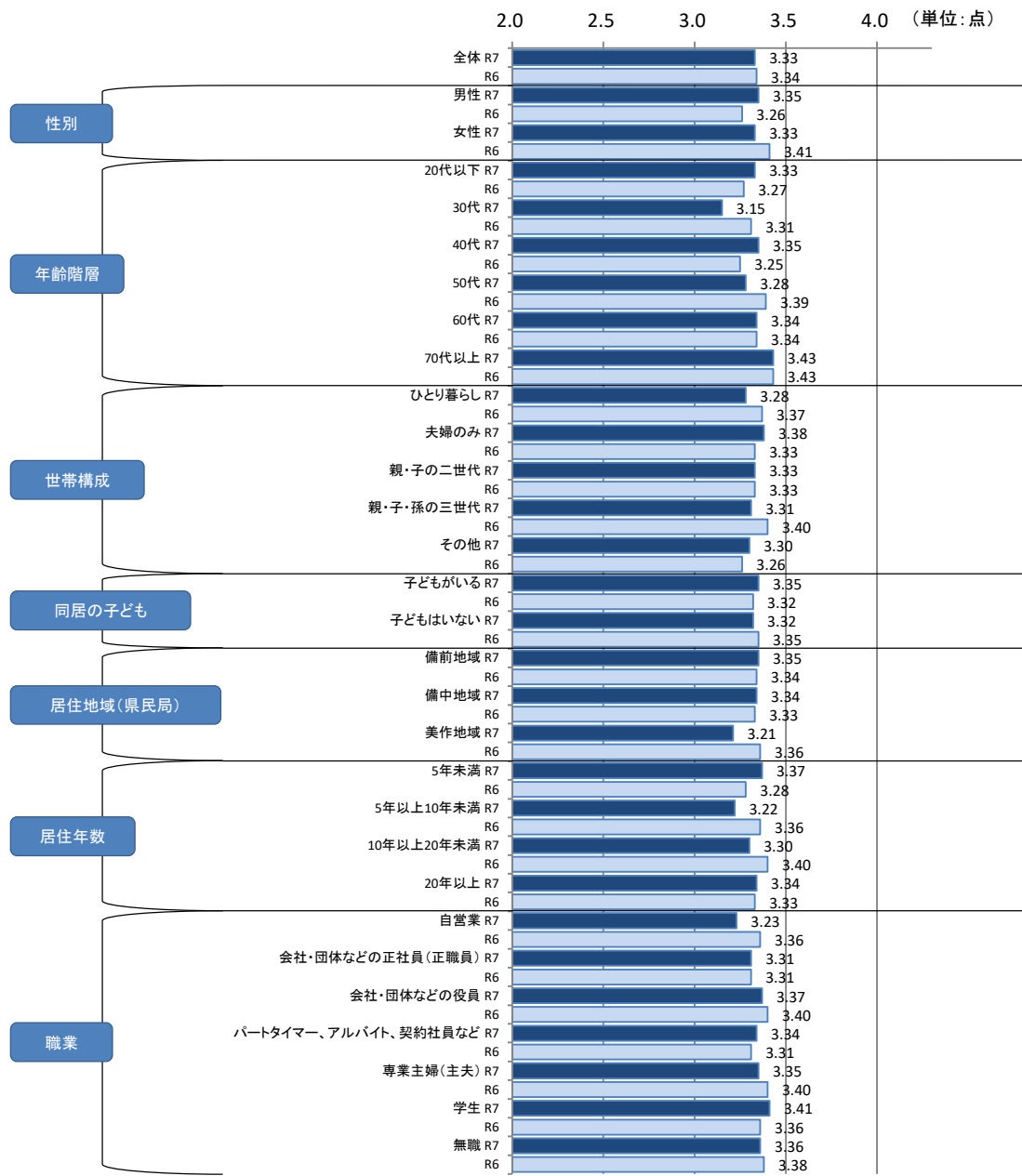
21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている

重 要 度

平均点	3.33 点	重要度の順位	第 23 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.15 点）で重要度が低く、「70 代以上」（3.43 点）で高くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.21 点）で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.22 点）で重要度が低くなっている。
【職業別】	「自営業」（3.23 点）で重要度が低くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点（3.33 点）は、前年度（3.34 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（39.7%）が前年度（40.3%）を 0.6 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.15 点 前年度差▲0.16 点）、「50 代」（3.28 点 前年度差▲0.11 点）で重要度が低下し、「40 代」（3.35 点 前年度差 0.10 点）で上昇している。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（3.21 点 前年度差▲0.15 点）で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.22 点 前年度差▲0.14 点）、「10 年以上 20 年未満」（3.30 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」（3.23 点 前年度差▲0.13 点）で重要度が低下している。

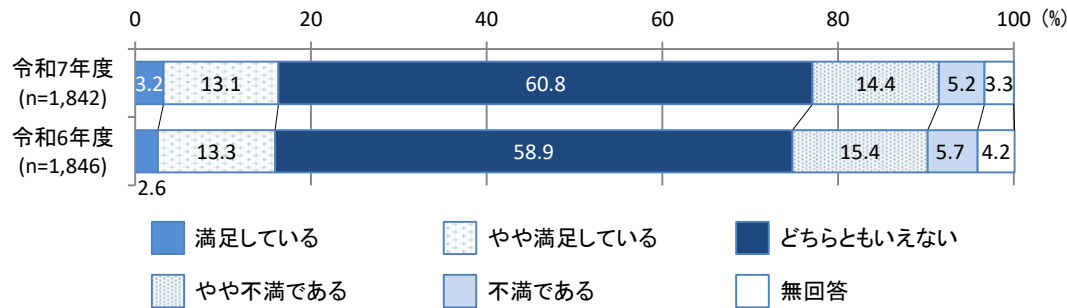
22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

<施策例>

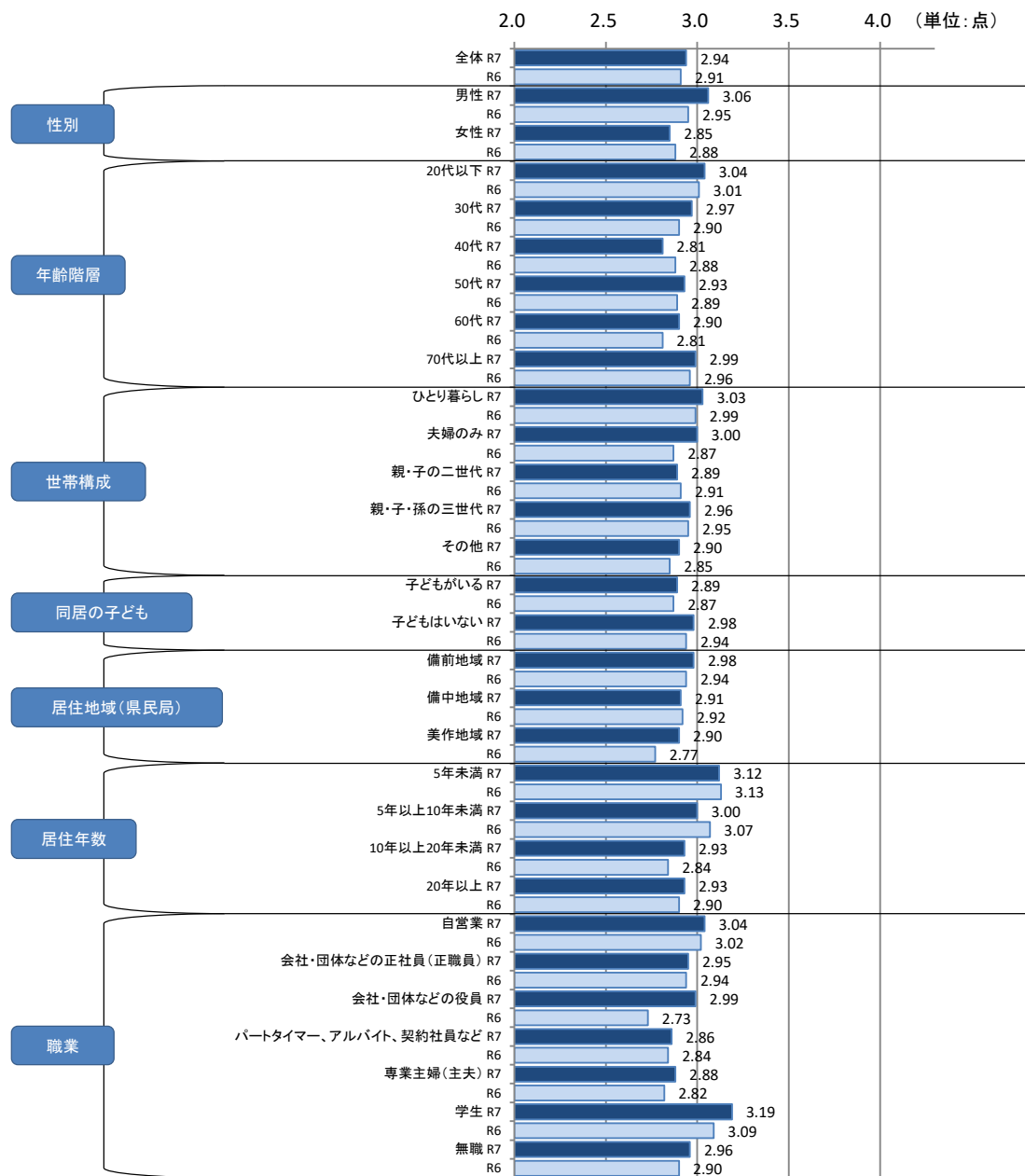
○「男女が共に輝くおかやまづくり」の推進

満足度

【全体】



【属性別】



22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

満足度

平均点	2.94 点	満足度の順位	第 12 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	「男性」（3.06 点）で満足度が高くなっている。
【年齢階層別】	「20 代以下」（3.04 点）で満足度が高く、「40 代」（2.81 点）で低くなっている。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」（3.12 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	「自営業」（3.04 点）、「学生」（3.19 点）で満足度が高くなっている。

<前年度との比較>

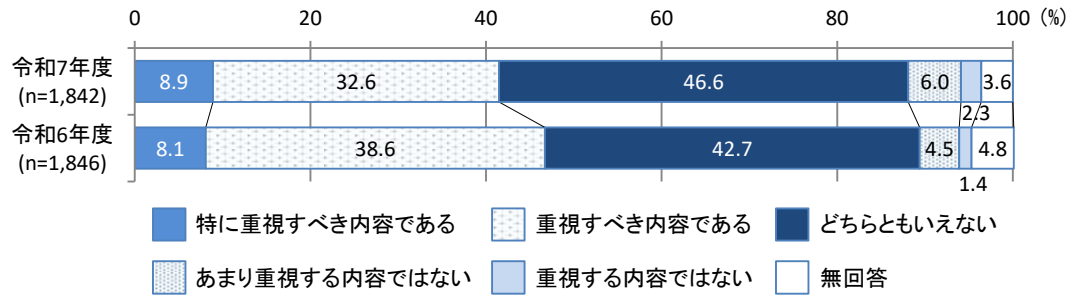
- ・全体の平均点（2.94 点）は、前年度（2.91 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度（16.3%）が前年度（15.9%）を 0.4 ポイント上回っている。

【性別】	「男性」（3.06 点 前年度差 0.11 点）で満足度が上昇している。
【年齢階層別】	満足度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」（3.00 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	「美作地域」（2.90 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。
【居住年数別】	満足度に大きな差はみられない。
【職業別】	「会社・団体などの役員」（2.99 点 前年度差 0.26 点）、「学生」（3.19 点 前年度差 0.10 点）で満足度が上昇している。

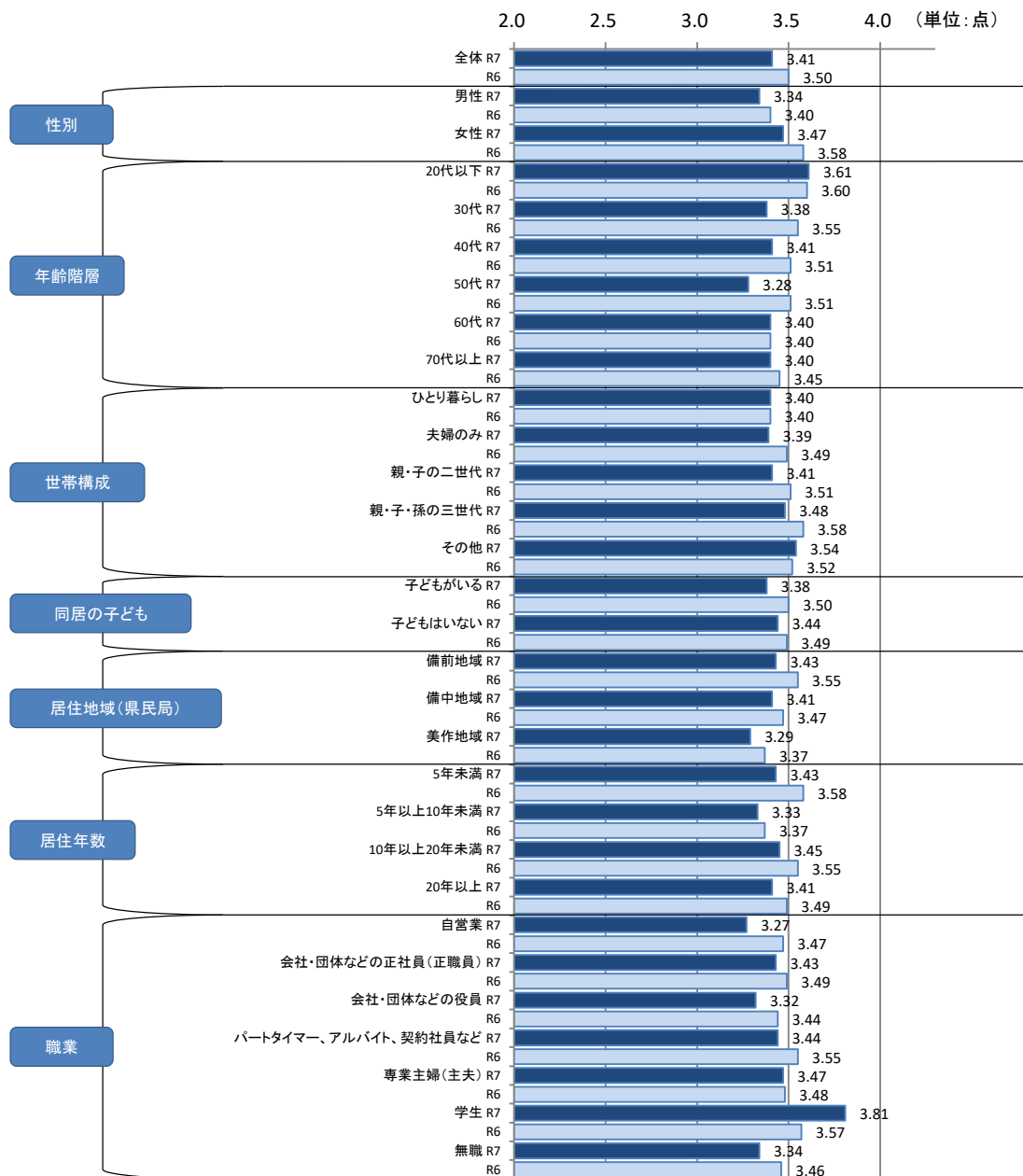
22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

重 要 度

【全 体】



【属性別】



22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

重 要 度

平均点	3.41 点	重要度の順位	第 21 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.61 点)で重要度が高く、「50 代」(3.28 点)で低くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」(3.29 点)で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	重要度に大きな差はみられない。
【職業別】	「自営業」(3.27 点)で重要度が低く、「学生」(3.81 点)で高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.41 点)は、前年度(3.50 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度(41.5%)が前年度(46.7%)を 5.2 ポイント下回っている。

【性別】	「女性」(3.47 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。
【年齢階層別】	「30 代」(3.38 点 前年度差▲0.17 点)、「40 代」(3.41 点 前年度差▲0.10 点)、「50 代」(3.28 点 前年度差▲0.23 点)で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「夫婦のみ」(3.39 点 前年度差▲0.10 点)、「親・子の二世帯」(3.41 点 前年度差▲0.10 点)、「親・子・孫の三世帯」(3.48 点 前年度差▲0.10 点)で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(3.38 点 前年度差▲0.12 点)で重要度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備前地域」(3.43 点 前年度差▲0.12 点)で重要度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.43 点 前年度差▲0.15 点)、「10 年以上 20 年未満」(3.45 点 前年度差▲0.10 点)で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」(3.27 点 前年度差▲0.20 点)、「会社・団体などの役員」(3.32 点 前年度差▲0.12 点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.44 点 前年度差▲0.11 点)、「無職」(3.34 点 前年度差▲0.12 点)で重要度が低下し、「学生」(3.81 点 前年度差 0.24 点)で上昇している。

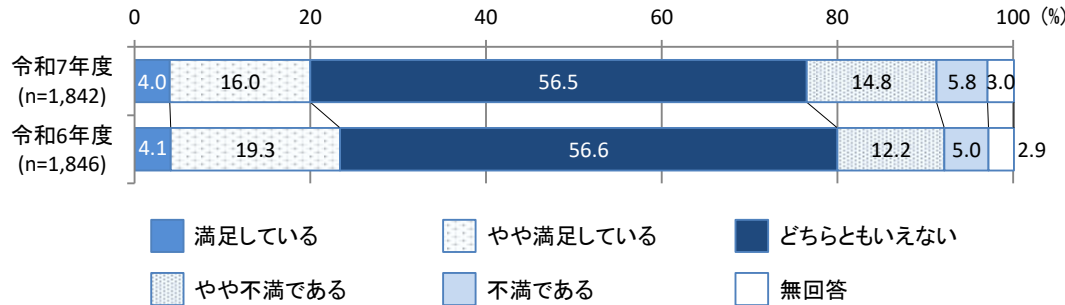
23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている

<施策例>

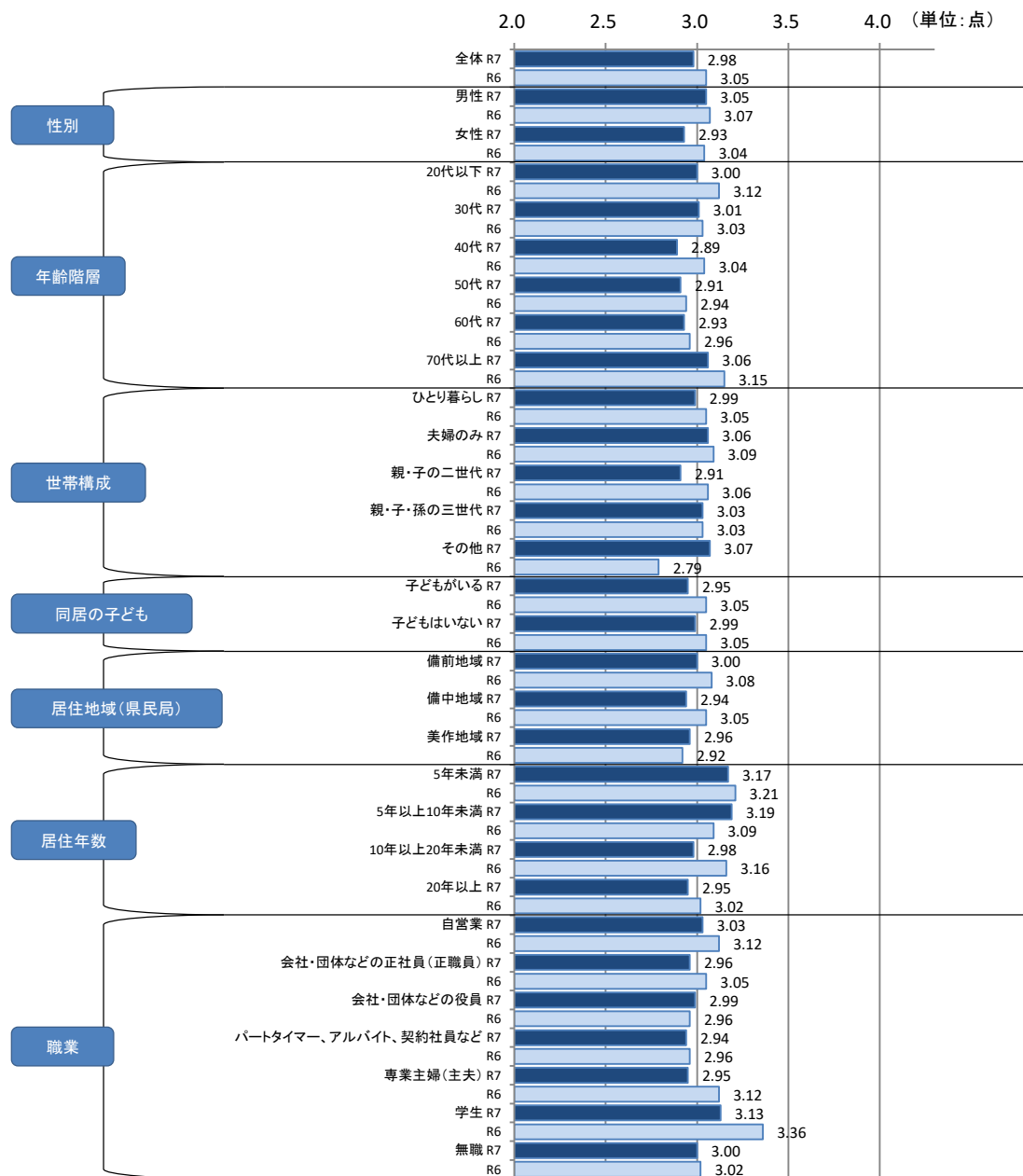
○人権尊重の社会づくりの推進

満足度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている

満 足 度

平均点	2.98 点	満足度の順位	第 8 位
-----	--------	--------	-------

＜平均点との比較＞

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	満足度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	満足度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年未満」(3.17 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.19 点)で満足度が高くなっている。
【職業別】	「学生」(3.13 点)で満足度が高くなっている。

＜前年度との比較＞ ※R6 数値は参考値

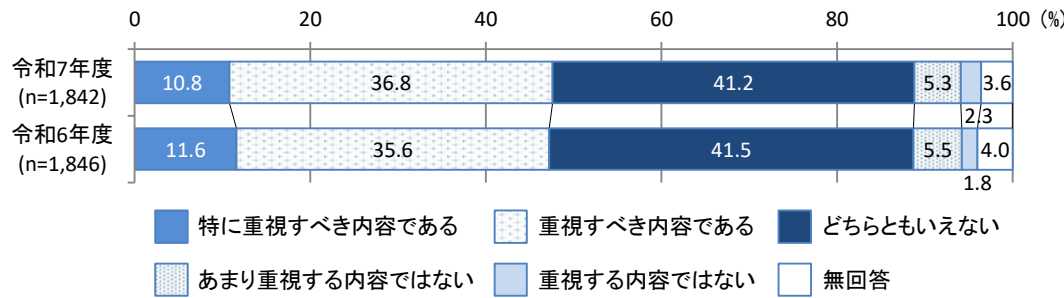
- ・全体の平均点(2.98 点)は、前年度(3.05 点)と比べ大きな差はみられない。
- ・『満足』との回答は、今年度(20.0%)が前年度(23.4%)を 3.4 ポイント下回っている。

【性別】	「女性」(2.93 点 前年度差▲0.11 点)で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「20 代以下」(3.00 点 前年度差▲0.12 点)、「40 代」(2.89 点 前年度差▲0.15 点)で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子の二世帯」(2.91 点 前年度差▲0.15 点)で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」(2.95 点 前年度差▲0.10 点)で満足度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	「備中地域」(2.94 点 前年度差▲0.11 点)で満足度が低下している。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」(3.19 点 前年度差 0.10 点)で満足度が上昇し、「10 年以上 20 年未満」(2.98 点 前年度差▲0.18 点)で低下している。
【職業別】	「専業主婦(主夫)」(2.95 点 前年度差▲0.17 点)、「学生」(3.13 点 前年度差▲0.23 点)で満足度が低下している。

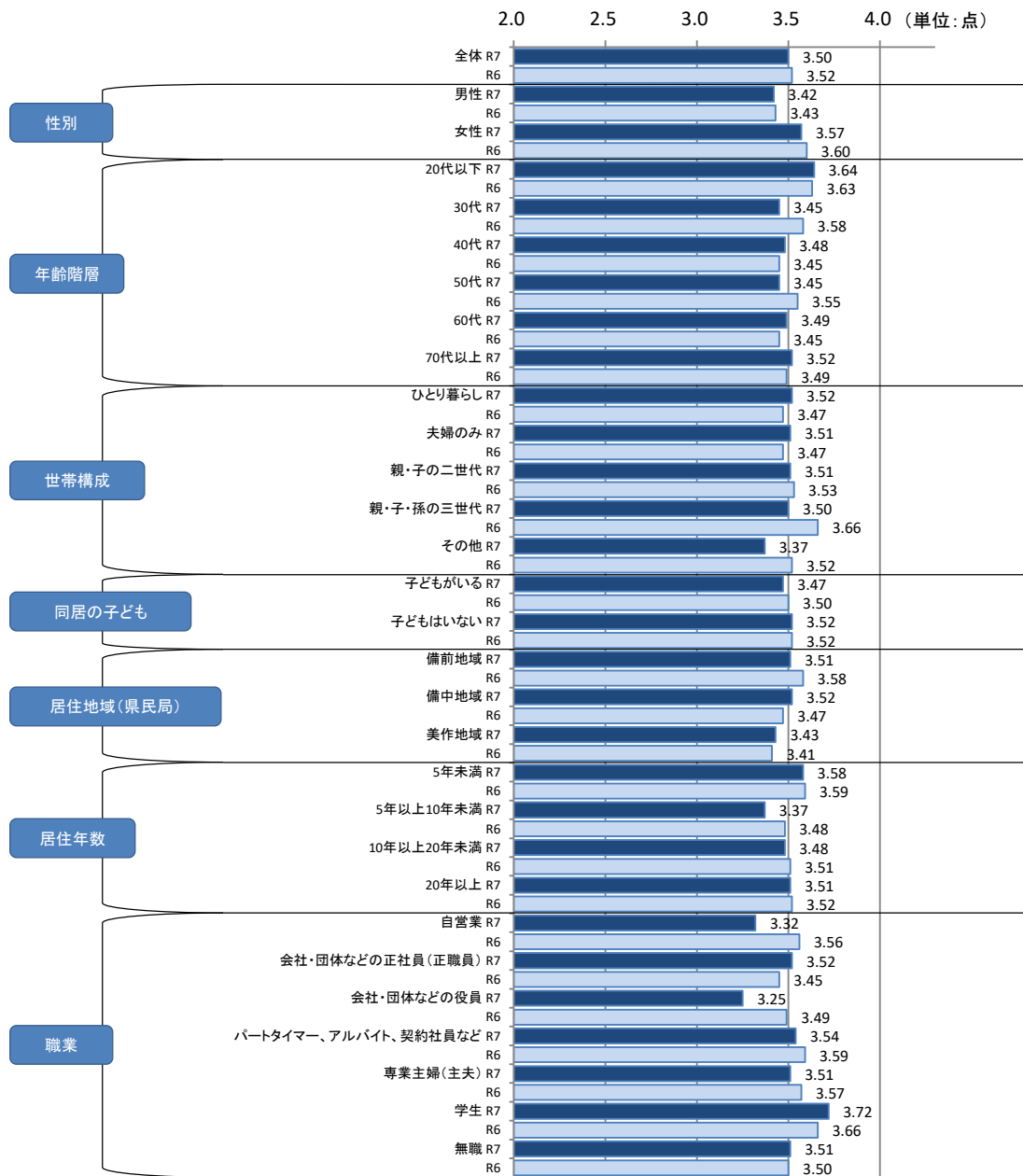
23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている

重 要 度

平均点	3.50 点	重要度の順位	第 17 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「20 代以下」 (3.64 点) で重要度が高くなっている。
【世帯構成別】	「その他」をのぞき重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」 (3.37 点) で重要度が低くなっている。
【職業別】	「自営業」 (3.32 点)、「会社・団体などの役員」 (3.25 点) で重要度が低く、「学生」 (3.72 点) で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点 (3.50 点) は、前年度 (3.52 点) と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度 (47.6%) が前年度 (47.2%) を 0.4 ポイント上回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」 (3.45 点 前年度差▲0.13 点)、「50 代」 (3.45 点 前年度差▲0.10 点) で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世代」 (3.50 点 前年度差▲0.16 点) で重要度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」 (3.37 点 前年度差▲0.11 点) で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」 (3.32 点 前年度差▲0.24 点)、「会社・団体などの役員」 (3.25 点 前年度差▲0.24 点) で重要度が低下している。

24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている

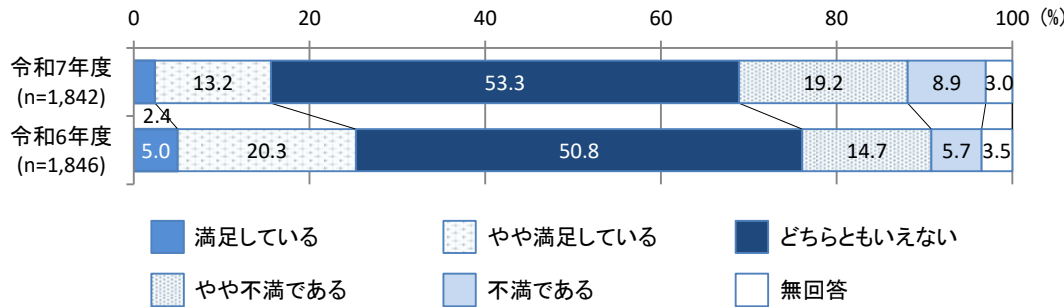
<施策例>

○首都圏アンテナショップを拠点とした岡山の魅力発信

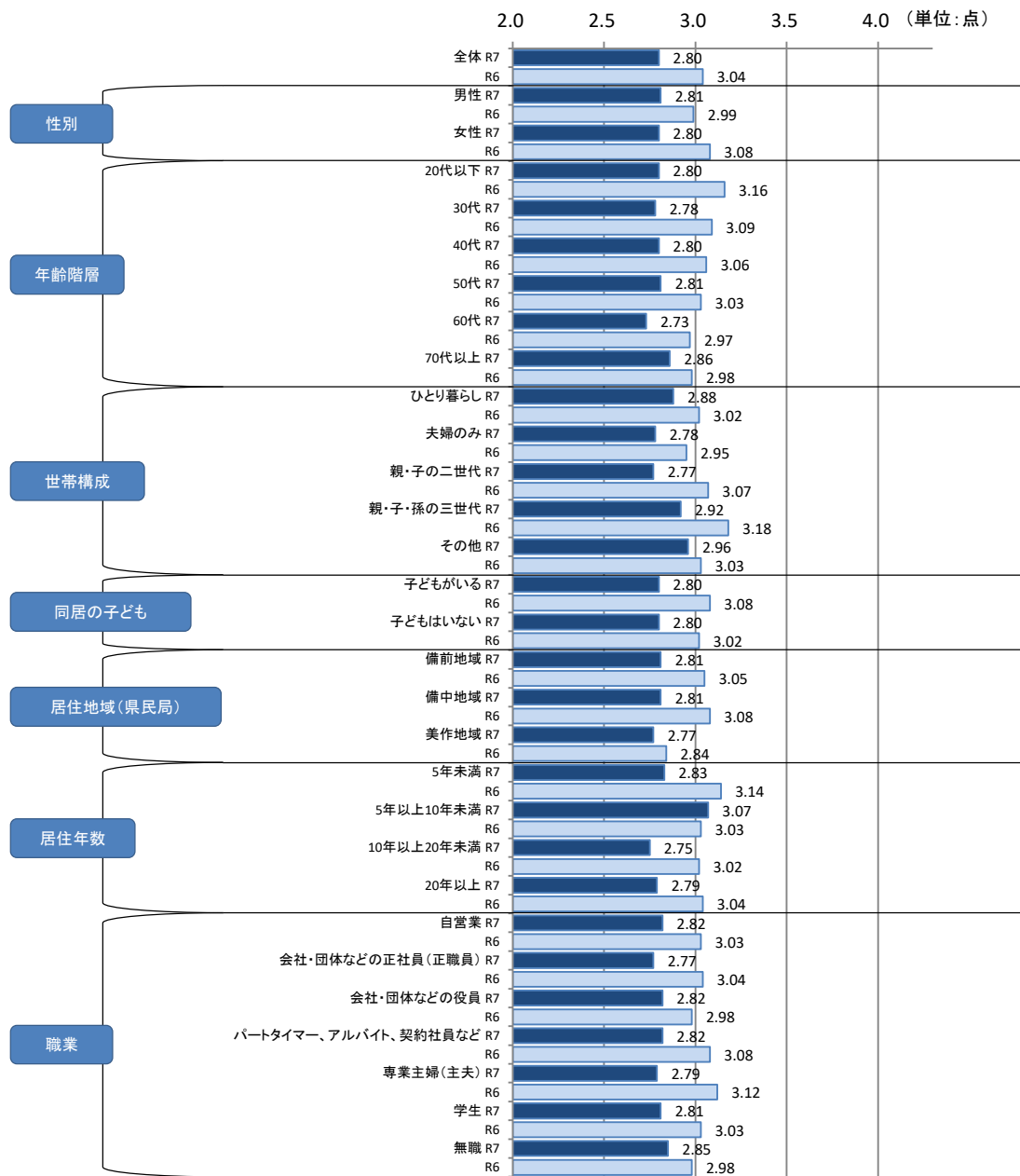
○SNS等による魅力発信の推進 ○わかりやすい県政情報の発信

満足度

【全体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている

満足度

平均点	2.80 点	満足度の順位	第 15 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	満足度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	満足度に大きな差はみられない。
【世帯構成別】	「親・子・孫の三世代」（2.92 点）で満足度が高くなっている。
【同居の子どもの有無別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住地域（県民局）別】	満足度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.07 点）で満足度が高くなっている。
【職業別】	満足度に大きな差はみられない。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

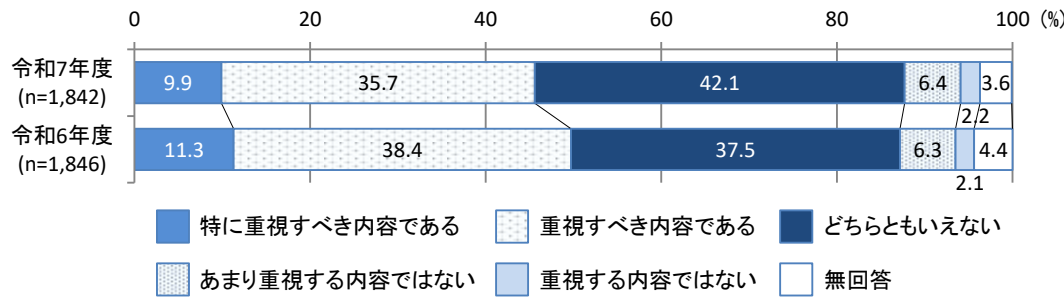
- ・全体の平均点（2.80 点）は、前年度（3.04 点）と比べ 0.24 点の低下となっている。
- ・『満足』との回答は、今年度（15.6%）が前年度（25.3%）を 9.7 ポイント下回っている。

【性別】	「男性」（2.81 点 前年度差▲0.18 点）、「女性」（2.80 点 前年度差▲0.28 点）で満足度が低下している。
【年齢階層別】	「20 代以下」（2.80 点 前年度差▲0.36 点）、「30 代」（2.78 点 前年度差▲0.31 点）、「40 代」（2.80 点 前年度差▲0.26 点）、「50 代」（2.81 点 前年度差▲0.22 点）、「60 代」（2.73 点 前年度差▲0.24 点）、「70 代以上」（2.86 点 前年度差▲0.12 点）で満足度が低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（2.88 点 前年度差▲0.14 点）、「夫婦のみ」（2.78 点 前年度差▲0.17 点）、「親・子の二世代」（2.77 点 前年度差▲0.30 点）、「親・子・孫の三世代」（2.92 点 前年度差▲0.26 点）で満足度が低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（2.80 点 前年度差▲0.28 点）、「子どもはいない」（2.80 点 前年度差▲0.22 点）で満足度が低下している。
【居住地域（県民局）別】	「備前地域」（2.81 点 前年度差▲0.24 点）、「備中地域」（2.81 点 前年度差▲0.27 点）で満足度が低下している。
【居住年数別】	「5 年未満」（2.83 点 前年度差▲0.31 点）、「10 年以上 20 年未満」（2.75 点 前年度差▲0.27 点）、「20 年以上」（2.79 点 前年度差▲0.25 点）で満足度が低下している。
【職業別】	「自営業」（2.82 点 前年度差▲0.21 点）、「会社・団体などの正社員（正職員）」（2.77 点 前年度差▲0.27 点）、「会社・団体などの役員」（2.82 点 前年度差▲0.16 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（2.82 点 前年度差▲0.26 点）、「専業主婦（主夫）」（2.79 点 前年度差▲0.33 点）、「学生」（2.81 点 前年度差▲0.22 点）、「無職」（2.85 点 前年度差▲0.13 点）で満足度が低下している。

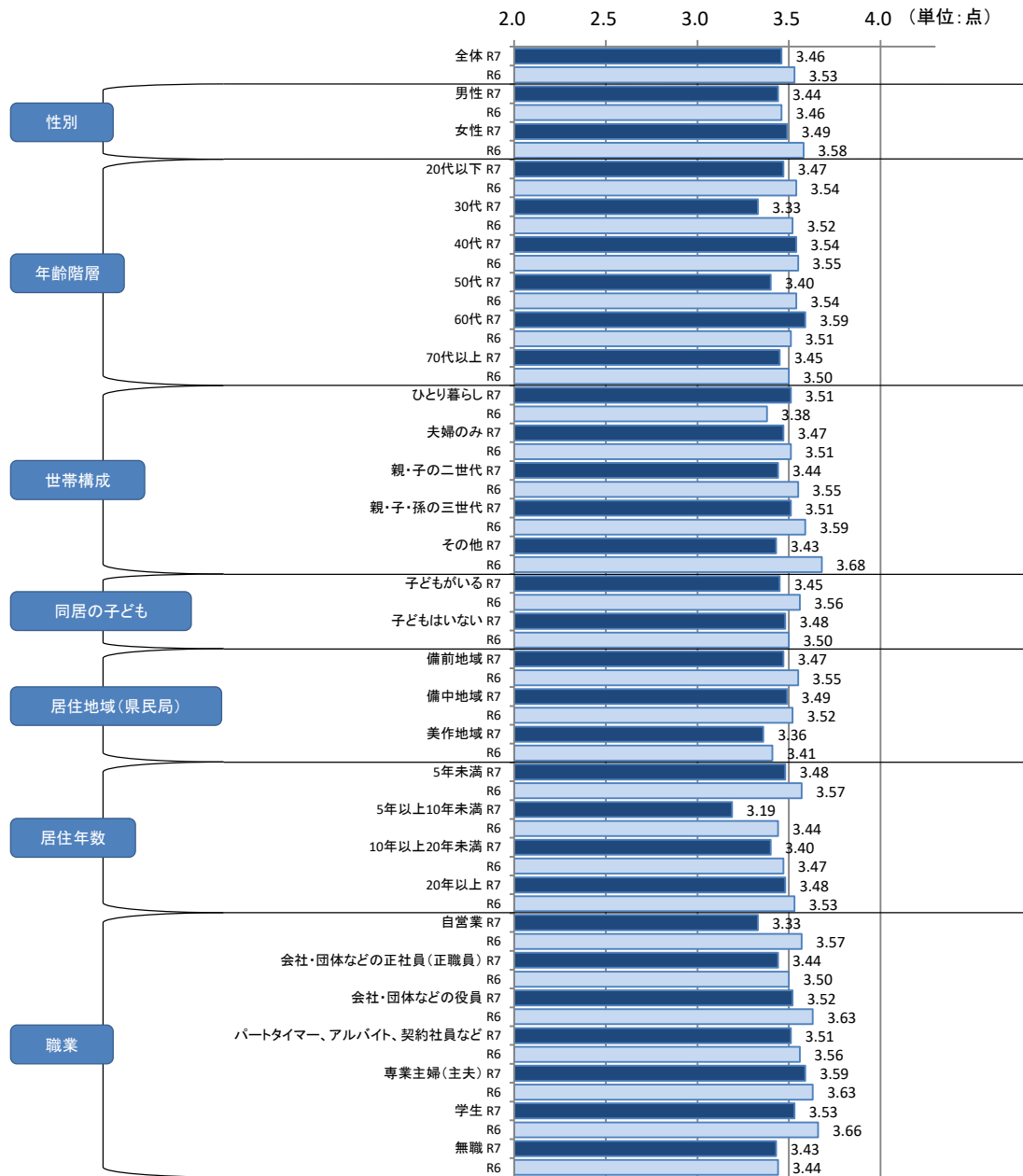
24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている

重 要 度

【全 体】※R6 数値は参考値



【属性別】※R6 数値は参考値



24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている

重 要 度

平均点	3.46 点	重要度の順位	第 20 位
-----	--------	--------	--------

<平均点との比較>

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.33 点）で重要度が低く、「60 代」（3.59 点）で高くなっている。
【世帯構成別】	重要度に大きな差はみられない。
【同居の子どもの有無別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住地域(県民局)別】	「美作地域」（3.36 点）で重要度が低くなっている。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.19 点）で重要度が低くなっている。
【職業別】	「自営業」（3.33 点）で重要度が低く、「専業主婦（主夫）」（3.59 点）で高くなっている。

<前年度との比較> ※R6 数値は参考値

- ・全体の平均点（3.46 点）は、前年度（3.53 点）と比べ大きな差はみられない。
- ・『重視すべき』との回答は、今年度（45.6%）が前年度（49.7%）を 4.1 ポイント下回っている。

【性別】	重要度に大きな差はみられない。
【年齢階層別】	「30 代」（3.33 点 前年度差▲0.19 点）、「50 代」（3.40 点 前年度差▲0.14 点）で重要度が低下している。
【世帯構成別】	「ひとり暮らし」（3.51 点 前年度差 0.13 点）で重要度が上昇し、「親・子の二世帯」（3.44 点 前年度差▲0.11 点）で低下している。
【同居の子どもの有無別】	「子どもがいる」（3.45 点 前年度差▲0.11 点）で重要度が低下している。
【居住地域(県民局)別】	重要度に大きな差はみられない。
【居住年数別】	「5 年以上 10 年未満」（3.19 点 前年度差▲0.25 点）で重要度が低下している。
【職業別】	「自営業」（3.33 点 前年度差▲0.24 点）、「会社・団体などの役員」（3.52 点 前年度差▲0.11 点）、「学生」（3.53 点 前年度差▲0.13 点）で重要度が低下している。